



Husqvarna®



K 7000 Chain

JA	取扱説明書	2-26
KO	사용자 설명서	27-50
ZH	操作手册	51-71
AR	دليل المشغل	72-94

目次

はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	22
安全性.....	4	搬送、保管、廃棄.....	23
組立.....	10	主要諸元.....	24
Operation (操作).....	11	適合宣言.....	26
メンテナンス.....	18		

はじめに

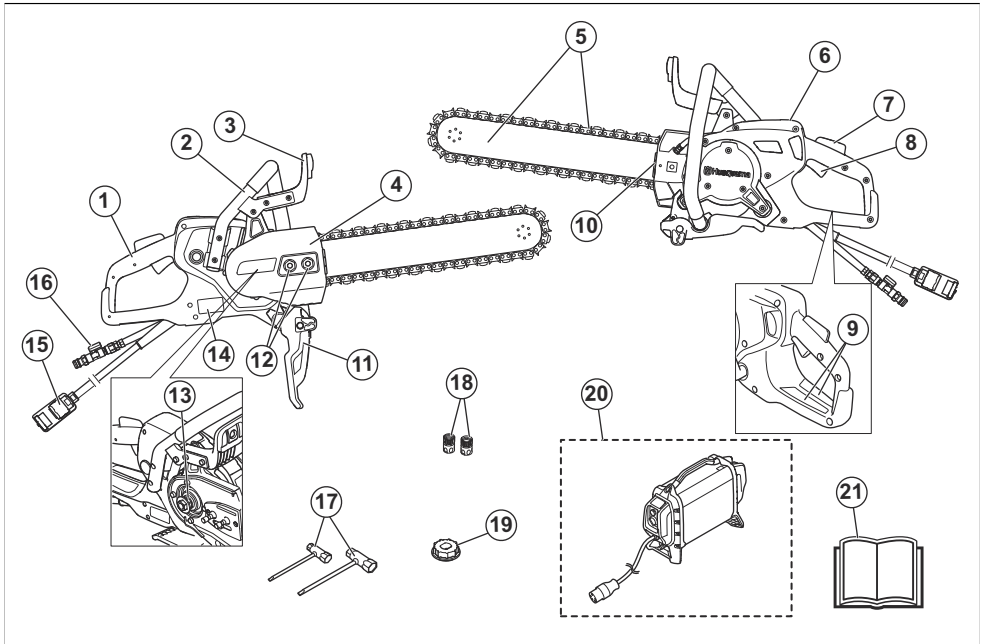
製品の説明

Husqvarna K 7000 Chain は、手持ち式のパワーカッターです。本製品を使用するには、本製品を所定のパワーパックに接続する必要があります。

用途

本製品は、石材および鋼材などの硬い材質の切断に使用します。他の作業に本製品を使用しないでください。

製品の概要



1. リアハンドル
2. フロントハンドル
3. ハンドガード
4. トランスミッションカバー
5. ガイドバーとダイヤモンドチェン (別売り)
6. ディスプレイ
7. パワートリガーロック
8. パワートリガー
9. 情報と警告ラベル
10. ダイヤモンドチェンテンション

11. スプレーガード
12. パーナット
13. キーウェイ、7 スプライン
14. 銘板
15. パワーバックコネクター
16. 水バルブ付き水接続インレット
17. コンビレンチ
18. 水コネクター
19. キーウェイ、9 スプライン
20. Husqvarna 高周波数パワーバック (必須、別売り)
21. 取扱説明書

製品に表記されるシンボルマーク



警告：本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本製品を使用する前に、この取扱説明書をよくお読みになり、指示内容をよく理解してください。



認可された保護ヘルメット、イヤマフ、防護メガネ、および呼吸器保護具を使用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。



鋸断時には粉塵が発生します。粉塵を吸入すると健康を害する恐れがあります。認定の呼吸器保護具を使用してください。常時、換気を十分に行ってください。



ガイドバーおよびダイヤモンドチェンから発生する火花により、燃料、木材、衣服、乾燥した草、その他の可燃物に火災が発生する可能性があります。



キックバックは突然かつ急に、勢いよく発生し、命にかかわる傷害を発生させることがあります。本製品を使用する前に、本書の説明をよく読み、理解してください。キックバック 11 ページを参照してください。



ダイヤモンドチェンにヒビやその他の損傷がないことを確認してください。



ダイヤモンドチェンを木材の切断に使用しないでください。



本製品は EC 指令適合製品です。



環境マーク本製品や本製品のパッケージは、一般廃棄物ではありません。電気・電子機器のリサイクル業者にリサイクルを依頼してください。

注記： 本製品に付いている他のシンボル/銘板は、一部の市場地域に向けた認定条件を示します。

シリアルプレート



行 1：ブランド、モデル (X、Y)

行 2：製品 ID

行 3：シリアル番号と製造日 (Y、W、X)：年、週、シーケンス番号

行 4：メーカー

行 5：メーカー住所

行 6：出力、カッティングブレードの回転数、ブレードの能力

行 7：製造国

製品の損傷

以下の場合、当社は製品の損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定販売店で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： このパワーツールに付属している安全に関する警告、注意事項、図、仕様をすべてお読みください。下記のすべての指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で作動する(コード付)パワーツールまたはバッテリー駆動(コードレス)のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを起動させないでください。パワーツールの、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は、子供やそばにいる人と十分な距離を置いてください。注意が散漫になると、操作ミスを起こす可能性があります。

電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用することで、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエータ、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。

- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まったりすると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合、電源を保護するために漏電遮断器(RCD)をご利用ください。RCDは感電の危険を低減します。



注意： 製品を高圧水で洗浄しないでください。電気系統やモーターに水が浸入して、製品が破損したり、ショートしたりする原因となります。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常態に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止します。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを拾ったり運ぶ前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、負傷の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まる恐れがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。

ださい。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。

- パワーツールの使用で発生する実際の振動は、公称合成振動値と異なり、ツールの使用方法に依存します。作業者は、自分自身を保護する目的で、実際の使用状況（ツールの電源をオフにする回数および、トリガー動作やアイドル運転の回数など、運転サイクルのあらゆる部分を考慮）における振動暴露予測を基本にした安全対策を確認する必要があります。
- モーターの作動中は、カッティング装置から距離を保ってください。

パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行います。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。
- 調整やアクセサリの変更を行ったり、パワーツールを保管したりする前に、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管し、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールのメンテナンスを行ってください。可動部品の調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いである切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすいと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。
- いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本機的设计に変更を加えないでください。常に、純正のスベアパーツを使用してください。承認を受けていない修正と付属品の使用、あるいはそのいずれかは、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。
- 配管や電気ケーブルが、作業エリアや切断する材料を通っていないことを確認してください。

- ガス管の通っている場所を確認し、必ず印をつけてください。ガス管付近での切断作業には危険が伴います。爆発の危険があるため、切断中に火花が発生しないようにしてください。作業に集中してください。不注意により、重大な傷害や死亡事故を引き起こすことがあります。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。
- 損傷したバッテリーパックを洗って修理しようとししないでください。バッテリーパックの修理は、製造元または認定サービス代理店しか行えません。

パワーカッターの安全に関する警告

- アクセサリの定格速度は、パワーツールに刻印されている最大速度以上でなければなりません。アクセサリがその定格速度より速く動く、壊れて飛散することがあります。
- 身体保護具を着用してください。用途に応じて、防護マスク、安全ゴーグル、または保護メガネを使用してください。必要に応じて、防塵マスク、イヤーマフ、手袋、そして小さな研磨剤や破片を防ぐ業務用エプロンを着用してください。防護メガネは、さまざまな作業で発生する破片の飛散を防げるものでなければなりません。防塵マスクや保護マスクは、作業で発生する粒子をろ過できるものでなければなりません。強度の騒音に長時間さらされていると、聴力が低下する可能性があります。
- 立会人と作業エリアの間に安全な距離を保ってください。作業エリアに入る人は、身体保護具を着用しなければなりません。切削物の破片や壊れたホイールが飛散し、作業エリア外でも負傷事故が起きる可能性があります。
- 隠れた配線にカッティングアクセサリが触れる可能性のある作業を実施する際には、絶縁された保持面だけでパワーツールを持ってください。通電している配線にカッティングアクセサリが接触すると、パワーツールの露出している金属部分が通電状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- アクセサリが完全に停止するまで、パワーツールを置かないでください。回転するホイールにより表面が引き込まれ、パワーツールが制御不能になる場合があります。
- 持ち運びの間、パワーツールを始動しないでください。回転しているアクセサリに誤って接触すると衣服が巻き込まれ、アクセサリが身体に引き込まれてしまいます。
- パワーツールの通気孔を定期的に清掃してください。モーターのファンがハウジング内の塵を吸い込みます。金属粉が溜まりすぎると、電気事故が発生する可能性があります。
- パワーツールを可燃物の近くで運転しないでください。火花がこれらの可燃物に引火する可能性があります。

キックバックとそれに関連する警告

キックバックは、ガイドバーの先端が物体に接触したとき、または作業物が近すぎて切り口にダイヤモンドチェーンが挟まれたときに発生します。先端が障害物に触れると、反動の力が突然発生し、ガイドバーが上方向または使用者に向かって勢い良く戻ってきます。ダイヤモンドチェーンのガイドバーの上部が挟まれると、ガイドバーが使用者へ向かって急激に押し戻されます。これらの反動による動作はいずれも、チェーンの制御を不可能にして、深刻な人的傷害を招くことがあります。チェーンに搭載されている安全装置を頼り過ぎないようにしてください。ダイヤモンドチェーンの使用にあたっては、事故や怪我なく切断作業を行うために、いくつかの段階を踏む必要があります。キックバックは、ダイヤモンドチェーンの誤った使用あるいは不適正な操作手順や操作条件などの結果生じるものであり、以下に示す正しい予防措置を講じることで避けることが可能です。

- 親指と他の指で取り囲むようにしっかりとダイヤモンドチェーンのハンドルを握ります。キックバックに耐えられるように、両手でチェーンを持ちながら、体と腕の位置を決めてください。適切な予防措置を講じれば、使用者がキックバックを制御できます。ダイヤモンドチェーンを離さないでください。
- 無理な体勢で作業したり、肩の高さよりも上の位置の物体を切断したりしないでください。こうすることで、先端が偶発的に何かに接触するのを防ぐことができます、不測の事態でもチェーンを適切に制御することが可能になります。
- 交換用ガイドバーとソーチェンは、ハスクバーナの指定品のみを使用してください。不適切なガイドバーやソーチェンに交換した場合、チェーンの損傷やキックバックが起こることがあります。
- ソーチェンの目立てやメンテナンスについては、本書の記載にしたがってください。デブスゲージの高さの減少は、キックバックの増加につながります。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 不注意な取り扱いや誤った取り扱いをするとパワーカッターは危険な道具となり、重傷や死亡にいたるおそれがあります。本取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。また、作業者が本製品を初めて使用する場合、使用前に実践的な指示を受けることを推奨します。
- 本製品を改造しないでください。メーカーが認可していない改造は、重傷や死亡事故の原因となるおそれがあります。
- 他の人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。
- 常に、純正のアクセサリやスペアパーツを使用してください。メーカーが認可していないアクセサリやスペアパーツは、重傷や死亡事故の原因となるおそれがあります。

- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 子供や本製品の扱いに不慣れた人に本製品を使用させないようしてください。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- 許可された人のみが本製品を操作してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- この取扱説明書に記載されている情報は、専門家の技術や経験に相当するものではありません。安全性に懸念が生じる状態になったら、作業を停止し、専門家のアドバイスを受けてください。販売店にお問い合わせください。確信を持ってない作業は行わないでください。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- パワーカッターを使用する前に、キックバックの影響とその回避方法を理解する必要があります。キックバック **11** ページを参照してください。
- この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、保守作業を行ってください。一部のメンテナンスと整備は、認定サービスセンターが実施する必要があります。メンテナンススケジュール **18** ページを参照してください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。これらの条件は、視力、注意力、調整力、判断力に悪影響を及ぼす可能性があります。
- ダイヤモンドチェーンの火花がガソリン、ガス、木、衣服、枯れ草などの可燃物に引火する可能性があります。
- アスベスト材を切断しないでください。

使用者の身体保護具



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 作業中は、必ず認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で負傷の危険性をなくすることができるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合でも、負傷の程度を軽減できます。プロテクティブ装具の選択については、サービス代理店にご相談ください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。

- 認可されたイヤマフを使用してください。長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。モーターが停止したら、すぐにイヤマフを外すようにしてください。
- 認可された保護メガネを使用し、飛散物に当たって負傷する危険を軽減してください。防護マスクを使用する場合、認可された保護ゴーグルも着用する必要があります。認可された保護ゴーグルは、米国のANSI Z87.1あるいはEU諸国のEN 166規格に適合していなければなりません。バイザーは、EN 1731規格に適合していなければなりません。
- 丈夫な作業用手袋を着用してください。
- 認可された呼吸器保護具を使用してください。材料の切断、粉砕、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工する素材の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。
- 体の動きを制限することのない、体にフィットした、丈夫で快適な作業服を着用してください。切断の際には火花が発生し、衣服に着火することがあります。Husqvarnaは、防火綿または厚地のデニムを着ることを推奨します。ナイロン、ポリエステル、レーヨンなどの材質の衣服は着用しないでください。このような材質が発火した場合、溶けて肌にはりつく場合があります。短パンは着用しないでください。
- つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のブーツを着用してください。
- 常に救急キットを近くに用意してください。



- ダイヤモンドチェンから火花が発生することがあります。常に消火器を使用できる状態にしておいてください。

振動への安全対策



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品の操作中、振動が本製品から作業者に伝わります。本製品を定期的かつ頻繁に操作すると、作業者の負傷の程度が増加するおそれがあります。怪我は、指、手、手首、腕、肩、神経と血液供給、またはその他の身体の一部で発生する可能性があります。怪我のために衰弱する場合や永続的な怪我になる場合があります、数週間、数か月、または数年の間に

徐々に悪化する可能性があります。可能性がある怪我には、血液循環系、神経系、関節、およびその他の身体構造の損傷が含まれます。

- 症状は、製品の操作中またはその他のときに発生することがあります。症状があるときに本製品を操作し続けると、症状が悪化するか、または恒久的になる場合があります。以下の症状またはその他の症状が発生した場合は、医師の診断を受けてください。
 - しびれ、感覚まひ、うずき、ちくちくする痛み、刺すような痛み、やけど、ずきずきする痛み、ぎこちなさ、力が入らない、皮膚の色や状態の変化などがあります。
- 症状は低温で悪化することがあります。低温の環境で本製品を操作する際は、暖かい衣服を着用し、手を暖かくして乾燥させてください。
- 取扱説明書の記載に従って本製品をメンテナンスおよび操作し、適切な振動レベルを維持してください。
- 本製品には、ハンドルから作業者への振動を軽減する防振装置が装備されています。本製品の作業性能を発揮させるため、本製品には力をかけて押さないでください。本製品のハンドルを軽く持ち、本製品を制御して安全に操作してください。必要以上にハンドルをエンドストップに押し込まないでください。
- ハンドルのみを掴んで操作してください。他のすべての身体の部分は本製品から離してください。
- 強い振動が突然発生した場合は、直ちに本製品を停止してください。振動が増加した原因を解消するまで、操作を続行しないでください。
- 大理石や硬いコンクリートを切断する場合は、柔らかいコンクリートを切断する場合よりも振動が大きくなります。刃先が丸くなっていたり、欠陥があったり、タイプが正しくない、または目立てが不適切なカッティング装置を使用すると、振動レベルが高くなります。

本製品の安全装置



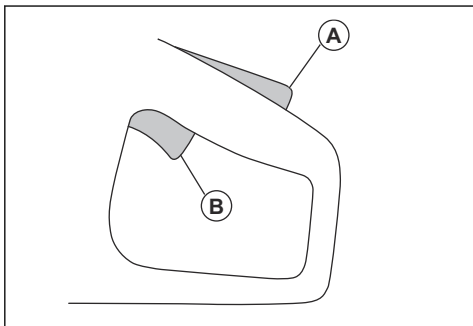
警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 損傷している、または正しく動作していない安全装置を取り付けた状態で、製品を使用しないでください。
- 安全装置は定期的な点検してください。安全装置が損傷している、または正しく動作していない場合は、Husqvarna 認定サービス代理店にお問い合わせください。
- 安全装置を改造しないでください。
- 保護プレートや保護カバー、安全スイッチ、その他の保護装置に損傷がある、または取り付けられていないときは、本製品を使用しないでください。

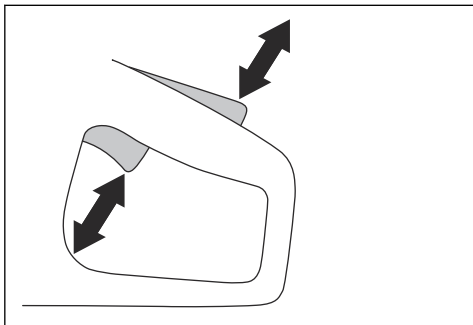
パワートリガーと水の ON/OFF バルブ

パワートリガーロックは、偶発的な電源の操作を防ぎ、水の ON/OFF バルブを調整します。

ハンドルを持って、パワートリガーロック (A) を押すと、パワートリガー (B) が解除されて水バルブが開きます。

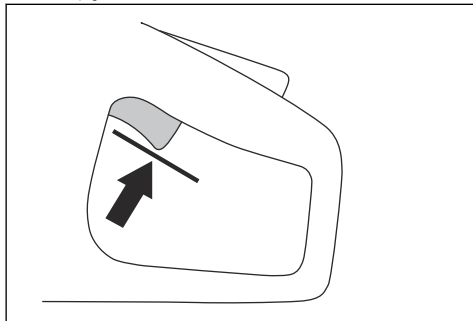


ハンドルから手を放すと、パワートリガーとパワートリガーロックは元の位置に戻ります。この機能により、パワートリガーがロックされ、本製品が停止します。水バルブは閉位置に戻ります。

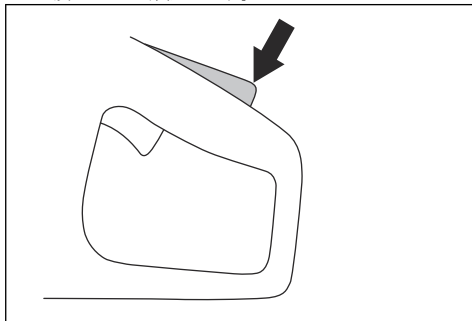


パワートリガーロックの点検

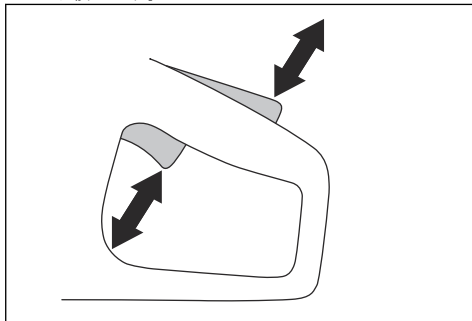
1. パワートリガーロックを解放したとき、パワートリガーがアイドリングの位置になっていることを確認します。



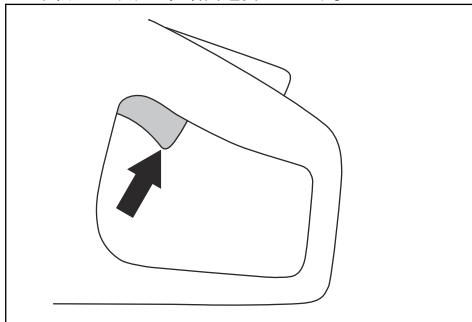
2. パワートリガーロックを押し、指を放すと元の位置に戻ることを確認します。



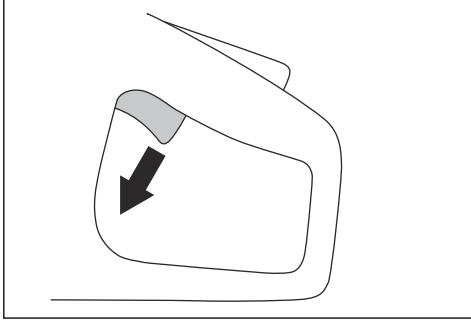
3. パワートリガーとパワートリガーロックがスムーズに動き、リターン springs が正しく機能することを点検します。



4. 本製品を始動し、最高速度にします。



5. パワーコントロールを放し、ダイヤモンドチェンが10秒未満で停止して静止状態が保たれていることを確認します。



X-Halt

注記： X-Halt 機能は、PP 70 および PP 8 とのみ互換性があります。

X-Halt 機能は、キックバックが発生したときに作動する電子的ブレーキシステムです。この機能はキックバックによる負傷の危険を低くするもので、完全に防止するものではありません。キックバックの発生を防止して負傷の危険を低くするには、安全作業の技術が必要です。

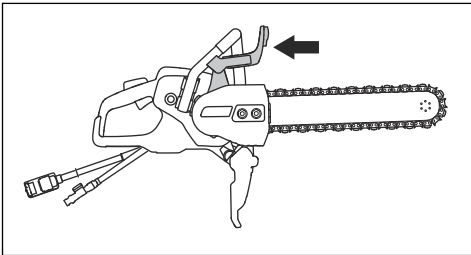
X-Halt 機能は、本製品がオンのときは常に有効です。

ハンドガード



警告： 本製品を始動する前に、ハンドガードが正しく取り付けられていることを確認します。ハンドガードがない、不具合がある、またはひびがある場合は、本製品を使用しないでください。

ハンドガードは、回転中のダイヤモンドチェンによる手の負傷を防止します。



ハンドガードの点検



警告： ハンドガードが損傷していると、負傷の原因になります。

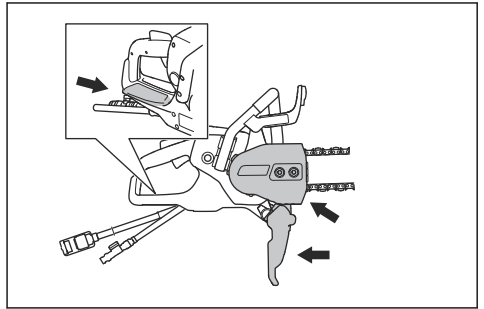
1. ハンドガードが正しく取り付けられ、損傷の兆候がないことを確認してください。
2. ハンドガードにひびがなく、損傷していないことを確認してください。
3. 損傷している場合は、ハンドガードを交換します。

トランスミッションカバー、スプレーガードおよびリヤハンドルガード



警告： 本製品を使用する前に、トランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードが正しく取り付けられていることを確認してください。部品がない、不具合がある、または亀裂がある場合は、本製品を使用しないでください。

トランスミッションカバーとスプレーガードは、回転中のダイヤモンドチェンによる手の負傷を防止します。スプレーガードとリヤハンドルは、ダイヤモンドチェンまたは切断した材料の破片が作業者的の方に飛散し、作業者が負傷するのを防止します。



トランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードの点検



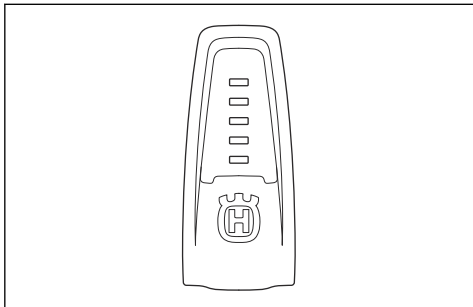
警告： 損傷したトランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードを使用すると、負傷の原因となる場合があります。

1. トランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードが正しく取り付けられており、損傷の兆候がないことを確認します。
2. トランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードに亀裂や損傷がないことを確認します。
3. トランスミッションカバー、スプレーガード、リヤハンドルガードが損傷している場合は交換します。

始動と過負荷の防止

本製品は、始動を電氣的にコントロールして過負荷から保護する Elgard™ を搭載しています。ダイヤモンドチ

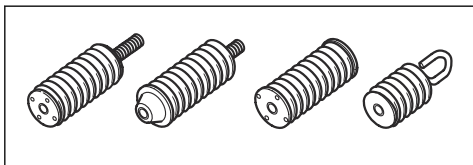
エンが自由に動かない場合、電氣的に電流がすぐ停止されます。



インジケータライトの説明は、ディスプレイのインジケータライト 17 ページを参照してください。

防振装置

本製品には防振装置がついており、振動を軽減し、操作しやすいようになっています。本製品の防振装置は、モーターユニットやカutting装置とハンドル間での振動の伝播を軽減します。



防振装置の点検



警告： モーターがオフで、電源プラグが取り外されていることを確認してください。

1. 防振ユニットに亀裂や変形がないことを確認してください。防振ユニットが損傷している場合は交換してください。
2. 防振ユニットがモーターユニットとハンドルユニットに正しく固定されていることを確認します。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- モーターがオフで、電源プラグが取り外されていることを確認してください。
- 身体保護具を使用してください。使用者の身体保護具 6 ページを参照してください。
- メンテナンスが正しく定期的実施されていない場合は、負傷や本製品の損傷の危険性が高まります。
- 取扱説明書に記載されているメンテナンスのみを実施してください。その他のすべての保守作業は、認定サービスセンターに依頼してください。
- Husqvarna の認証サービス代理店で定期的にも本製品のサービス作業を実施する必要があります。
- 損傷、摩耗、破損した部品は交換してください。
- 常に純正の部品をお使いください。

組立

ダイヤモンドチェン



警告： 必ず推奨ガイドバーと推奨ダイヤモンドチェンを使用してください。



警告： ダイヤモンドチェンが作業者の方向に飛ばされた場合、ダイヤモンドチェンが破断して、重大な怪我につながるおそれがあります。Cutting装置に不具合があったり、ガイドバーとダイヤモンドチェンの組み合わせが誤っていたりすると、キックバックの危険性が高くなります。必ず推奨ガイドバーと推奨ダイヤモンドチェンを組み合わせて使用してください。



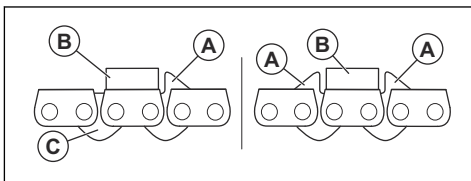
警告： 本製品の清掃、メンテナンス、または組み立てを行う前に、必ず電源からプラグを抜いてください。



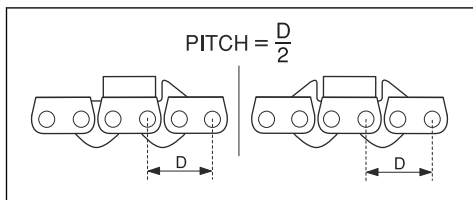
警告： 本製品を木材やプラスチック材の切断に使用しないでください。

ダイヤモンドチェンには 2 つの基本的なタイプがあります。

- バンパー付きドライプリング (A)。
- ダイヤモンドセグメント付きカッター (B)。
- バンパーなしのドライプリング (C)。

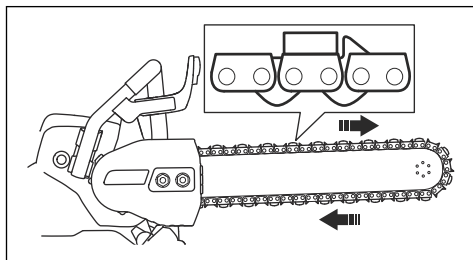


ダイヤモンドチェンのピッチ：



2つのバンパーが付いているダイヤモンドチェンを使用する場合、ダイヤモンドチェンは2方向に取り付けることができます。

1つのバンパーが付いているダイヤモンドチェンを使用する場合、ダイヤモンドチェンを正しい方向に取り付ける必要があります。以下の図を参照してください。



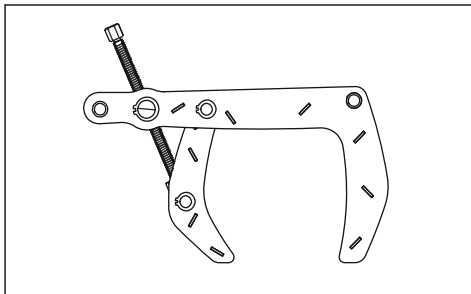
ダイヤモンドチェンの点検

- ダイヤモンドチェンの状態が良好で、損傷していないことを確認してください。ダイヤモンドチェンセグメントに遊びがないようにしてください。セグメントの摩耗と高さは均一でなければなりません。ダイヤモンドチェンが損傷または摩耗した場合、交換する必要があります。

- 以下の状況では、点検のためにガイドバーからダイヤモンドチェンを取り外してください。
 - a) 回転中の圧力が高すぎて、ダイヤモンドチェンに過負荷が発生している。
 - b) ダイヤモンドチェンが挟まれている。

パイプクランプ

パイプクランプは本製品のアクセサリーです。コンクリートパイプをまっすぐ正確に切断するために使用しません。



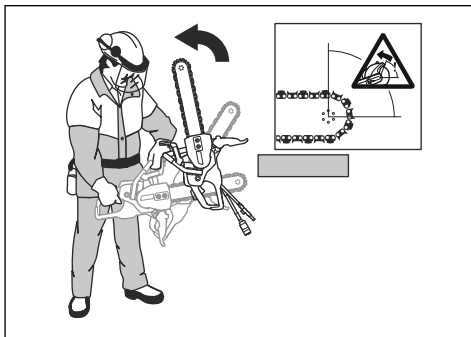
Operation (操作)

キックバック



警告：キックバックは突然発生し、非常に危険な場合があります。パワーカッターが作業者に向かって回転しながら飛ばされて、人命にかかわる傷害を招くことさえあります。本製品の使用前に、キックバックの原因と回避方法を理解することが非常に大切です。

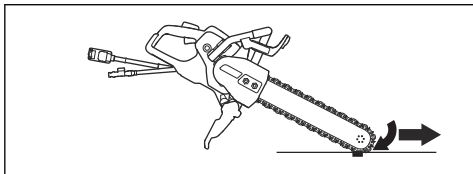
キックバックとは、ダイヤモンドチェンがキックバックゾーンで挟まったり引っかかったりしたときに、突然上へ持ち上げられる現象です。ほとんどのキックバックは小規模で、それほど危険を伴わないものです。しかしながら、キックバックは非常に危険な挙動を発生させることがあり、作業者に向かってパワーカッターが回転しながら飛ばされて、人命にかかわるような事故が発生することもあります。



反作用力

切断時は、反作用力が常に存在します。この力は、ダイヤモンドチェンの回転と逆の方向へ本製品を引っ張るように働きます。通常、この力は問題にはなりません。ダ

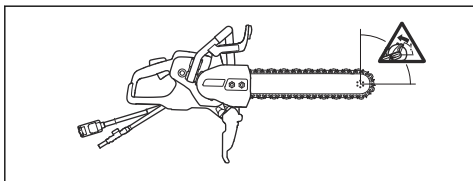
イヤモンドチェンが挟まったり、引っかかったりすると、反作用力は強力になり、パワーカッターをコントロールできなくなることがあります。



カッティング装置を回転させたまま、本製品を移動しないでください。ジャイロ力により、意図した動きが阻害される場合があります。

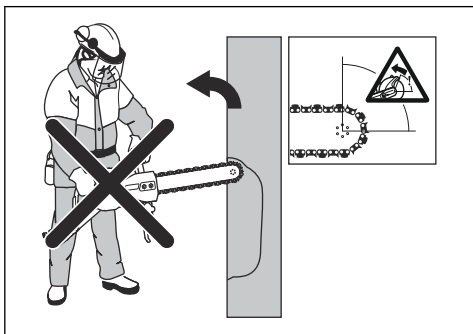
キックバックゾーン

ガイドバーのキックバックゾーンを切断に使用しないでください。ダイヤモンドチェンがキックバックゾーンで挟まったり、引っかかったりすると、反作用力により、作業者に向かってパワーカッターが回転しながら飛ばされて、人命にかかわるような事故が発生することもあります。



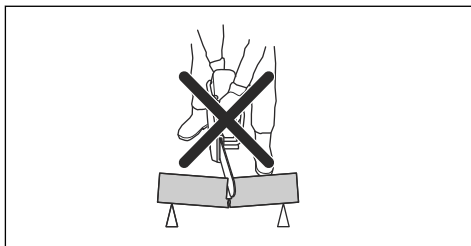
クライミングキックバック

キックバックゾーンで切断を行うと、反作用力によりガイドバーとダイヤモンドチェンが切断箇所から持ち上がります。キックバックゾーンを使用しないでください。クライミングキックバックを回避するために、ガイドバーの下部、四分の一を使用してください。



ピンチングキックバック

ピンチングとは、切断部が閉じて、カッティング装置を挟んでしまうことです。ダイヤモンドチェンが挟まったり、引っかかったりすると、反作用力は強力になり、パワーカッターをコントロールできなくなることがあります。



ダイヤモンドチェンがキックバックゾーンで挟まったり、引っかかったりすると、反作用力により、作業者に向かってパワーカッターが回転しながら飛ばされて、人命にかかわるような事故が発生することもあります。切断対象物の動きなど、想定されるいかなる可能性に対しても注意を払ってください。切断面が閉じて、カッティング装置が挟まれることがあります。

パイプの切断

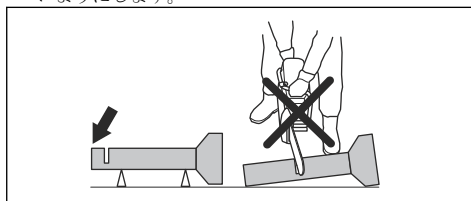


警告： ダイヤモンドチェンがキックバックゾーンで挟まり、危険なキックバックが発生することがあります。

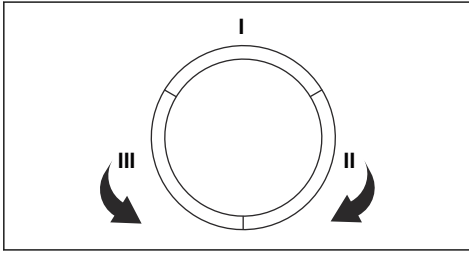
パイプを切断する場合、特に注意すべきことがあります。パイプが適切に支持されておらず、切断中に切断箇所が閉じた場合、ガイドバーが挟まるおそれがあります。先端が鐘型に広がったパイプや、トレンチに入っていてしっかりと保持されていないために、たわんでガイドバーが挟まる可能性のあるパイプを切断するときは、特に注意してください。

パイプがたわんで切断部が閉じると、ガイドバーのキックバックゾーンが挟まれ、激しいキックバックが起きる可能性があります。パイプがしっかりと保持されていれば、パイプの端が下に動くことで切断部が開き、挟まれることはありません。

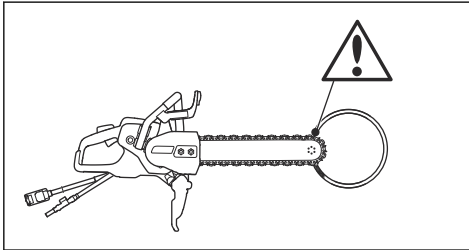
1. パイプを固定して、切断中に動いたり回ったりしないようにします。



2. パイプのセクション「I」を切断します。



3. 挟まらないように切断部が開いていることを確認します。



4. サイドIIに移動して、セクションIからパイプの底部まで切断します。

5. サイドIIIに移動して、底部のパイプの端部の残りの部分を切断します。

キックバックを防ぐには



警告： キックバックが起りやすい状況を避けてください。パワーカッターを使用するときは、ダイヤモンドチェンのキックバックゾーンが挟まれないように注意してください。



警告： 既存の切断部にダイヤモンドチェンを入れるときは、注意してください。

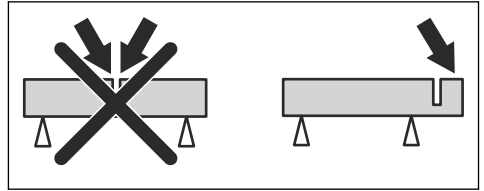


警告： 切断作業中に切削物が動かないことを確認してください。



警告： 使用者が正しい操作方法で使した場合にのみ、キックバックとその危険性を防ぐことができます。

- 完全に切断するときは、切断部が開いたままになるように、切削物を必ず支持してください。切断部が開いていれば、キックバックは発生しません。切断部が閉じてダイヤモンドチェンが挟まると、キックバックの危険性があります。



本製品を始動する前の作業

- この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握してください。
- 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンススケジュール 18 ページを参照してください。
- 接地された電源コンセントにパワーバックが接続されていることを確認してください。
- 電源の電圧が、本製品の銘板の記載と一致することを確認してください。
- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
- 必ず安全で安定した姿勢で作業してください。
- パワーバックには必ず RCD を使用してください。パワーバックの取扱説明書を参照してください。
- 水コネクターが給水源と接続されていることを確認してください。水供給部の接続方法 15 ページを参照してください。

基本的な作業方法



警告： 本製品を一方方向に寄せないでください。ダイヤモンドチェンが破損して、作業や付近にいる人が怪我をするおそれがあります。



警告： ガイドバーとダイヤモンドチェンの側面を研磨しないでください。ガイドバーとダイヤモンドチェンが破損して、作業や付近にいる人が怪我をするおそれがあります。刃先の部分のみを使用してください。



警告： ダイヤモンドチェンが正しく取り付けられていて、損傷の兆候がないことを確認します。

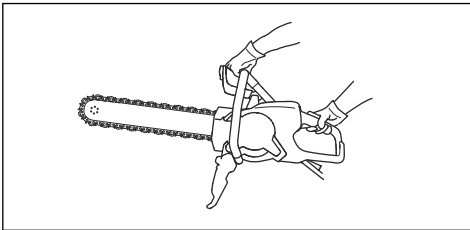


警告： 本製品を木材やプラスチック材に使用しないでください。

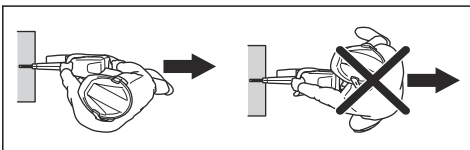


警告： 金属の切断は、火災の原因となる火花を発生させます。可燃性の物質やガスの近くで本製品を使用しないでください。

- 本製品は、コンクリートやレンガ、および各種石材向けに設計されています。他の作業に本製品を使用しないでください。
- アスベスト材を切削しないでください。
- 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。
- カutting装置の回転中は本製品を動かさないでください。
- 本製品は両手で持ってください。親指と他の指で絶縁されたプラスチックハンドルの周囲を十分に握り、本製品をしっかり固定します。右手でリヤハンドル、左手でフロントハンドルを握ってください。すべての使用者がこの保持部分を使用してください。パワーカッターは片手だけで操作しないでください。

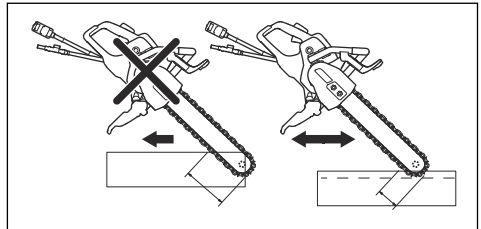


- 体のすべての部分を、回転するダイヤモンドチェンから離してください。回転しているダイヤモンドチェンに触れると、重傷や死亡事故につながるおそれがあります。
- ガイドバーに対して並行に立ちます。本機の真後ろに立たないようにしてください。キックバックが発生した場合、本製品はガイドバーの水平面方向に動きます。



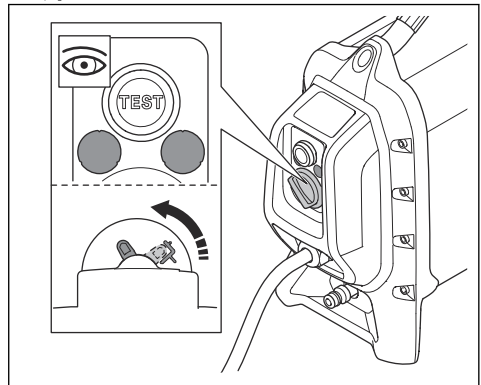
- モーターをオンにしたまま本製品から離れないでください。本製品から離れる前に、モーターを停止し、誤って始動する危険がないことを確認してください。
- ブレードのキックバックゾーンを切断に使用しないでください。手順については、「キックバックゾーン 12 ページ」を参照してください。
- 角や鋭利な端部を切断する際は注意してください。材料の跳ね返りや引っ掛かりを防いでください。コントロールが失われ、キックバックが発生するおそれがあります。
- 作業エリアに障害物がなく、足と身体を安定した位置にするまでは、本製品を操作しないでください。
- 肩より上の高さで切断を行わないでください。

- はしごの上で切断を行わないでください。肩より高い位置を切断する場合は、台や足場を利用してください。無理な体勢で作業しないでください。
- 切断対象物からほどよい距離を保ってください。
- モーターを始動する時にCutting装置が自由に動くことを確認してください。
- 回転数が高いとき（フルパワーのとき）は、ダイヤモンドチェンを慎重に当ててください。切断が完了するまで最高速度を維持してください。
- 本製品の作業性能を發揮させるため、ダイヤモンドチェンを押さないでください。
- ガイドバーとダイヤモンドチェンに沿って本製品を下に下ろします。横からの圧力が加わると、ガイドバーとダイヤモンドチェンが損傷し、非常に危険です。
- ダイヤモンドチェンを前後にゆっくり動かして、ダイヤモンドチェンと切断材料の接触面が小さくなるようにします。これによってチェンの温度が低下し、効率的に切断できます。



RCD 三相の点検

1. 本製品を始動します。本製品の始動方法 15 ページを参照してください。
2. 点検穴をのぞきながら RCD テストボタンを押します。



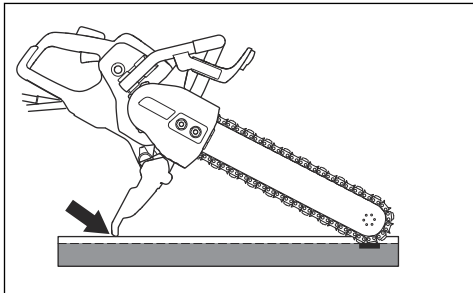
3. RCD が作動して本製品が電源から切断されることを確認してください。
4. RCD リセットノブを回して RCD をリセットします。

スプレーガードの調整



警告： ブレードガードは常に本製品に取り付ける必要があります。

スプレーガードの後部を、対象物に沿わせる必要があります。



1. スプレーガードを前後に押し、スプレーガードを調整します。
2. 本製品を操作する前に、スプレーガードが正しい位置に取り付けられていることを確認してください。

水供給部の接続方法

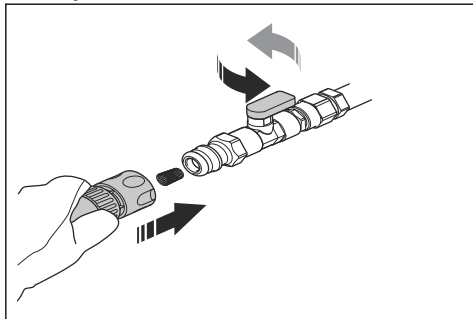


注意： 本製品を操作するときは、必ず水を使用してください。乾式切断は過熱の原因となります。



注意： 切断時にダイヤモンドチェーンとセグメントの温度を低く維持するため、適切な水圧を使用してください。水ホースが供給源で外れる場合は、供給水の圧力が高すぎる可能性があります。

1. 水コネクタを水供給部分に接続します。水流の下限については、**主要諸元 24** ページを参照してください。



注記： 本製品のホースニップルにはフィルターが付属します。

2. 水コネクタの水バルブを回して、水流を開きます。

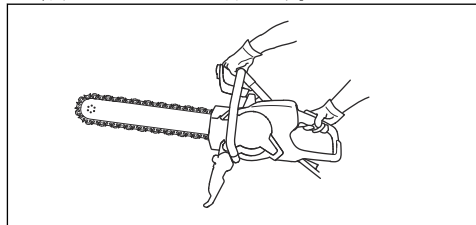
ダイヤモンドチェンの目立て

フィード圧が適切でなかったり、強化鉄筋コンクリートなどの材料を切断したりすると、ダイヤモンドチェンが鈍くなる場合があります。鈍くなったダイヤモンドチェンを使用すると、ブレードが過熱し、ダイヤモンド切片が緩む可能性があります。

- 砂岩やレンガなどの柔らかい材料を切断し、ダイヤモンドチェンを研ぎます。

本製品の始動方法

1. 右手でリヤハンドルを持ちます。



2. パワートリガロックを押してパワートリガーを押し込みます。

認定された材料

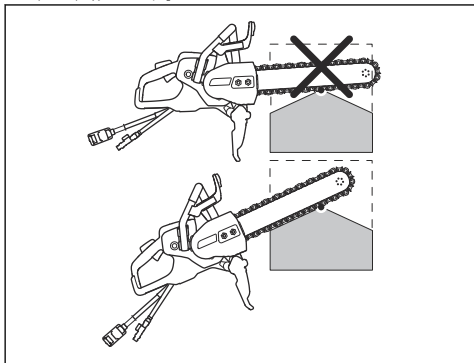


警告： コンクリート、レンガ、および各種石材以外の材料を切断するために本製品を改造しないでください。本製品に木材用ソーチェンを取り付けしないでください。

本製品は、コンクリートやレンガ、および各種石材に使用することができます。他の素材に本製品を使用しないでください。セグメントまたはダイヤモンドチェンが損傷する可能性があります。

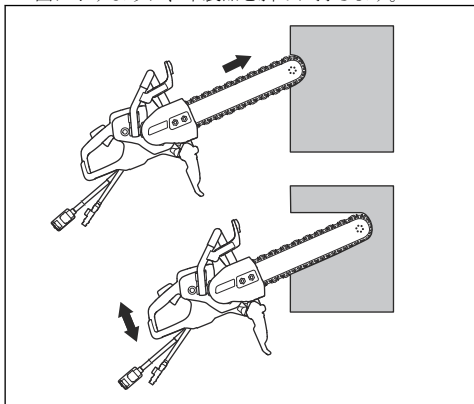
鉄筋コンクリートの切断

- できるだけ多くのコンクリート部分とともに鉄筋を切断します。これにより、ダイヤモンドチェンの摩耗を軽減します。



厚みのある対象物への切り込み

- 図に示すように、本製品を斜めに持ちます。



- ガイドバーの先端下部を壁に 10 cm/3.94 インチ押し込みます。同時に、ガイドバーが水平になるまで製品本体を持ち上げます。
- ガイドバーとダイヤモンドチェンを壁に押し込みながら、製品本体を上下します。

まっすぐに切断する方法

- 切断するラインに沿って、まっすぐな長尺物をサポートとして取り付けます。
- 最良の結果を得るには、まず Husqvarna 専用プレカットブレード付きのパワーカッターで切断します。



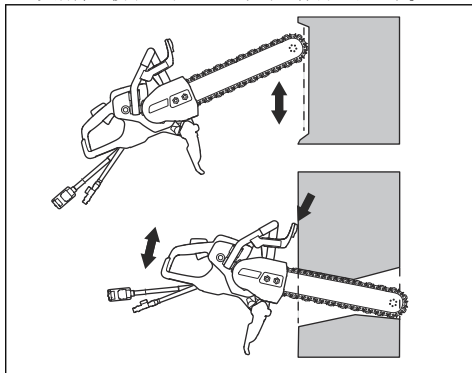
警告： この予備切断には、標準カッティングブレードを使用しないでください。標準カッティングブレードによる溝切断は浅すぎます。その後、ダイヤモンドチェンで切断すると、浅すぎる溝によ

り危険なキックバックが発生したり、ダイヤモンドチェンが挟まれる原因となります。

- ガイドバーの下端で、切断部の全長を 2 ~ 3 cm (0.79 ~ 1.18 インチ) の深さで切断します。サポートに対してガイドバーを保持し、まっすぐに切断します。
- ガイドバーとダイヤモンドチェンを切断部から持ち上げます。
- 切断部の開始位置に戻り、切断部が全長にわたって 5 ~ 10 cm (1.97 ~ 3.94 インチ) の深さになるまで再度、2 ~ 3 cm (0.79 ~ 1.18 インチ) の深さで切断します。
- 詳細については、「厚みのある対象物への切り込み 16 ページ」を参照してください。

上下移動による切断

- 上下移動により、対象物を切断します。本製品は、切断部の後端のみでまっすぐに保持されます。



- ハンドガードをストッパーとして使用します。

穴を開ける

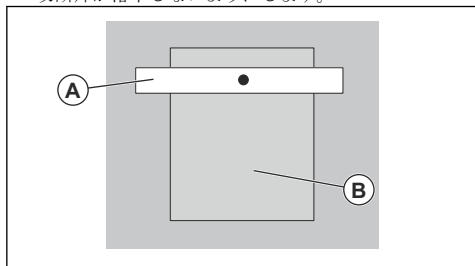


警告： 切断するとき大きな切断片が作業者や本製品に落下しないよう注意してください。

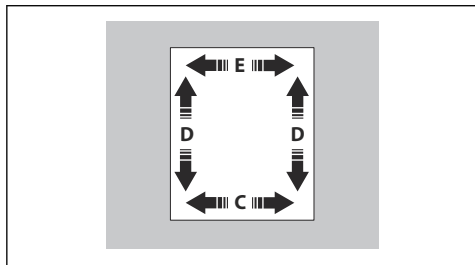


注意： 切断を誤った順序で行なうと、切断片が落下して本製品が損傷する場合があります。必ず下側を水平切断してから上側を水平切断してください。

1. 切断する部分 (B) にサポート (A) を添え付けて、切断片が落下しないようにします。



2. 下側を水平方向に切断します (C)。

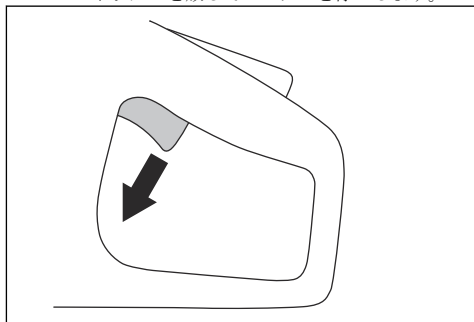


3. 垂直方向に 2 回切断します (D)。
4. 上側を水平方向に切断します (E)。

本製品の停止方法

モーターの停止方法は 2 通りあります。

- パワートリガーを放してモーターを停止します。



- パワーバックの緊急停止ボタンを押します。パワーバックの取扱説明書を参照してください。

ディスプレイのインジケータライト

表示	原因	手順
緑色のライトが 1 個点滅。	本製品はパワーバックに接続され、作動の準備ができています。 作業時の出力は最大出力の 70% 未満です。	該当なし
緑色のライトが 2 個点滅。	作業時の出力は最大出力の 70~90% です。	該当なし
緑色のライトが 3 個点滅。	カッティング速度のパフォーマンスは最適です。 作業時の出力は最大出力の 90% です。	該当なし
緑色のライト 3 個と黄色のライト 1 個が点滅。	出力が落ちています。	負荷を減らします。
緑色のライト 3 個、黄色のライト 1 個、赤色のライト 1 個が点滅。	本製品が過熱しています。	負荷を減らす、水流を増やす、通気を増やすことにより、温度を下げてください。

表示	原因	手順
すべてのインジケータライトが点滅。	本製品が過熱しています。	負荷を減らす、水流を増やす、通気を増やすことにより、温度を下げてください。
	出力が低下しています。	水流を増やすか通気を増やすことにより、温度を下げてください。
	システムが自動的にシャットダウンします。	温度の低い場所にパワーバックを置いてください。 エアフィルターを交換します。
黄色のライトが点灯。	本製品のサービスが必要です。	本製品のメンテナンスを実施します。メンテナンススケジュール 18 ページを参照してください。

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。

とを保証します。お客様の販売店がサービス代理店でない場合は、最寄りのサービス代理店に関する情報をお問い合わせください。

スペアパーツについては、Husqvarna の販売店またはサービス代理店にお問い合わせください。

本製品のすべての整備と修理作業には、特別な訓練が必要です。プロフェッショナルな修理と整備を提供するこ

メンテナンススケジュール

メンテナンス	毎日	毎週または 40 時間ごと
本製品の外部部品を清掃してください。	X	
一般点検の実施。	X	
腐食を防止するため、ダイヤモンドチェンとガイドバーを潤滑します。	X	
水システムの点検。	X	
パワートリガーとパワートリガーのロック機能が、安全面から見て正しく作動することを確認します。	X	
ハンドガード、リヤハンドガード、トランスミッションカバー、スプレーガードを点検します。	X	
ガイドバーとダイヤモンドチェンを点検します。	X	
防振装置の点検。		X
ダイヤモンドチェンを交換する際は、キーウェイとリムスプロケットを点検します。	X	

製品の外面を清掃するには



警告： 本製品の清掃には高圧水を使用しないでください。

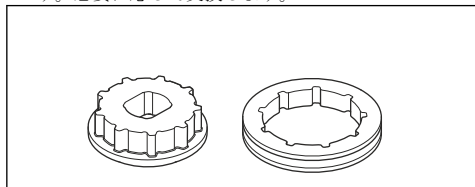
- 毎日の作業後に、製品の外面をきれいな水で洗い流します。必要に応じて、ブラシを使用します。

一般点検の実施方法

- 製品のナットとネジが締め込まれていることを確認してください。
- 本製品のケーブルが損傷しやすい場所に配置されていないことを確認してください。
- 電気部品に損傷がないか点検します。電気部品が損傷している製品は使用しないでください。

キーウェイとリムプロケットの点検

- キーウェイとリムプロケットの摩耗を点検します。必要に応じて交換します。



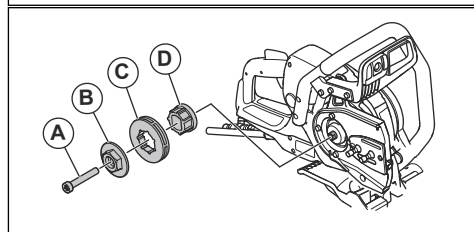
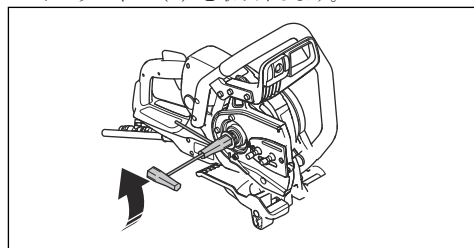
リムプロケットの交換



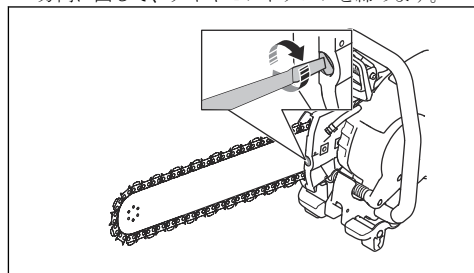
警告： ダイヤモンドチェーンによる負傷を防ぐため、保護グローブを着用してください。

1. バーナットを緩めて、トランスミッションカバーを取り外します。

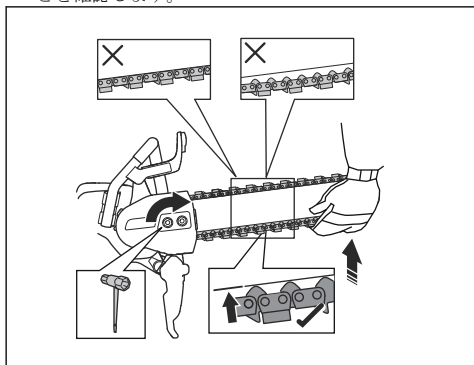
2. コンピレンチを使用して、センターネジ (A) とナットワッシャー (B) を取り外します。



3. リムプロケット (C) を取り外します。
4. 新品のリムプロケット (0.444 インチ) と 7 スプライン (D) を本製品のキーウェイに取り付けます。
5. ナットワッシャー、センターネジ、トランスミッションカバーを取り付けます。
6. トランスミッションカバーを取り付け、バーナットを手で締め込みます。チェーンの張り調整ネジを時計方向に回して、ダイヤモンドチェーンを締めます。



7. ダイヤモンドチェーンを正しく張るために、ガイドバーの先端を押さええます。次に、コンビレンチでバーナットを締め込みます。ガイドバー周囲のダイヤモンドチェーンを、手で容易に引っ張ることができることを確認します。

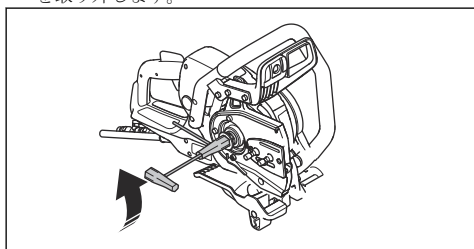


ガイドバーとダイヤモンドチェーンの取り付け

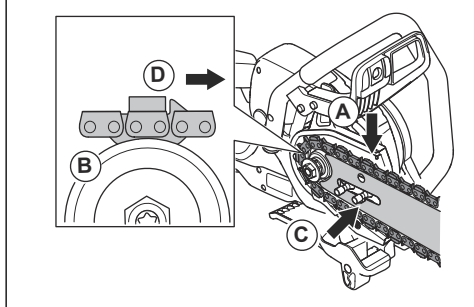


警告： ダイヤモンドチェーンによる負傷を防ぐため、保護グローブを着用してください。

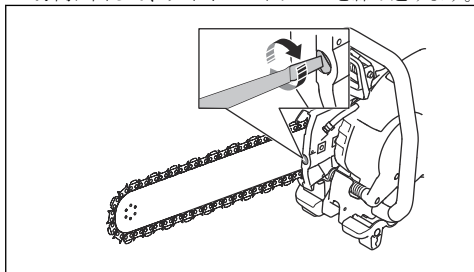
1. バーナットを緩めて、トランスミッションカバーを取り外します。
2. コンビレンチで、センターネジとナットワッシャーを取り外します。



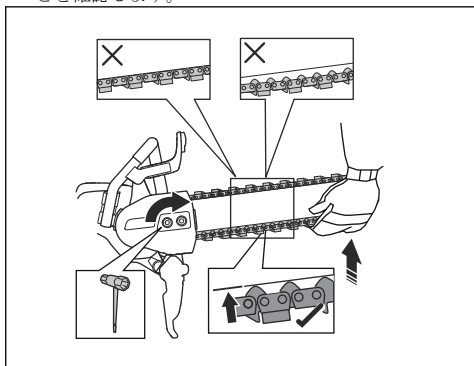
3. ダイヤモンドチェーンをガイドバー上に置きます。ガイドバーの上側から装着作業を始めてください (A)。



4. ダイヤモンドチェーンをリムスプロケット (B) 上に置きます。
5. ガイドバーとダイヤモンドチェーンをバーボルトに取り付けます。ガイドバーの穴を、ダイヤモンドチェーンの張り調整ピンに合わせます。ダイヤモンドチェーンのドライブリンクが、リムスプロケットに正しく取り付けられていることを確認します。ダイヤモンドチェーンが正しくガイドバーの溝 (C) にはまっていることを点検します。
6. ドライブリンクのバンパーが、ガイドバー (D) の上側で前向きになっていることを確認します。
7. トランスミッションカバーを取り付け、バーナットを手で締め込みます。チェーンの張り調整ネジを時計方向に回して、ダイヤモンドチェーンを締め込みます。



8. ダイヤモンドチェーンを正しく張るために、ガイドバーの先端を押さええます。次に、コンビレンチでバーナットを締め込みます。ガイドバー周囲のダイヤモンドチェーンを、手で容易に引っ張ることができることを確認します。



ダイヤモンドチェーンの張りの調整



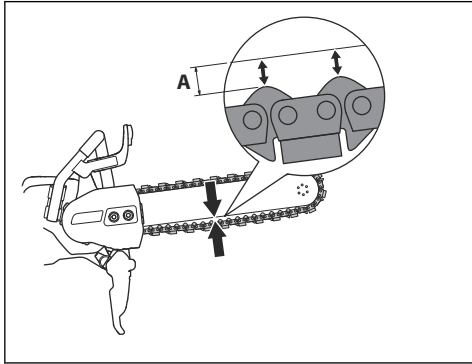
警告： ダイヤモンドチェーンによる負傷を防ぐため、保護グローブを着用してください。



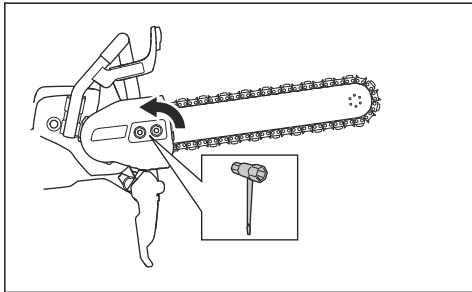
警告： ダイヤモンドチェーンに適切な張りがないとガイドバーから外れることがあり、重傷または死亡事故の原因となる可能性があります。

ダイヤモンドチェンは、使用するにつれ長くなってきます。ソーチェンは定期的に調整してください。

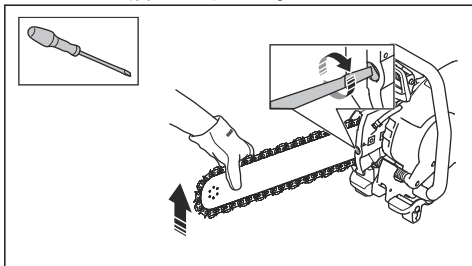
1. ドライブリンクとガイドバー間の遊びを点検します。遊びが 12 mm (1/2 インチ) (A) を超える場合は、ダイヤモンドチェンを締め付ける必要があります。



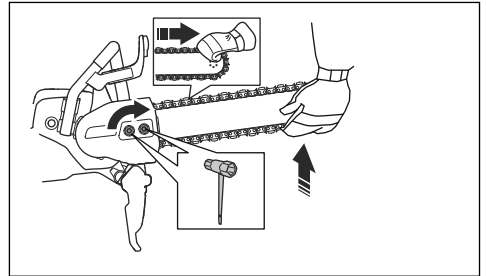
2. コンビレンチでバーナットを緩めます。バーナットを手でできるだけきつく締めます。



3. バーガイドの前部を持ち上げます。チェンの張り調整ネジを使用して、ダイヤモンドチェンの張りを調整します。ガイドバーの下部にダイヤモンドチェンをしっかり取り付けます。ダイヤモンドチェンを手で自由に回せること、ガイドバーの下側にたるみがないことを確認してください。

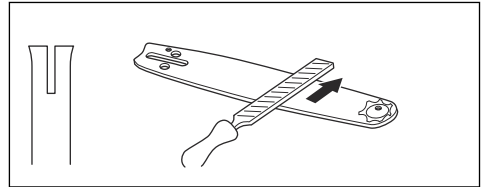


4. ガイドバーの前部を持ち上げながら、コンビレンチでバーナットを締め付けます。ダイヤモンドチェンを手で自由に回せること、ガイドバーの下側にたるみがないことを確認してください。

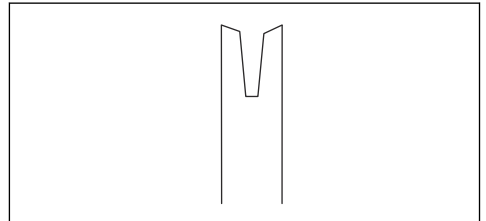


ガイドバーの点検

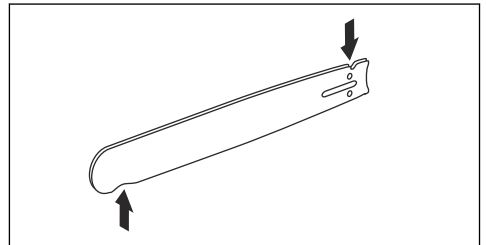
- ガイドバーの縁にバリがないかどうかを調べます。ヤスリを使用してバリを除去します。



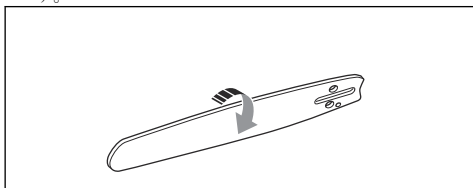
- ガイドバーの溝に摩耗がないか調べます。摩耗がある場合は、ガイドバーを交換します。



- ガイドバー先端が粗くなっていないか、摩耗がひどくないか調べます。



- 寿命を延ばすために、ガイドバーは毎日回転させます。



トラブルシューティング

問題	原因	解決策
製品が始動しない。	電源ケーブルが外れているか、損傷している。	電源ケーブルを接続するか、必要に応じて電源ケーブルを交換します。
	パワーバックの緊急停止ボタンが作動している。	パワーバックの緊急停止ボタンを時計方向に回して解除します。
ダイヤモンドチェンが回転しない。	ダイヤモンドチェンの張りがきつすぎる。ダイヤモンドチェンは、ガイドバーに沿って手で簡単に回せなければなりません。	ダイヤモンドチェンの張り具合を調整します。
	ダイヤモンドチェンが正しく取り付けられていません。	ダイヤモンドチェンが正しく取り付けられているか確認します。
振動が大きすぎる。	ダイヤモンドチェンが正しく取り付けられていません。	ダイヤモンドチェンとガイドバーが正しく取り付けられていることを確認します。ダイヤモンドチェンとガイドバーが損傷していないことを確認します。
	ダイヤモンドチェンに不具合がある。	ダイヤモンドチェンを交換してください。
	防振装置に不具合がある。	販売店にご相談ください。
切断速度が遅すぎる。	ダイヤモンドチェンの切れ味が落ちている。	砂岩やレンガなどの柔らかい材料に切り込みます。
	作業者が、回転中の本製品に十分な圧力をかけていない。	回転中の本製品にかかる圧力を増やします。
ダイヤモンドチェンは、使用するにつれ長くなってきます。	水圧が低すぎる。	水圧を上げます。
製品の温度が高すぎる。		
ダイヤモンドチェンが損傷する、または外れる。	ダイヤモンドチェンの張りが正しくない。	ダイヤモンドチェンの張り具合を調整します。
	ダイヤモンドチェンセグメントよりも小さい溝に切り込んでいる。	正しい作業方法に従ってください。基本的な作業方法 13 ページを参照してください。
	作業者が、回転中の本製品に十分な圧力をかけていない。	回転中の本製品にかかる圧力を増やします。

搬送、保管、廃棄

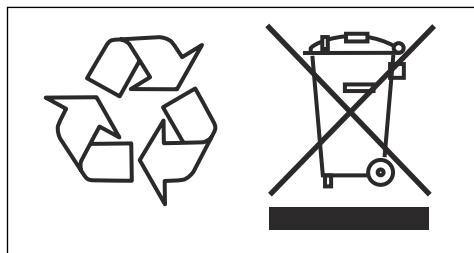
搬送と保管

- ・ 搬送中は本製品の安全を確保して、損傷や事故を防止してください。
- ・ 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。
- ・ 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管してください。
- ・ 本製品に搬送時や保管時の損傷がないか確認してください。

廃棄

本製品や本製品パッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示します。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル営業所に引き渡す必要があります。

以上を遵守することで、本製品は正しく処理され、本製品を不適切に廃棄した場合に環境や人に与えられる悪影響を防止することができます。本製品のリサイクルについての詳細は、あなたの所在する地区の地方自治体、廃棄物処理サービス、本製品を購入した代理店に連絡してください。



主要諸元

主要諸元

モーター	
電動モーター	HF (高周波)
出力シャフト最高速度、r/min	8800
三相運転、モーター出力 - 最大 kW	5.5
単相運転、モーター出力 - 最大 kW	3
単相、V	120~240
質量	
ケーブルパッケージ付きパワーカッター、カッティング装置なし、lbs/kg	20/9.1
水冷	
モーターの水冷	有り
カッティング装置の水冷	有り
推奨水圧、PSI/bar	21.8~87/1.5~6
最小推奨水流、リットル/分、qt/分	水温 15 °C の場合 4.5、水温 59 F の場合 4.7
ニップルの接続	Gardena タイプ
騒音排出¹	
実測音響レベル、dB (A)	110
保証音響レベル、dB (A)	112
サウンドレベル²	
使用者の耳における音圧レベル (dB (A))	99
振動レベル、a_{hv}³	
フロントハンドル、m/s ²	2.7
リヤハンドル、m/s ²	2.1

¹ 環境における騒音放射は、EN 60745-2-13 に従って、音響パワー (L_{WA}) として測定。想定される測定の不確かさは 3 dB (A)。

² EN 60745-2-13 に準拠した音圧レベル。想定される測定の不確かさは 2 dB (A)。

³ EN 60745-2-22 に準拠した振動レベル。報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1.0 m/s² です。振動値は手動操作に有効です。

カッティング装置の推奨仕様

ガイドバーとダイヤモンドチェーン	ダイヤモンドチェーンセグメント数	ダイヤモンドチェーンセグメントの幅、インチ/mm	ダイヤモンドチェーンのピッチ、インチ/mm	最大切断深度、インチ/mm	最大エンジン出力におけるダイヤモンドチェーン速度、フィート/秒/m/s
12 インチ/0.444 インチ	25	0.22/5.7	0.444/11.582	14/350	85/26
14 インチ/¾ インチ	32	0.22/5.7	¾/9.525	16/400	79/24
16 インチ/0.444 インチ	29	0.22/5.7	0.444/11.582	18/450	85/26

異なるカッティング装置とキーウェイの組み合わせ

キーウェイ	リムスプロケット、インチ	ガイドバー、インチ	ダイヤモンドチェーン、インチ
K 7000 Chain 付属	別売り		
7 スプライン	0.444	0.444	0.444
9 スプライン	¾	¾	¾

適合宣言

EU 適合宣言

Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, SWEDEN (電話:
+46-36-146500 は、単独責任のもとで、以下の製品の適
合を宣言します。

名称	ポータブルパワーカッター
ブランド	HUSQVARNA
タイプ/モデル	K 7000 Chain
ID	2022 年以降の製造番号

は以下の EU 指令および規制を完全に順守しています。

指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/30/EU	「電磁環境適合性に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

そして、以下の規格および/または技術仕様が適用され
ています。

EN ISO 12100:2010

EN 60745-2-22:2011/A11:2013

EN 55014-1:2017

EN 55014-2:2015

EN 61000-3-2:2014

EN 61000-3-3:2013

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-10-12



Fredrik Sandinge

研究開発責任者

Concrete Sawing & Drilling Equipment

Husqvarna AB, Construction Division

正式代表兼技術文書担当



목차

서문.....	27	고장 수리.....	46
안전성.....	28	운송, 보관 및 폐기.....	47
조립.....	35	기술 정보.....	48
작동.....	36	준수 선언문.....	50
유지 보수.....	42		

서문

제품 설명

Husqvarna K 7000 Chain는 휴대용 절단 장비입니다. 제품을 작동하려면 제품을 필요한 전원 팩에 연결하십시오.

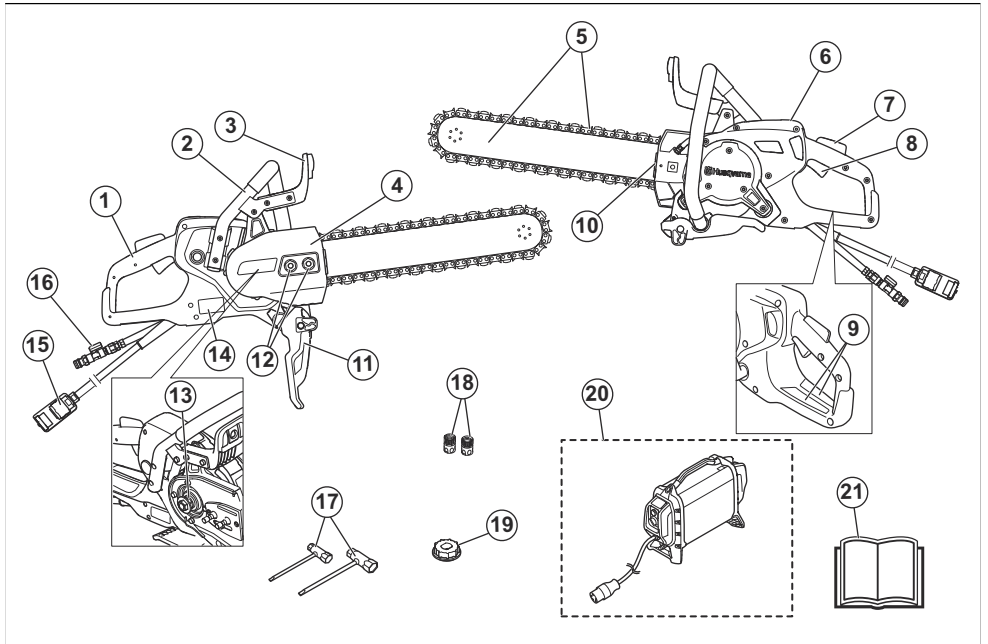
고유 용도

이 제품은 석재 및 금속과 같은 경질재를 절단하는 데 적합합니다. 제품을 다른 작업에 사용하지 마십시오.

작동 중의 안전과 효율성을 높이기 위한 노력은 항상 계속되고 있습니다. 자세한 내용은 서비스 대리점에 문의하십시오.

주: 국가 규정에 따라 제품 작동에 제한이 있을 수 있습니다.

제품 개요



- | | |
|------------------------------|------------------|
| 1. 뒤 핸들 | 8. 파워 트리거 |
| 2. 앞 핸들 | 9. 정보와 경고 그림 |
| 3. 손 보호대 | 10. 다이아몬드 체인 텐셔너 |
| 4. 변속기 커버 | 11. 스프레이 보호대 |
| 5. 가이드 바 및 다이아몬드 체인(제공되지 않음) | 12. 바 너트 |
| 6. 디스플레이 | 13. 키웨이, 스플라인 7개 |
| 7. 파워 트리거 로크아웃 | 14. 명판 |

- 15. 전원 팩 연결부위
- 16. 급수 밸브가 있는 급수 연결 주입구
- 17. 콤파넬이션 렌치
- 18. 급수 컷넥터
- 19. 카웨이, 스폴라인 9개
- 20. Husqvarna 고주파 전원 팩 필요(필수, 제공되지 않음)
- 21. 사용자 설명서

제품의 기호



경고: 본 제품은 위험할 수 있고 작업자 또는 다른 사람에게 심각한 부상이나 사망을 초래할 수 있습니다. 제품을 조심해서 올바르게 사용하십시오.



본 제품을 사용하기 전에 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고, 반드시 지시사항을 이해하도록 하십시오.



승인된 안전모, 귀 보호 장구, 시각 보호 장구 및 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 개인 보호 장구 페이지의 37을(를) 참조하십시오.



절단 시 먼지가 발생합니다. 먼지를 흡입하면 상처를 입을 수 있습니다. 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 통풍이 잘 되도록 주변 환경을 만드십시오.



가이드 바에서 발생하는 불꽃으로 연료, 나무, 옷, 건초 또는 기타 가연성 물질에 화재 를 일으킬 수 있습니다.



기계 반응은 갑자기 빠르고 격렬하게 일어 날 수 있으며 생명에 위험을 줄 수 있는 부 상을 일으킬 수 있습니다. 제품을 사용하기 전에 설명서의 지시사항을 읽고 이해하십시오. 기계 반응 페이지의 36을(를) 참조 하십시오.



다이아몬드 체인에 금이 가거나 기타 손상이 없는지 확인하십시오.



다이아몬드 체인을 사용하여 나무를 절단 하지 마십시오.



이 제품은 적용 가능한 모든 EC 지침 조항을 준수합니다.



환경 마크 제품 또는 제품의 패키지는 가정용 폐기물이 아닙니다. 전자 및 전자 장비 재활용 처리장에서 재활용하십시오.

주: 제품의 여타 기호/도안은 일부 시장의 인증 요구사항을 나타냅니다.

명판



행 1: 브랜드, 모델(X, Y)

행 2: 제품 ID

행 3: 제조일자가 포함된 일련 번호(Y, W, X): 연도, 주, 순서 번호

행 4: 제조사

행 5: 제조사 주소

행 6: 출력 전력, 절단 날 rpm, 절단 날 용량

행 7: 원산지 국가

제품 손상

다음과 같은 경우 당사는 제품의 손해에 대해 책임을 지지 않습니다.

- 제품이 올바르게 없게 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 부품으로 수리된 경우
- 제품이 제조업체에서 제공하지 않았거나 승인하지 않은 액세서리가 있는 경우
- 제품이 인가된 서비스 센터 또는 인가된 기관에서 수리되지 않은 경우

안전성

안전 정의

설명서에서 특히 중요한 부분을 가리킬 때 경고, 주의 및 주가 사용됩니다.



경고: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 작업자나 옆에 있던 사람이 부상을 입거나 사망할 위험이 있을 때 사용됩니다.



주의: 설명서의 지시사항을 준수하지 않을 경우 제품, 다른 재료 또는 인접한 지역에서 피해가 발생할 위험이 있을 때 사용됩니다.

주: 주어진 상황에 대한 정보를 추가로 제공할 때 사용됩니다.

일반 전동 공구 안전 경고



경고: 이 전동 공구와 함께 제공된 모든 안전 경고, 지침, 그림 및 사양을 읽으십시오. 아래 나열된 지침을 따르지 않으면 전기 쇼크, 화재 및/또는 심각한 부상이 발생할 수 있습니다.

나중에도 참조할 수 있도록 모든 경고와 지침을 보관하십시오. 경고에 있는 "전동 공구"라는 용어는 주전원으로 작동하는(유선) 전동 공구 또는 배터리로 작동하는(무선) 전동 공구를 말합니다.

작업 영역의 안전

- 작업 영역을 깨끗하고 밝게 유지합니다. 어수선하거나 어두운 곳에서 사고가 발생합니다.
- 전동 공구를 가연성 액체나 가스 또는 먼지 등이 있는 폭발 가능한 지역에서 작동시키지 마십시오. 전동 공구는 먼지나 증기에 점화시킬 수 있는 불꽃을 발생시킵니다.
- 전동 공구를 조작할 때에는 아이들과 구경꾼들이 멀리 떨어지게 하십시오. 방심할 경우 통제력을 잃을 수 있습니다.

전기적 안전

- 전동 공구 플러그는 소켓에 맞아야 합니다. 플러그를 어떠한 경우에도 개조하지 마십시오. 개조하지 않은 플러그 및 꼭 맞는 소켓을 사용하면 전기 감전의 위험을 줄일 수 있습니다.
- 파이프, 라디에이터, 전자레인지, 냉장고 등과 같이 접지된 표면에 신체를 접촉시키지 마십시오. 접촉하는 경우에는 전기 감전 위험이 증대됩니다.
- 전동 공구를 비가 내리거나 젖어 있는 곳에 노출하지 마십시오. 전동 공구에 물이 유입되면 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- 코드를 무리하게 당기지 마십시오. 절대로 코드를 당겨서 전동 공구를 운반하거나 끌어당기거나 플러그를 빼지 마십시오. 코드를 열, 오일, 날카로운 모서리나 움직이는 부품에서 멀리하십시오. 코드가 손상되거나 엉키는 경우 전기 감전의 위험이 증대됩니다.
- 전동 공구를 실외에서 작동하는 경우 실외용으로 적합한 연장 코드를 사용하십시오. 실외용으로 적합한 코드를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.
- 어쩔 수 없이 습한 장소에서 전동 공구를 작동해야 하는 경우에는 누전 차단기(RCD)로 보호되는 전원 공급 장치를 사용하십시오. 누전 차단기(RCD)를 사용하면 감전의 위험이 줄어듭니다.



주의: 장비를 물로 세척하지 마십시오. 물이 전기 시스템이나 모터에 들어가면 장비가 손상되거나 누전이 발생할 수 있습니다.

개인 안전

- 전동 공구를 조작할 때에는 방심하지 말고 작업에 주의하며 상식에 어긋난 행동을 하지 마십시오. 피곤하거나 약물, 알코올 또는 의약품의 효과가 나타나거나 등 안에는 전동 공구를 사용하지 마십시오. 전동 공구를 조작하는 동안 한 순간의 방심이 심각한 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 개인 보호 장구를 사용하십시오. 항상 시각 보호 장구를 착용하십시오. 적절한 작업조건을 위해 사용되는 먼지 차단 마스크, 미끄럼 방지 안전화, 안전모 또는 청각 보호 장구 등과 같은 안전장비는 부상의 위험을 줄여줍니다.
- 엔진에 실수로 시동이 걸리지 않도록 하십시오. 공구에 전원 및/또는 배터리 팩을 연결하거나, 공구를 들어 올리거나 운반하기 전에 스위치가 오프(OFF) 위치에 있는지 확인하십시오. 스위치 위에 손가락을 올려 놓고 전동 공구를 운반하거나 스위치가 켜져 있는 전동 공구에 전기를 흐르게 할 경우 사고를 일으키게 됩니다.
- 전동 공구의 전원을 켜기 전에 조정 키나 렌치를 제거합니다. 전동 공구의 회전하는 부품에 부착된 렌치나 키는 인명 사고를 일으킬 수 있습니다.
- 몸을 무리하게 앞으로 뺨지 마십시오. 항상 발 딛는 곳에 적절한 균형을 유지하십시오. 이렇게 하면 예상치 못한 상황에서 전동 공구를 더 잘 제어할 수 있습니다.
- 적절한 복장을 갖추십시오. 헐거운 옷이나 장신구를 착용하지 마십시오. 머리카락, 의복, 장갑은 움직이는 부품에서 멀리 떨어지게 하십시오. 헐거운 의복, 장신구나 긴 머리카락이 움직이는 부품에 끼일 수 있습니다.
- 먼지 추출 및 집진 설비를 연결하기 위해 제공된 장비의 경우 연결 상태와 제대로 사용되고 있는지 여부를 확인하십시오. 집진 설비를 사용할 경우 먼지와 관련된 위험을 줄일 수 있습니다.
- 전동 공구를 실제로 사용하는 동안 발생하는 진동 방출은 공구를 사용하는 방법에 따라 규정된 총 진동 값과 다를 수 있습니다. 작업자는 (트리거 뿐만 아니라) 공구 전원을 끄는 시점, 공회전하는 시점과 같이 작동 주기의 모든 측면을 고려하여 실제 사용 조건에서의 노출 예측을 기준으로 스스로를 보호하기 위해 안전 조치를 파악해야 합니다.
- 모터가 가동 중일 때에는 절단용 부품과 일정 거리를 유지하십시오.

전동 공구 사용 및 주의사항

- 전동 공구에 무리한 힘을 가하지 마십시오. 용도에 맞는 올바른 전동 공구를 사용하십시오. 올바른 전동 공구는 설계된 속도로 사용할 때 더 안전하고 훌륭하게 작업을 수행합니다.
- 스위치로 전동 공구를 켜고 끄지 못할 경우에는 전동 공구를 사용하지 마십시오. 스위치로 조작이 불가능한 전동 공구는 위험하며 수리해야 합니다.

- 조정, 액세서리 교체 또는 전동 공구를 보관하기 전 전선 및/또는 전동 공구의 배터리 팩에서 플러그를 빼십시오. 그러한 안전 예방 조치는 전동 공구에 실수로 시동을 거는 위험을 줄여줍니다.
- 아이들의 손이 닿지 않는 곳에 전동 공구를 보관하고 전동 공구나 이 지침에 대해 잘 모르는 사람이 전동 공구를 작동하지 못하도록 하십시오. 전동 공구가 훈련되지 않은 사용자의 손에 들어갈 경우 위험합니다.
- 전동 공구를 안전하게 유지 관리하십시오. 움직이는 부품의 오정렬이나 고착, 부품의 파손 및 기타 전동 공구의 작동에 영향을 줄 수 있는 상태를 점검하십시오. 전동 공구가 손상된 경우 사용하기 전에 수리하십시오. 전동 공구의 유지 보수가 불량한 경우 많은 사고가 발생할 수 있습니다.
- 절단 공구는 날카롭고 청결하게 관리하십시오. 날카로운 절단 날을 갖추도록 제대로 관리된 절단 공구는 고착될 가능성이 적고 제어하기가 쉽습니다.
- 작업 조건 및 수행해야 할 작업을 고려하면서 이 지침 사항에 따라 전동 공구, 액세서리 및 공구 바이트 등을 사용하십시오. 그러한 목적과 다른 작업에 전동 공구를 사용할 경우 위험한 상황이 발생할 수 있습니다.
- 핸들과 손잡이 부분을 건조하고 깨끗하며 오일과 그리스가 없도록 유지하십시오. 핸들과 손잡이 부분이 미끄러우면 예상치 못한 상황에서 공구를 안전하게 취급하고 제어할 수 없습니다.
- 제조사의 승인 없이는 어떠한 경우에도 장비의 설계 원형을 변경할 수 없습니다. 항상 정격 예비 부품을 사용하십시오. 인가되지 않은 개조 및/또는 부속품은 사용자 또는 타인의 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있습니다.
- 파이프 또는 케이블이 절단 지역을 통과하거나 절단하려는 재료 안에 들어가지 않았는지 확인하십시오.
- 가스 파이프가 놓인 곳을 항상 확인하고 표시하십시오. 가스 파이프 근처에서 절단할 경우 항상 위험이 따르게 됩니다. 폭발을 고려하여 절단 시 불꽃이 발생하지 않는지 확인하십시오. 작업에 주의를 집중하십시오. 부주의로 중상 또는 사망 사고가 발생할 수 있습니다.

서비스

- 정품 교체 부품만을 사용하는 유자격 수리 기술자에 개만 전동 공구 수리를 맡기십시오. 이렇게 하면 전동 공구의 안전을 확실히 관리할 수 있습니다.
- 손상된 배터리 팩은 정비하지 마십시오. 배터리 팩에 대한 서비스는 제조업체 또는 공인 서비스 제공업체만 수행해야 합니다.

절단 장비 안전 경고

- 액세서리의 정격 속도는 최소한 전동 공구에 표시된 최대 속도와 같아야 합니다. 정격 속도보다 빠른 속도로 구동하는 액세서리는 깨져서 산산조각으로 흩날릴 수 있습니다.
- 개인안전장비를 착용하십시오. 용도에 따라 안면 보호구, 안전 고글 또는 보안경을 착용하십시오. 필요한 경우 먼지 차단 마스크, 청력 보호 장구, 장갑을 사용하고, 작은 연마 파편 또는 작업을 파편을 막을 수 있는 앞치마를 착용하십시오. 시각 보호 장구는 다양한 작업으로 발생하는 날리는 부산물을 막을 수 있어야

합니다. 먼지 차단 마스크 또는 방독면은 작업에서 생성된 입자를 여과할 수 있어야 합니다. 고강도 소음에 장시간 노출되면 청력이 손상될 수 있습니다.

- 구경꾼을 작업 구역으로부터 안전한 거리에 있도록 조치하십시오. 작업 구역에 들어가는 사람은 반드시 개인 보호 장구를 착용해야 합니다. 작업물이나 파손된 휠의 파편이 멀리 날아가서 인접 작업 영역 너머에서 부상을 초래할 수 있습니다.
- 절단 액세서리가 숨어 있는 배선에 닿을 수 있는 작업 수행 시 전동 공구를 잡을 때는 절연된 손잡이 부분만을 잡으십시오. 절단 액세서리가 전기가 흐르는 배선에 닿으면 이는 전동 공구의 금속 부품이 흐르는 전기에 노출됨을 의미하며 작업자가 감전될 수 있습니다.
- 액세서리가 완전히 멈출 때까지 전동 공구를 바닥에 내려놓지 마십시오. 회전하는 휠이 있으면 걸리거나 전동 공구가 당겨져서 통제를 상실할 수 있습니다.
- 전동 공구를 가동한 채로 옆으로 옮기지 마십시오. 회전하는 액세서리와 실수로 접촉하면 옷에 걸려서 액세서리가 몸 쪽으로 끌려갈 수 있습니다.
- 전동 공구의 통풍구를 정기적으로 청소하십시오. 모터의 팬이 하우징 내부에 먼지를 흡입하고 분말 금속이 과도하게 축적되면 전기적 위험이 발생할 수 있습니다.
- 인화성 물질 가까이에서 전동 공구를 작동하지 마십시오. 불꽃이 이러한 물질을 발화시킬 수 있습니다.

기계 반동 및 관련 경고

가이드 바의 코 또는 끝부분이 물체에 접촉하거나 재료가 뺨뺨이 있고 절단면이 다이아몬드 체인톱을 조이면 기계 반동이 발생할 수 있습니다. 일부 경우 끝부분 접촉은 갑작스런 역반응을 유발하여 가이드 바를 작업자 방향으로 위 아래로 움직입니다. 가이드 바 상단이 다이아몬드 체인톱을 조이면 가이드 바가 작업자 쪽으로 빠르게 밀릴 수 있습니다. 이러한 반응으로 톱을 통제하지 못하고 심각한 부상이 발생할 수 있습니다. 톱에 장착된 안전 장치에만 의존하지 마십시오. 엔진톱 사용자로서 여러 조치를 해 절단 작업의 사고나 부상을 방지해야 합니다. 기계 반동은 엔진톱 오용 및/또는 부적절한 사용 방법 또는 조건으로 발생하며 아래와 같은 적절한 주의를 통해 피할 수 있습니다.

- 두 손을 사용하여 엄지와 손가락으로 엔진톱 핸들을 단단히 잡고 몸과 팔을 기계 반동을 이길 수 있도록 위치시키십시오. 기계 반동은 적절한 주의를 취하면 작업자가 제어할 수 있습니다. 다이아몬드 체인톱을 놓치지 마십시오.
- 몸을 무리하게 앞으로 뻗거나 어깨 높이 위로 자르지 마십시오. 원치 않는 끝부분 접촉을 방지하고 예상치 못한 상황에서 엔진톱을 보다 잘 제어할 수 있습니다.
- 제조업체가 지정한 교체 가이드 바와 톱 체인만 사용하십시오. 부적절한 교체 가이드 바 및 톱 체인으로 체인 고장 및/또는 기계 반동이 발생할 수 있습니다.
- 제조업체의 톱 체인 연마 및 유지 보수 지침을 따르십시오. 깊이 게이지 높이를 줄이면 기계 반동이 증가할 수 있습니다.

일반 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 파워 절단기를 부주의하게 또는 부정확하게 사용해서 안되며 이 경우 심각한 부상을 입거나 사망할 수 있습니다. 이 사용자 설명서를 읽고 내용을 이해하는 것이 매우 중요합니다. 처음으로 사용하는 사람은 제품을 사용하기 전에 실질적인 지침도 알아두는 것이 좋습니다.
- 이 제품을 개조하지 마십시오. 제조업체에서 승인하지 않은 개조는 심각한 부상이나 사망을 일으킬 수 있습니다.
- 다른 사람이 제품을 개조했을 가능성이 있으면 제품을 작동하지 마십시오.
- 항상 정격 액세서리 및 예비 부품을 사용하십시오. 제조업체에서 승인하지 않은 액세서리와 예비 부품을 사용하면 심각한 부상이나 사망이 발생할 수 있습니다.
- 제품은 청결해야 합니다. 표지와 도안을 명확하게 읽을 수 있는지 확인합니다.
- 아이들이나 제품 사용에 관하여 교육을 받지 못한 다른 사람이 제품을 사용하거나 서비스하지 않도록 하십시오.
- 사용자 설명서의 내용을 읽고 이해하지 않은 사람이 제품을 작동하지 못하게 하십시오.
- 승인된 작업자만 제품을 조작하게 하십시오.
- 본 제품은 작동 중 전자기장을 발생시킵니다. 상황에 따라 전자기장이 능동적 또는 수동적 의료 삽입물에 간섭할 수 있습니다. 의료 삽입물을 사용하는 경우, 심각한 부상 또는 사망의 위험을 줄이기 위하여 본 제품을 작동하기 전에 전문가의 및 의료 삽입물 제조사와 상담하는 것이 좋습니다.
- 이 사용자 설명서의 정보는 결코 전문가의 기술과 경험을 대신하지 않습니다. 안전하지 않다고 생각되는 상황에 처하면 작업을 중지하고 전문가의 조언을 구하십시오. 서비스 대리점에 문의하십시오. 자신 없는 작업은 시도하지 마십시오.

작동에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 파워 절단기를 사용하기 전에 기계 반동의 효과와 방지 방법을 숙지해야 합니다. *기계 반동 페이지의 36*을(를) 참조하십시오.
- 본 사용자 설명서에 정해진 대로 안전 점검, 유지 보수 및 서비스를 수행하십시오. 일부 유지 보수 및 서비스는 공인 서비스 센터에서 수행해야 합니다. *유지 보수 일정 페이지의 42*을(를) 참조하십시오.
- 결함이 있는 제품은 사용하지 마십시오.
- 피곤하거나, 아프거나, 알코올이나 약물의 효과가 나타나는 동안에는 제품을 사용하지 마십시오. 이러한 상태는 시력, 조심성, 조정력 또는 판단에 원치 않는 영향을 미칠 수 있습니다.

- 다이아몬드 체인에서 발생하는 불꽃으로 휘발유, 가스, 목재, 천, 건조 등의 인화성 물질에 화재를 일으킬 수 있습니다.
- 석면 물질을 절단하지 마십시오.

개인 보호 장구



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 작동 중에는 항상 인가된 개인안전장비를 사용하십시오. 개인안전장비가 부상 위험을 제거할 수는 없지만 사고가 발생할 경우 부상의 정도를 줄일 수 있습니다. 올바른 안전장비를 선택하려면, 서비스 대리점에 문의하십시오.
- 인가된 안전모를 사용하십시오.
- 인가된 청각 보호 장구를 사용하십시오. 영구적 청각 장애를 초래할 수 있습니다. 청각 보호 장구를 착용하고 있을 때는 경고 신호나 고함을 주의해서 들으십시오. 모터가 멈추면 항상 즉시 청력 보호 장구를 벗으십시오.
- 인가된 시각 보호 장구를 사용하여 튕겨 나온 물체로부터 부상 위험을 줄이십시오. 안면 보호구를 사용하는 경우에는 반드시 인가된 고글을 착용하여야 합니다. 인가된 고글은 미국 표준 ANSI Z87.1 또는 EU 국가의 EN 166에 부합되어야 합니다. 안면 보호구는 표준 EN 1731에 부합되어야 합니다.
- 튼튼한 보호 장갑을 착용하십시오.
- 승인된 호흡 보호 장구를 사용하십시오. 절단기, 그라인더, 드릴 등과 같은 제품을 사용하면 모래 또는 흙 재료에서 위험한 화학물질을 함유하고 있는 먼지나 증기를 발생시킬 수 있습니다. 가공하려는 재료의 성질을 확인하고 적절한 차단 마스크를 사용하십시오.
- 움직임이 충분히 자유롭고 착용감이 좋으며 튼튼하고 편안한 작업복을 입으십시오. 절단 시 옷을 접착시킬 수 있는 불꽃이 발생합니다. Husqvarna는 내연성 면 또는 무거운 데님 착용을 권장합니다. 나일론, 폴리에스테르 또는 레이온과 같은 소재의 옷을 착용하지 마십시오. 이런 소재에 불이 붙으면 소재가 녹아 피부에 붙을 수 있습니다. 반바지를 착용하지 마십시오.
- 철재로 발길을 댄 미끄럼 방지 안전화를 착용하십시오.
- 항시 구급함을 가까이 비치해 두십시오.



- 다이아몬드 체인에서 불꽃이 발생할 수 있습니다. 항상 소화기를 준비하십시오.

진동 안전



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

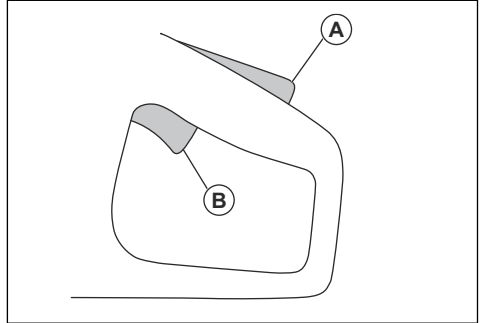
- 제품을 작동하는 중에 진동이 제품에서 작업자로 전달됩니다. 제품을 정기적으로 자주 작동하면 작업자가 부상을 입거나 부상 정도가 커질 수 있습니다. 부상은 손가락, 손, 손목, 팔, 어깨, 신경 및/또는 혈액 공급 또는 기타 신체 부위에서 발생할 수 있습니다. 부상은 사람을 허약하게 만들거나 영구적인 상태가 되거나 양쪽 모두 발생할 수 있으며 몇 주, 몇 개월 또는 몇 년 동안 서서히 증가할 수 있습니다. 발생 가능한 부상에는 혈액 순환계, 신경계, 관절 및 기타 신체 구조에 대한 손상이 포함됩니다.
- 증상은 제품을 작동하는 동안에 발생할 수도 있고 다른 시간에 발생할 수도 있습니다. 증상이 있는데도 제품을 계속 작동하면 증상이 증가하거나 영구적이 될 수 있습니다. 다음과 같은 증상이나 다른 증상이 나타나면 의료 지원을 받으십시오.
 - 무감각, 감각 상실, 저림, 찌르는 통증, 고통, 화끈거림, 두근거림, 뻣뻣함, 둔함, 힘 빠짐, 피부의 색 또는 상태의 변화.
- 차가운 온도에서 증상이 증가할 수 있습니다. 추운 환경에서 제품을 작동할 때는 따뜻한 옷을 입고 손을 따뜻하고 건조한 상태로 유지하십시오.
- 사용자 설명서에 나와 있는 대로 제품을 유지 보수하고 작동하여 진동 수준을 올바르게 유지하십시오.
- 이 제품에는 핸들에서 작업자로 전달되는 진동을 줄여주는 진동 완화 시스템이 있습니다. 제품이 작동하도록 하십시오. 제품을 힘으로 밀지 마십시오. 제품의 핸들을 가볍게 잡되 제품을 제어하고 안전하게 작동 시켜야 합니다. 필요한 이상으로 핸들을 끝까지 밀어 넣지 마십시오.
- 핸들에만 손을 대십시오. 다른 모든 신체 부위는 제품에 닿지 않게 하십시오.
- 강한 진동이 갑자기 발생하면 즉시 제품을 정지하십시오. 진동 증가 원인을 제거하기 전에는 작업을 계속하지 마십시오.
- 화강암이나 단단한 콘크리트를 자르면 부드러운 콘크리트를 절단할 때보다 제품에 진동이 더 많이 발생합니다. 무더지거나, 결함이 있거나, 잘못된 유형이나 잘못 연마된 절단 장비는 진동 수준을 증가시킵니다.

- 보호 플레이트, 보호 커버, 안전 스위치 또는 기타 보호 장치가 손상되었거나 부착되어 있지 않은 경우 제품을 사용하지 마십시오.

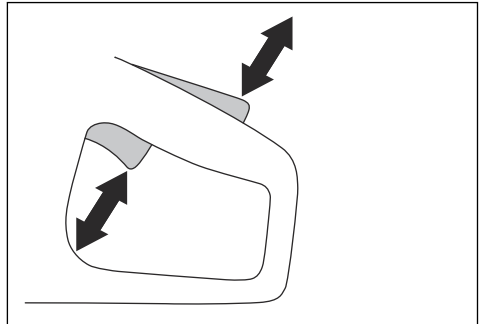
급수용 파워 트리거 로크아웃 및 ON/OFF 밸브

파워 트리거 로크아웃은 실수로 전원이 작동되는 것을 방지하고 급수 온/오프 밸브를 조정합니다.

핸들을 손으로 쥐고 파워 트리거 로크아웃(A)을 누르면 파워 트리거(B)가 해제되고 급수 밸브가 열립니다.



핸들을 놓으면 파워 트리거와 파워 트리거 로크아웃이 처음 위치로 돌아옵니다. 이 기능은 파워 트리거를 잠그고 제품을 정지합니다. 급수 밸브가 닫힌 위치로 돌아옵니다.



제품의 안전장치

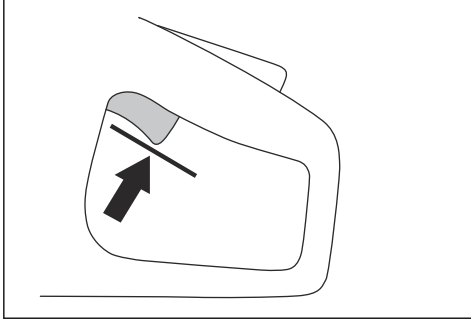


경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

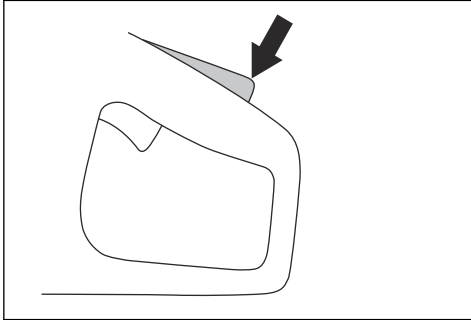
- 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 제품을 사용하지 마십시오.
- 안전장치를 정기적으로 점검하십시오. 안전장치가 손상되었거나 올바르게 작동하지 않는 경우 Husqvarna 공인 서비스 대리점에 문의하십시오.
- 안전장치를 변경하지 마십시오.

파워 트리거 로크아웃 점검 방법

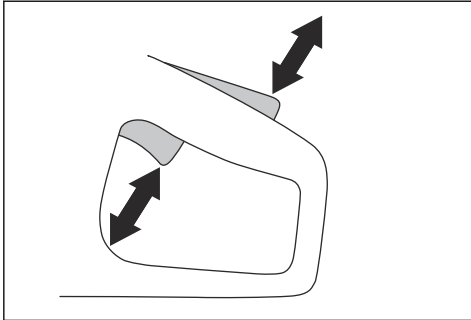
1. 파워 트리거 로크아웃을 풀었을 때 공전 위치에서 파워 트리거가 잠기는 것을 확인하십시오.



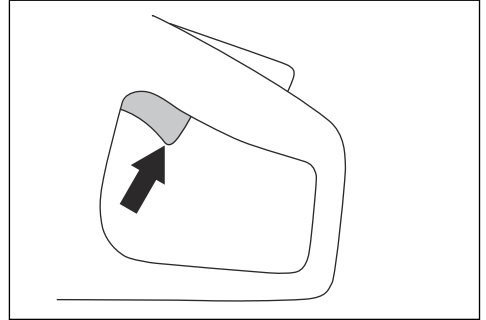
2. 파워 트리거 로크아웃을 눌렀다 놓으면 원래 위치로 돌아오는지 확인하십시오.



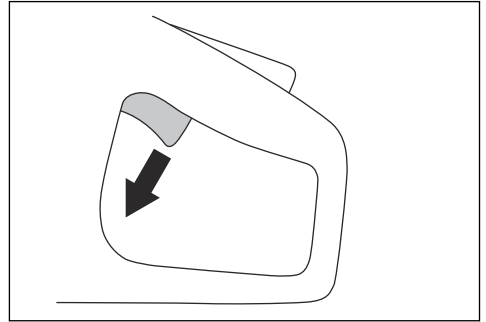
3. 파워 트리거와 파워 트리거 로크아웃이 부드럽게 움직이는지, 리턴 스프링이 올바르게 작동하는지 점검하십시오.



4. 제품의 시동을 걸고 최대 속도를 적용합니다.



5. 파워 제어장치를 풀고 다이아몬드 체인이 10초 이내로 정지하여 가만히 있는지 점검하십시오.



X-Halt

주: X-Halt 기능은 PP 70과 PP 8에서만 호환됩니다.

X-Halt 기능은 기계 반동이 발생할 경우 작동하는 전자식 브레이크 시스템입니다. 이 기능은 기계 반동으로 인한 부상을 완전히 방지할 수는 없지만 위험성을 줄입니다. 기계 반동을 방지하고 부상의 위험을 줄이려면 안전한 작업 기술이 필요합니다.

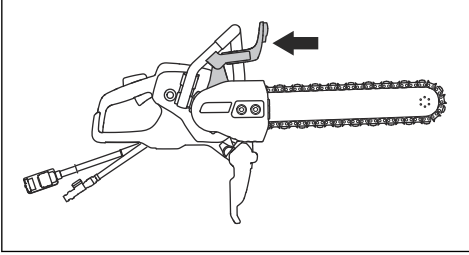
X-Halt 기능은 제품이 켜지면 항상 켜져 있어야 합니다.

손 보호대



경고: 제품에 시동을 걸기 전 손 보호대가 올바르게 부착되어 있는지 확인하십시오. 손 보호대가 없거나 결함이 있거나 균열이 있는 경우 제품을 사용하지 마십시오.

손 보호대는 작동 중 다이아몬드 체인으로 인한 손 부상을 방지합니다.



손 보호대 검사 방법



경고: 손 보호대가 손상되어 있으면 부상을 유발할 수 있습니다.

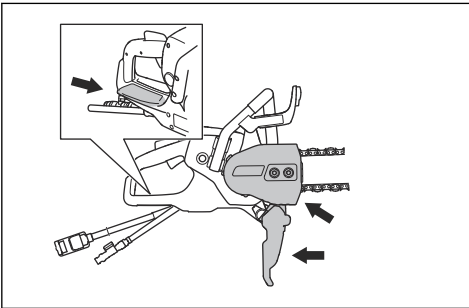
1. 손 보호대가 올바르게 부착되고 손상된 곳은 없는지 확인하십시오.
2. 손 보호대에 균열이 없고 손상되지 않았는지 확인하십시오.
3. 손 보호대가 손상된 경우에는 교체하십시오.

변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대



경고: 제품을 사용하기 전에 변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대가 올바르게 설치되어 있는지 확인하십시오. 이들 부품이 없거나 결함이 있거나 균열이 있는 경우 제품을 사용하지 마십시오.

변속기 커버와 스프레이 보호대는 작동 중 다이아몬드 체인으로 인한 손 부상을 방지합니다. 다이아몬드 체인 또는 절단 물질의 조각이 작업자 방향으로 튕겨 나갈 경우 스프레이 보호대와 후면 핸들이 부상을 방지합니다.



변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대 검사 방법

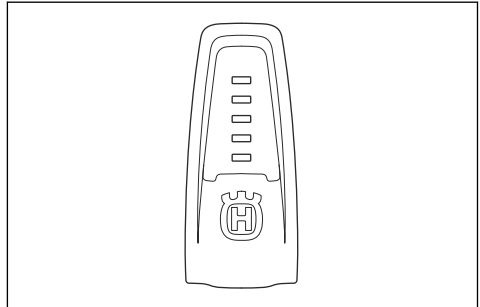


경고: 변속기 커버, 스프레이 보호대 또는 후면 핸들 보호대가 손상되어 있으면 부상을 유발할 수 있습니다.

1. 변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대가 올바르게 설치되고 손상된 곳은 없는지 확인하십시오.
2. 변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대에 균열이 없고 손상되지 않았는지 확인하십시오.
3. 변속기 커버, 스프레이 보호대 및 후면 핸들 보호대가 손상된 경우 교체하십시오.

시동 및 과부하 방지

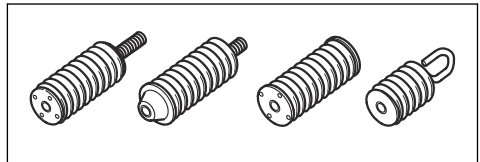
이 제품에는 전자 제어식 시동 및 과부하 방지 기능인 Elgard™가 있습니다. 다이아몬드 체인이 자유롭게 움직이지 않으면 전자 장치가 즉시 전류를 정지시킵니다.



표시등에 대한 설명은 *디스플레이의 표시등 페이지의 41*의 표를 참조하십시오.

진동 완화 시스템

제품에는 진동 완화 시스템이 설치되어 있어 진동을 줄이고 작동을 간편하게 해줍니다. 제품의 진동 완화 시스템은 모터/절단 장비와 제품의 핸들 사이에 진동 전달을 줄여줍니다.



진동 완화 시스템 점검 방법



경고: 모터가 꺼져 있고 전원 플러그가 분리되어 있는지 확인하십시오.

1. 진동 완화 장치에 균열이 있거나 변형되지 않았는지 확인하십시오. 진동 완화 장치가 손상되었으면 교체하십시오.

- 2. 진동 완화 장치가 모터와 핸들에 올바르게 부착되어 있는지 확인하십시오.

유지 보수에 대한 안전 지침



경고: 제품을 사용하기 전에 다음 경고 지침을 읽으십시오.

- 모터가 꺼져 있고 전원 플러그가 분리되어 있는지 확인하십시오.
- 개인 보호 장구를 사용하십시오. *개인 보호 장구 페이지의 31*을(를) 참조하십시오.

- 유지 보수를 정기적으로 올바르게 수행하지 않으면 제품에 대한 손상과 부상의 위험이 증가합니다.
- 사용자 설명서에 나와 있는 대로만 유지 보수를 수행하십시오. 승인된 서비스 센터에서 다른 모든 정비 작업을 수행하게 하십시오.
- 승인된 Husqvarna 서비스 대리점에서 제품에 대한 정비 작업을 정기적으로 수행하게 하십시오.
- 손상되거나 마모되거나 파손된 부품은 교체하십시오.
- 항상 정품 액세서리를 사용하십시오.

조립

다이아몬드 체인



경고: 항상 권장 가이드 바 및 다이아몬드 체인을 사용하십시오.



경고: 다이아몬드 체인이 작업자 방향으로 튕겨 나갈 경우 다이아몬드 체인 파편이 심각한 부상을 야기할 수 있습니다. 절단 장비에 결함이 있거나 가이드 바와 다이아몬드 체인을 잘못 조합하면 기계 반동의 위험이 증가합니다. 항상 권장 가이드 바 및 다이아몬드 체인 조합을 사용하십시오.



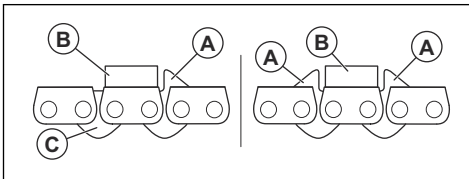
경고: 제품 청소, 유지 보수 또는 조립 전에 주 전원 콘센트에서 항상 플러그를 뽑으십시오.



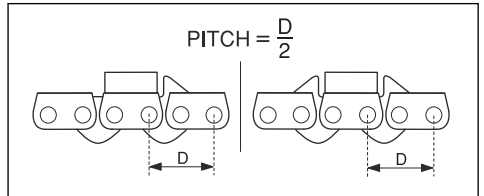
경고: 제품으로 나무 또는 플라스틱 재료를 자르지 마십시오.

다이아몬드 체인에는 두 가지 기본 유형이 있습니다.

- 범퍼가 있는 구동 고리(A)
- 다이아몬드 세그먼트가 있는 커터(B)
- 범퍼가 없는 구동 고리(C)

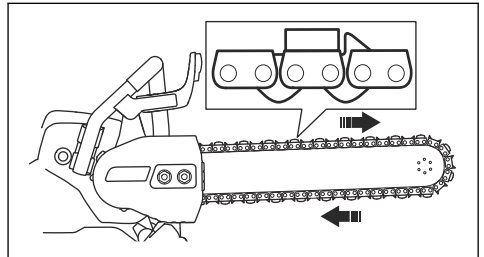


다이아몬드 체인 피치:



2개의 범퍼가 있는 다이아몬드 체인을 사용하는 경우 다이아몬드 체인을 2방향으로 설치할 수 있습니다.

1개의 범퍼가 있는 다이아몬드 체인을 사용하는 경우 다이아몬드 체인을 올바른 방향으로 설치해야 합니다. 아래 그림을 참조하십시오.

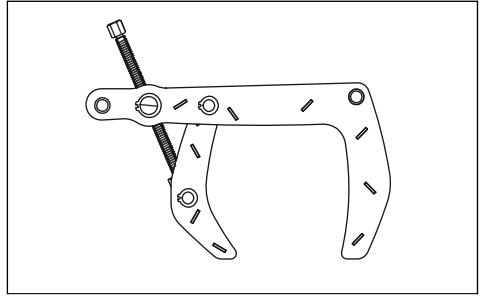


다이아몬드 체인 점검 방법

- 다이아몬드 체인의 상태가 양호하고 손상되지 않았는지 확인합니다. 다이아몬드 체인 세그먼트에는 유격이 없어야 합니다. 세그먼트의 마모와 높이는 같아야 합니다. 다이아몬드 체인이 손상되거나 마모된 경우 교체해야 합니다.
- 다음과 같은 상황인 경우 검사를 위해 가이드 바에서 다이아몬드 체인을 분리합니다.
 - a) 작동 중 압력이 너무 높아 다이아몬드 체인에 과부하가 발생했습니다.
 - b) 다이아몬드 체인이 끼었습니다.

파이프 클램프

파이프 클램프는 콘크리트파이프를 직선으로 정확하게 절단할 수 있도록 도와주는 본 제품의 액세서리입니다.



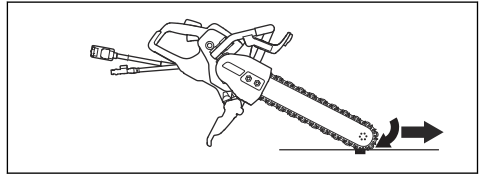
작동

기계 반동



경고: 기계 반동은 아주 갑자기 강하게 일어날 수 있습니다. 컷팅기는 회전 모션 중 사용자 쪽을 향해 튀어올라 심각한 부상이나 치명적인 부상을 입힐 수 있습니다. 제품을 사용하기 전 기계 반동의 원인과 기계 반동을 피하는 방법을 이해하는 것이 매우 중요합니다.

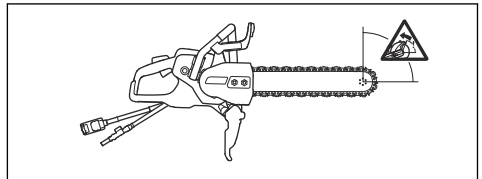
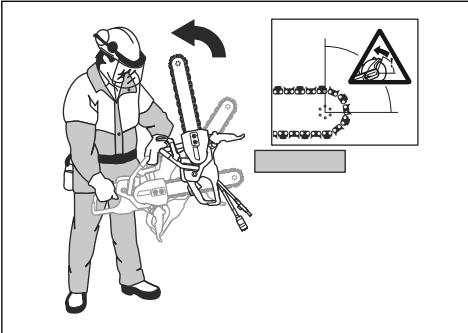
기계 반동은 다이아몬드 체인이 끼거나 기계 반동 구역 내에서 멈춘 경우 발생할 수 있는 갑작스러운 위 방향 모션입니다. 대부분의 기계 반동은 작고 위험이 거의 없습니다. 그러나 어떤 기계 반동은 매우 격렬할 수 있으며 회전하는 모션 동안 사용자를 향해 컷팅기를 위로 또는 뒤로 반동시키므로 심각한 부상이나 치명적인 상해를 입을 수 있습니다.



절단 장치가 회전하고 있을 때는 절대로 제품을 이동하지 마십시오. 회전 운동의 힘으로 인해 원하는 동작이 불가능할 수 있습니다.

기계 반동 구역

가이드 바의 기계 반동 구역을 절대로 절단에 사용해서는 안 됩니다. 기계 반동 구역 안에서 다이아몬드 체인이 끼거나 멈춘 경우 반동력에 의해 회전하는 모션 동안 사용자 쪽을 향해 파워 절단기를 위로 또는 뒤로 밀어 내어 심각한 부상이나 치명적인 상해를 입게 될 것입니다.



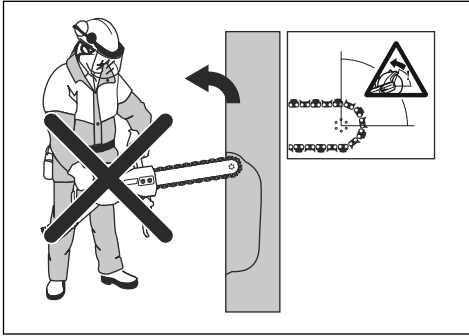
상승 기계 반동

기계 반동 구역이 절단에 사용되는 경우 반동력에 의해 절단 시 다이아몬드 체인이 있는 바가 위로 올라가게 됩니다. 기계 반동 구역을 사용하지 마십시오. 상승 기계 반

반동력

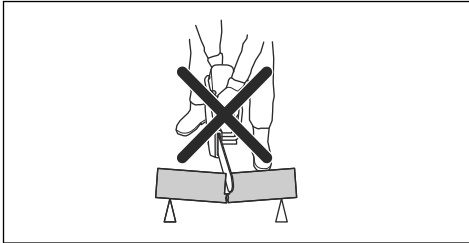
반동력은 절단할 때 항상 존재합니다. 반동력은 다이아몬드 체인 회전 방향과는 반대 방향으로 제품을 끌어당깁니다. 대부분 이 반동력은 무시할 수 있습니다. 다이아몬드 체인이 끼거나 멈춘 경우 반동력이 강해지며 파워 절단기를 제어할 수 없을 수도 있습니다.

등을 피하기 위하여 가이드 바의 하측 사분역을 사용하지
시요.



핀칭 기계 반동

핀칭은 절단이 끝날 때 절단 장비가 끼어서 발생합니다.
다이아몬드 체인이 끼거나 멈춘 경우 반동력이 강해지며
파워 절단기를 제어할 수 없을 수도 있습니다.



기계 반동 구역 안에서 다이아몬드 체인이 끼거나 멈춘
경우 반동력에 의해 회전하는 모션 동안 사용자 쪽을 향
해 파워 절단기를 위로 또는 뒤로 밀어 내어 심각한 부상
이나 치명적인 상처를 입게 될 것입니다. 작업 부위나 그
외 부분의 잠재적 움직임에 유의하십시오. 이러한 현상으
로 절단이 폐쇄되거나 절단 장비가 끼일 수 있습니다.

파이프 절단 방법

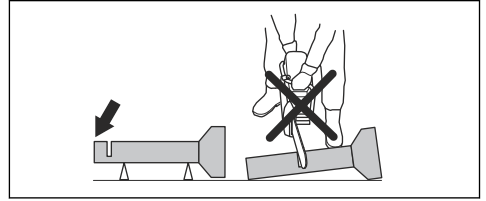


경고: 다이아몬드 체인이 기계 반동 구역에
끼이는 경우 심각한 기계 반동 현상이 발생합
니다.

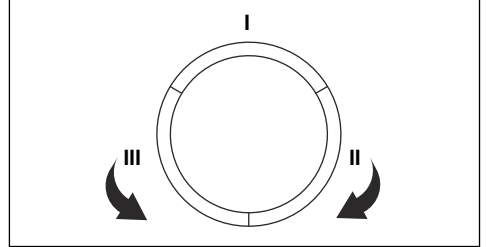
파이프 절단 시 특히 주의해야 합니다. 파이프가 적절하
게 지지되지 않은 상태에서 절단 중에 절단 부분을 계
속 개방해 놓을 경우 가이드 바가 끼일 수 있습니다. 벨드
엔드가 있는 파이프 또는 트랜치에 있는 파이프를 절단할
때 특히 주의하십시오. 적절히 지지하지 못할 경우 처져
서 가이드 바가 끼일 수 있기 때문입니다.

파이프가 처져서 절단이 폐쇄될 경우 가이드 바가 기계
반동 구역에 끼이고 심각한 기계 반동이 발생할 수 있습
니다. 파이프를 적절히 지지할 경우에는 파이프의 끝이
아래로 움직이고, 절단이 개방되며, 핀칭이 발생하지 않
습니다.

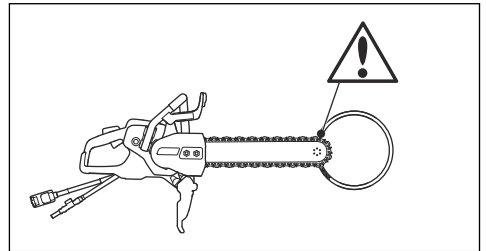
1. 절단 중에 파이프가 움직이거나 구르지 않도록 파이
프를 고정하십시오.



2. 파이프의 "I" 부분을 절단합니다.



3. 끼이지 않도록 절단 부분이 개방되어 있는지 확인하
십시오.



4. II 쪽으로 이동하여 I 부분부터 파이프 아래쪽까지 절
단하십시오.

5. III 쪽으로 이동하여 아래쪽에서 파이프 끝의 나머지
부분을 절단하십시오.

기계 반동을 방지하는 방법



경고: 기계 반동의 위험이 생길 수 있는 상
황을 피하십시오. 파워 절단기를 사용할 때
주의를 기울이고 다이아몬드 체인이 기계 반
동 구역에 끼이지 않도록 하십시오.



경고: 기존 절단 부분에 다이아몬드 체인을
삽입할 때 주의하십시오.

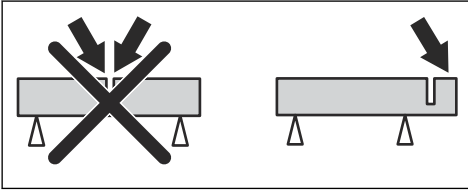


경고: 절단 작업 중에 작업물이 움직이지
않도록 하십시오.



경고: 사용자 자신에게 적절한 작업 기법만 이 기계 반동 및 그에 따른 위험을 없앨 수 있습니다.

- 항상 작업물을 지지하여 절단하는 동안 절단 부분이 개방된 상태를 유지하도록 하십시오. 절단 부분이 개방된 경우 기계 반동이 없습니다. 절단 부분이 폐쇄되고 다이아몬드 체인이 끼일 경우 기계 반동의 위험이 있습니다.



제품을 시작하기 전에 수행할 작업

- 사용자 설명서를 주의 깊게 읽고 지침을 숙지하십시오.
- 일일 유지 보수를 수행합니다. *유지 보수 일정 페이지의 42(를)* 참조하십시오.
- 전원 팩이 접지된 전원 콘센트에 연결되어 있는지 확인하십시오.
- 주전원 전압이 제품의 명판에 기재된 사양과 일치하는지 확인하십시오.
- 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.
- 작동 중에 자신이 안전하고 안정된 위치에 있는지 확인하십시오.
- 항상 RCD와 함께 전원 팩을 사용하십시오. 전원 팩에 대한 사용자 설명서를 참조하십시오.
- 급수 커넥터가 급수 장치에 연결되어 있는지 확인하십시오. *급수 시스템을 연결하려면 페이지의 39(를)* 참조하십시오.

기초 작업 기술



경고: 제품을 한쪽으로 잡아 당기지 마십시오. 다이아몬드 체인이 파손되어 작업자나 구경꾼이 부상을 입을 수 있습니다.



경고: 가이드 바 및 다이아몬드 체인의 측면에서 그라인딩하지 마십시오. 가이드 바 및 다이아몬드 체인이 파손되어 작업자 또는 구경꾼이 부상을 입을 수 있습니다. 오직 절단 부분만 사용하십시오.



경고: 다이아몬드 체인이 올바르게 설치되고 손상된 곳은 없는지 확인하십시오.

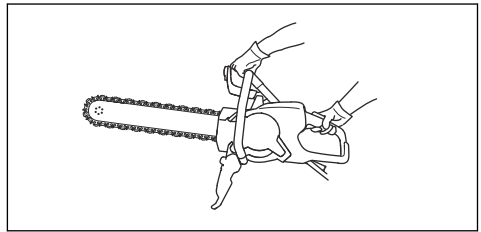


경고: 제품을 사용하여 나무 또는 플라스틱 재료를 자르지 마십시오.

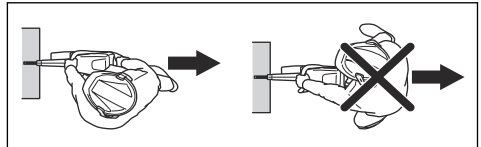


경고: 금속을 절단하면 화재의 원인이 될 수 있는 불꽃이 발생합니다. 본 제품을 인화성 물질이나 가스 부근에서 사용하지 마십시오.

- 이 제품은 콘크리트, 벽돌 및 다양한 석재 재료를 절단하는 데 사용됩니다. 제품을 다른 작업에 사용하지 마십시오.
- 석면 물질을 절단하지 마십시오.
- 승인된 사람만 작업 구역에 들어오게 하십시오.
- 절단 장비가 회전할 때는 제품을 움직이지 마십시오.
- 제품을 두 손으로 잡습니다. 절연 처리된 플라스틱 핸들을 엄지와 손가락으로 꼭 잡고 손가락을 제품에 완전히 감으십시오. 오른손은 뒤 핸들을, 왼손은 앞 핸들을 잡으십시오. 모든 작업자는 이 방법으로 잡아야 합니다. 한 손으로만 파워 절단기를 작동하지 마십시오.

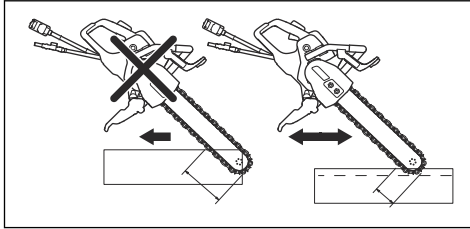
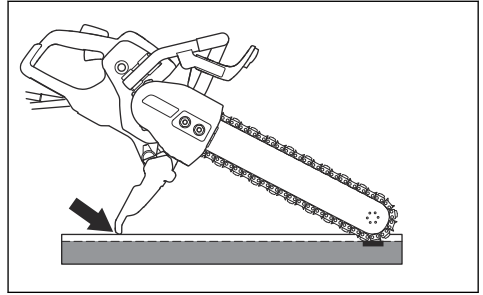


- 신체 모든 부분을 회전하는 다이아몬드 체인으로부터 멀리합니다. 회전하는 다이아몬드 체인을 만지면 중상 또는 사망 사고가 발생할 수 있습니다.
- 가이드 바와 평행하게 서십시오. 장비의 바로 뒤로 서지 마십시오. 기계 반동이 발생하면 제품이 가이드 바의 평면에서 이동합니다.



- 모터가 켜져 있을 때는 제품에서 떠나지 마십시오. 제품에서 떠나기 전에 모터를 정지시키고 실수로 시동을 걸 위험이 없는지 확인하십시오.
- 가이드 바의 기계 반동 구역을 절단에 사용해서는 안 됩니다. 자세한 지침은 *기계 반동 구역 페이지의 36(를)* 참조하십시오.
- 모서리와 날카로운 가장자리를 작업할 때는 주의하십시오. 재료가 튀어 오르거나 찢기지 않도록 하십시오. 제어 능력 상실 및 기계 반동이 유발할 수 있습니다.
- 작업 영역이 깨끗하고 발과 몸이 안정된 위치에 있기 전에는 제품을 작동하지 마십시오.
- 어깨 높이 위에서 절단하지 마십시오.
- 사다리에서 절단하지 마십시오. 어깨 높이보다 높은 곳에서 절단할 경우에는 비계나 연단을 사용하십시오. 몸을 무리하게 앞으로 뻗지 마십시오.
- 작업물로부터 일정한 거리에 있으십시오.
- 모터를 시동할 때 절단 장비가 자유롭게 움직이는지 확인하십시오.

- 다이아몬드 체인에 조심스럽게 고속 회전(최대 출력)을 적용하십시오. 절단이 완료될 때까지 최고 속도를 유지하십시오.
- 제품이 작업하도록 하십시오. 다이아몬드 체인을 누르지 마십시오.
- 가이드 바와 다이아몬드 체인이 일직선이 될 때까지 제품을 아래로 밀어 넣으십시오. 측면에서 압력이 가해지면 가이드 바와 다이아몬드 체인이 손상될 수 있으며 매우 위험합니다.
- 다이아몬드 체인과 절단 재료 사이에 작은 접촉면이 생기도록 다이아몬드 체인을 앞뒤로 천천히 움직이십시오. 이렇게 하면 체인의 온도가 낮아지고 효과적으로 절단할 수 있습니다.



1. 스프레이 보호대를 앞 또는 뒤로 밀어 스프레이 보호대를 조정합니다.
2. 제품을 작동하기 전 스프레이 보호대가 올바른 위치에 있는지 확인하십시오.

급수 시스템을 연결하려면



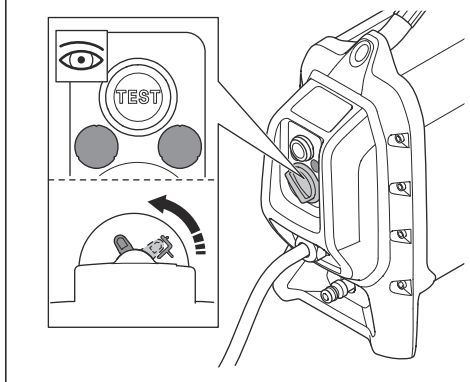
주의: 제품을 사용할 때는 항상 물을 사용하십시오. 건식 절단은 과열을 유발합니다.



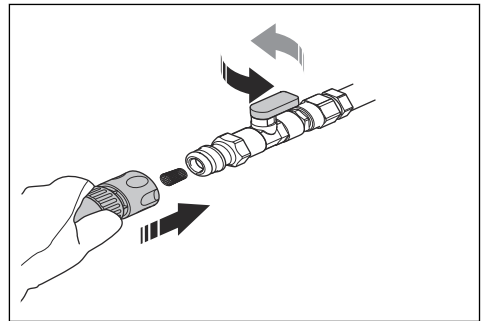
주의: 절단 시 다이아몬드 체인과 세그먼트를 냉각시키기 위해 올바른 수압을 사용하십시오. 급수부에서 물 호스가 제거되면 공급 수압이 너무 높아질 수 있습니다.

RCD 점검 방법 3단계

1. 제품을 시동하려면 **제품 시동 방법 페이지의 40**을 (를) 참조하십시오.
2. 검사 구멍을 살펴보고 RCD 테스트 버튼을 누릅니다.



1. 물을 공급하기 위해 급수 커넥터를 연결합니다. 최저 허용 유량은 **기술 정보 페이지의 48**을 (를) 참조하십시오.



3. RCD가 움직이고 전원 공급 장치에서 제품이 분리되는지 확인합니다.
4. RCD 재설정 손잡이를 돌려 RCD를 재설정합니다.

주: 제품의 호스 니플에는 필터가 있습니다.

스프레이 보호대 조정 방법



경고: 제품에 항상 스프레이 보호대를 설치해야 합니다.

2. 급수 커넥터의 급수 밸브를 돌려 유량을 엽니다.

다이아몬드 체인 연마 방법

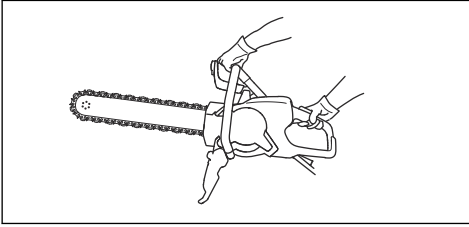
스프레이 보호대의 후면 부분은 작업물과 일직선이 되어야 합니다.

공급 압력을 잘못 사용하거나 단단한 강화 콘크리트와 같은 재료를 자르면 다이아몬드 체인이 무뎠질 수 있습니다. 무딘 다이아몬드 체인을 사용하면 너무 뜨거워서 다이아몬드 세그먼트가 느슨해질 수 있습니다.

- 사암 또는 벽돌 등과 같은 부드러운 재료로 잘라 다이아몬드 체인을 연마하십시오.

제품 시동 방법

1. 뒤 핸들을 오른손으로 잡으십시오.



2. 파워 트리거 로크아웃을 누르고 파워 트리거를 잡습니다.

승인된 재료

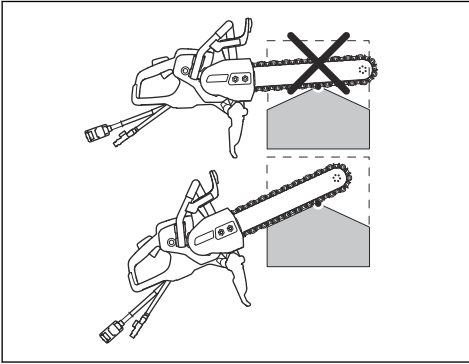


경고: 콘크리트, 벽돌 및 다른 석재 이외의 물질을 절단하기 위해 제품을 개조하지 마십시오. 제품에 목재 록 체인을 설치하지 마십시오.

이 제품은 콘크리트, 벽돌 및 다양한 석재 재료에 사용됩니다. 제품을 다른 재료에 사용하지 마십시오. 세그먼트 또는 다이아몬드 체인이 파손될 수 있습니다.

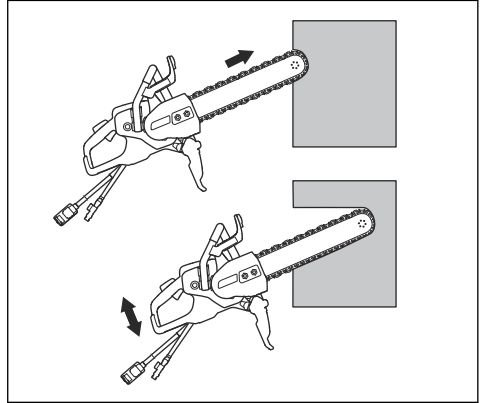
강화 콘크리트 절단 방법

- 최대한 많은 콘크리트와 함께 절근을 절단합니다. 이렇게 하면 다이아몬드 체인의 마모가 줄어듭니다.



두꺼운 물체 절단 방법

1. 그림과 같이 제품을 일정한 각도로 잡습니다.



2. 가이드 바 끝부분의 아래쪽 끝을 벽으로 10cm(3.94인치) 밀어 넣습니다. 동시에 가이드 바가 수평이 될 때까지 본체를 들어 올립니다.
3. 가이드 바와 다이아몬드 체인을 계속 벽에 밀어 넣으면서 본체를 낮춥니다가 들어 올립니다.

직선 절단 방법

1. 절단할 선을 따라 지지대로서 긴 직선 물체를 부착합니다.
2. 최상의 결과를 얻으려면 먼저 Husqvarna 특수 프리컷 날을 사용하여 파워 절단기로 먼저 절단합니다.

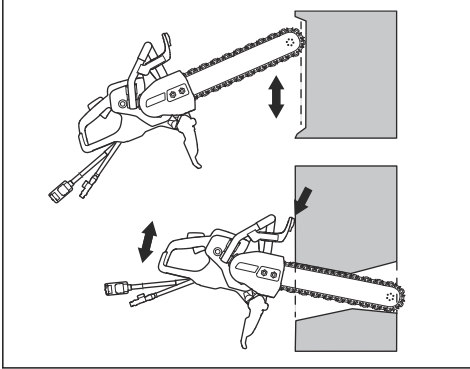


경고: 첫 번째 절단에 표준 절단 날이 달린 파워 절단기를 사용하지 마십시오. 표준 절단 날로 절단하면 슬롯 단면이 너무 얇아집니다. 그런 다음 다이아몬드 체인으로 절단할 때 너무 얇은 슬롯으로 인해 위험한 기계 반동이 발생하고 다이아몬드 체인이 끼게 됩니다.

3. 가이드 바의 아래쪽 끝으로 절단면 길이를 2~3cm(0.79~1.18인치) 깊이로 완전히 자릅니다. 가이드 바를 지지대 쪽으로 유지하여 직선으로 절단합니다.
4. 절단면에서 가이드 바와 다이아몬드 체인을 들어 올립니다.
5. 절단 시작점으로 돌아가서 전체 절단면 길이가 5~10cm(1.97~3.94인치) 깊이가 될 때까지 다시 2~3cm(0.79~1.18인치)를 자릅니다.
6. 자세한 지침을 보려면 *두꺼운 물체 절단 방법 페이지*의 40으로 계속하십시오.

상하 이동을 통한 절단 방법

1. 상하 이동을 통해 작업물을 절단합니다. 제품을 절단면의 끝에서 똑바로 잡습니다.



2. 손 보호대를 스톱으로 사용하십시오.

구멍 절단 방법

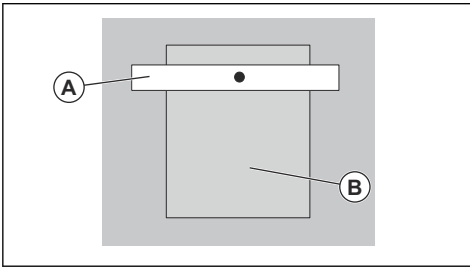


경고: 절단 시 큰 절단 조각들이 작업자 또는 제품에 떨어지지 않도록 주의하십시오.



주의: 잘못된 순서로 절단하면 절단된 조각이 떨어져 제품이 손상될 수 있습니다. 항상 상단 수평 절단 전에 하단 수평 절단을 수행하십시오.

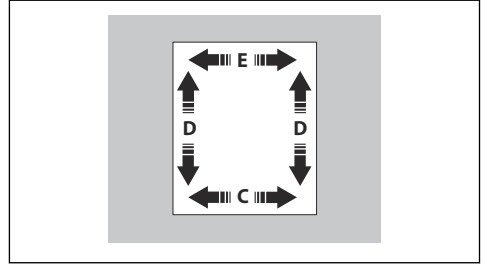
1. 절단할 영역(B)에 지지대(A)를 부착하여 절단된 조각이 떨어지지 않도록 하십시오.



디스플레이의 표시등

표시	원인	단계
녹색 표시등 1개가 깜박임.	제품이 전원 팩에 연결되어 있으며 작동 준비가 완료되었습니다. 작동 도중 전력 출력이 최대 가용 출력의 70% 미만입니다.	해당 없음

2. 하단 수평 절단을 수행합니다(C).

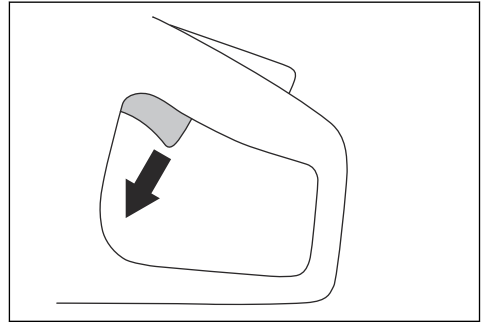


3. 2개의 수직 절단을 수행합니다(D).
4. 상단 수평 절단을 수행합니다(E).

제품 정지 방법

모터를 정지하는 절차는 두 가지가 있습니다.

- 파워 트리거를 놓으면 모터를 정지합니다.



- 전원 팩의 비상 정지 버튼을 누릅니다. 전원 팩에 대한 사용자 설명서를 참조하십시오.

표시	원인	단계
녹색 표시등 2개가 깜박임.	작동 도중 전력 출력이 최대 가용 출력의 70~90% 미만입니다.	해당 없음
녹색 표시등 3개가 깜박임.	절단 속도가 최고 성능을 발휘합니다. 작동 도중 전력 출력이 최대 가용 출력의 90%입니다.	해당 없음
녹색 표시등 3개와 노란색 표시등 1개가 깜박임.	전원 출력이 떨어집니다.	부하를 줄이십시오.
녹색 표시등 3개, 노란색 표시등 1개, 빨간색 표시등 1개가 깜박임.	제품이 너무 뜨겁습니다.	온도를 낮추려면 부하를 줄이거나 물 흐름 또는 공기 흐름을 증가시킵니다.
모든 표시등이 깜박임.	제품이 너무 뜨겁습니다.	온도를 낮추려면 부하를 줄이거나 물 흐름 또는 공기 흐름을 증가시킵니다.
	출력이 줄어듭니다.	물 흐름 또는 공기 흐름을 증가시켜 온도를 낮춥니다.
	시스템이 자동으로 종료됩니다.	전원 팩을 온도가 낮은 장소에 놓습니다. 공기 필터를 교체합니다.
노란색 표시등이 켜져 있음	제품이 서비스를 받아야 합니다.	<i>유지 보수 일정 페이지의 42을 (를) 참조하여 제품 유지 보수를 수행하십시오.</i>

유지 보수

서문



경고: 제품의 유지 보수 작업을 수행하기 전에 안전 장을 읽고 이해하십시오.

제품의 모든 서비스 및 수리 작업을 위해서는 특수 교육이 필요합니다. 당사에서는 전문 수리 및 서비스를 보장합니다. 판매점이 서비스 대리점이 아닌 경우 판매점에 가까운 서비스 대리점에 대한 정보를 문의하십시오.

예비 부품은 Husqvarna 대리점이나 서비스 대리점에 문의하십시오.

유지 보수 일정

유지 보수	매일	매주 또는 매 40시간마다
제품의 외부 부품을 청소하십시오.	X	
일반적인 검사를 수행하십시오.	X	
부식 방지를 위해 다이아몬드 체인과 가이드 바를 윤활합니다.	X	
급수 시스템을 점검하십시오.	X	
파워 트리거와 파워 트리거 로코아웃 기능이 안전상 올바르게 작동하는지 확인하십시오.	X	
손 보호대, 후면 손 보호대, 변속기 커버 및 스프레이 보호대를 점검하십시오.	X	

유지 보수	매일	매주 또는 매 40시간마다
가이드 바 및 다이아몬드 체인을 점검하십시오.	X	
진동 완화 시스템을 점검하십시오.		X
다이아몬드 체인을 교체할 때 키웨이와 림 스프로켓을 점검하십시오.	X	

외부 청소 방법



경고: 고압 세척기를 사용하여 제품을 청소하지 마십시오.

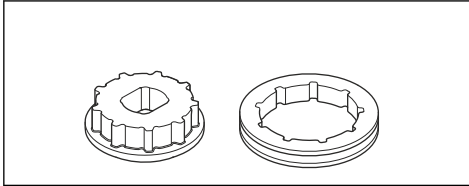
- 매일 작동 후 깨끗한 물로 제품 외부를 씻어내십시오. 필요한 경우 브러시를 사용하십시오.

일반적인 점검 방법

- 제품의 너트와 나사가 조여졌는지 확인하십시오.
- 제품의 케이블이 손상될 수 있는 위치에 있지 않은지 확인하십시오.
- 전기 부품이 손상되었는지 검사하십시오. 전기 부품이 손상된 제품은 작동하지 마십시오.

키웨이 및 림 스프로켓 점검 방법

- 키웨이 및 림 스프로켓에 마모가 발생하였는지 확인합니다. 필요한 경우 교체하십시오.



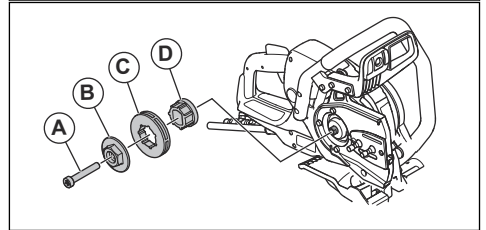
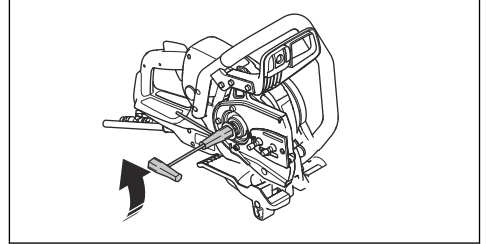
림 스프로켓 교체 방법



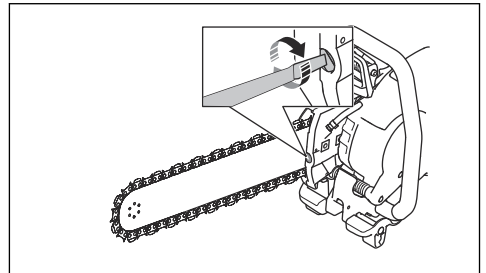
경고: 보호 장갑을 사용하여 다이아몬드 체인으로 인한 부상을 방지하십시오.

- 바 너트를 제거하고 변속기 커버를 풉니다.

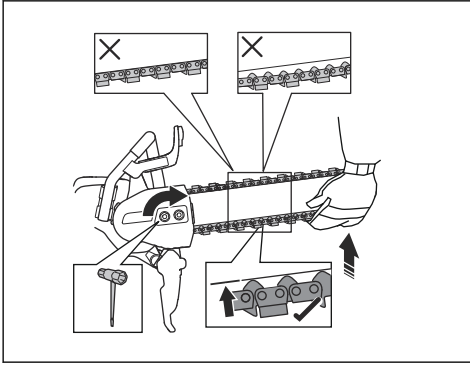
2. 콤비네이션 렌치를 사용하여 중앙 나사(A)와 너트와 셔(B)를 제거합니다.



3. 림 스프로켓(C)을 제거합니다.
4. 제품에 7개의 스플라인(D)을 사용하여 키웨이에 새 림 스프로켓(0.444")을 설치합니다.
5. 너트와셔, 중앙 나사 및 변속기 커버를 장착합니다.
6. 변속기 커버를 장착하고 바 너트를 손으로 조입니다. 체인 장력 조절 나사를 시계 방향으로 돌려 다이아몬드 체인을 조입니다.



- 다이아몬드 체인의 올바른 장력을 얻으려면 가이드 바 끝부분을 떠받칩니다. 그런 다음 콤비네이션 렌치를 사용하여 바 너트를 조입니다. 가이드 바 주위로 다이아몬드 체인을 손으로 쉽게 당길 수 있는지 확인합니다.

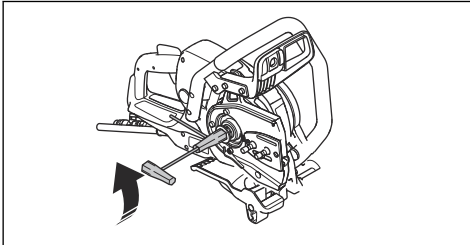


가이드 바 및 다이아몬드 체인 장착 방법

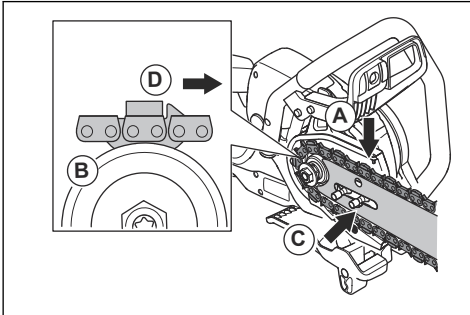


경고: 보호 장갑을 사용하여 다이아몬드 체인으로 인한 부상을 방지하십시오.

- 바 너트를 제거하고 변속기 커버를 풉니다.
- 콤비네이션 렌치를 사용하여 증앙 나사와 너트 와셔를 제거합니다.

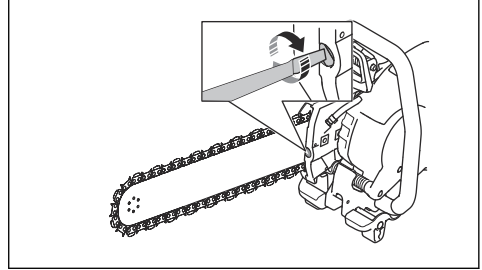


- 다이아몬드 체인을 가이드 바 위에 놓습니다. 가이드 바의 상단부터 시작합니다(A).

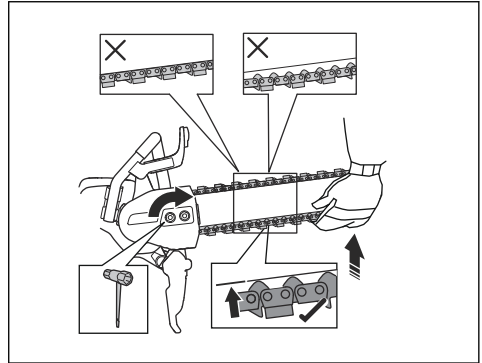


- 다이아몬드 체인을 림 스프로킷 위에 놓습니다(B).

- 가이드 바와 다이아몬드 체인을 바 볼트에 장착합니다. 가이드 바 구멍을 다이아몬드 체인의 장력 조절기 핀에 맞춥니다. 다이아몬드 체인의 구동 고리가 림 스프로킷에 정확하게 맞는지 확인합니다. 다이아몬드 체인이 가이드 바의 홈에 제대로 걸렸는지 확인합니다(C).
- 구동 고리의 범퍼가 가이드 바의 상단 가장자리를 향했는지 확인합니다(D).
- 변속기 커버를 장착하고 바 너트를 손으로 조입니다. 체인 장력 조절 나사를 시계 방향으로 돌려 다이아몬드 체인을 조입니다.



- 다이아몬드 체인의 올바른 장력을 얻으려면 가이드 바 끝부분을 떠받칩니다. 그런 다음 콤비네이션 렌치를 사용하여 바 너트를 조입니다. 가이드 바 주위로 다이아몬드 체인을 손으로 쉽게 당길 수 있는지 확인합니다.



다이아몬드 체인 장력 조절 방법



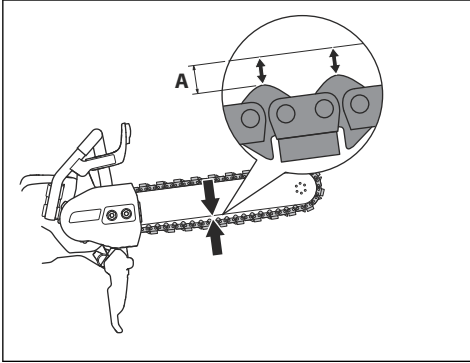
경고: 보호 장갑을 사용하여 다이아몬드 체인으로 인한 부상을 방지하십시오.



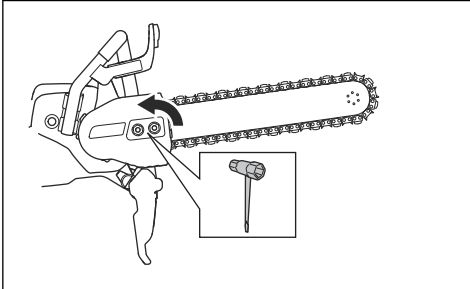
경고: 장력이 올바르게 잡힌 다이아몬드 체인이 가이드 바에서 이탈하면 심각한 부상 또는 사망을 초래할 수 있습니다.

다이아몬드 체인을 사용하면 이것이 더 길어집니다. 체인 틈을 정기적으로 조절하십시오.

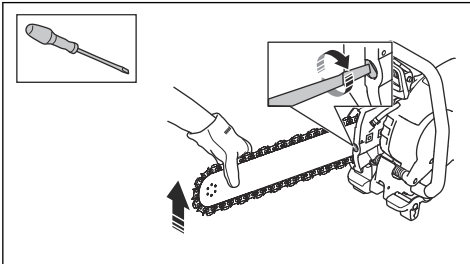
1. 구동 고리와 가이드 바 사이의 유격을 확인합니다. 유격이 12mm(½인치)(A) 이상이면 다이아몬드 체인을 조여야 합니다.



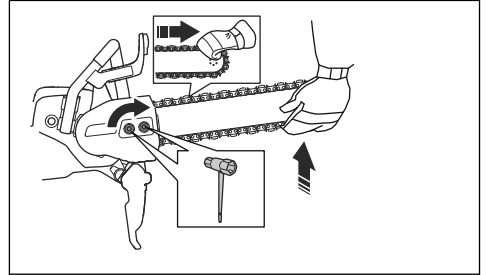
2. 콤비네이션 렌치를 사용하여 바 너트를 풀습니다. 그 다음 바 너트를 손으로 가능한 단단하게 죄십시오.



3. 바 가이드의 앞쪽을 들어 올립니다. 체인 장력 조절 나사로 다이아몬드 체인의 장력을 조절합니다. 가이드 바의 하단에 단단히 조일 때까지 다이아몬드 체인을 조입니다. 다이아몬드 체인을 손으로 당겼을 때 자유롭게 돌아가는지 그리고 가이드 바가 처지지 않는지 점검합니다.

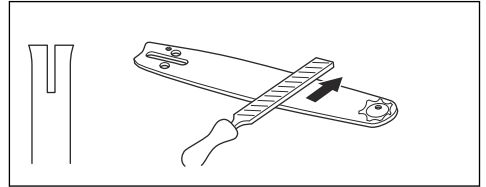


4. 가이드 바의 앞쪽을 들어 올리는 동안 콤비네이션 렌치를 사용하여 바 너트를 죄니다. 다이아몬드 체인을 손으로 당겼을 때 자유롭게 돌아가는지 그리고 가이드 바가 처지지 않는지 점검합니다.

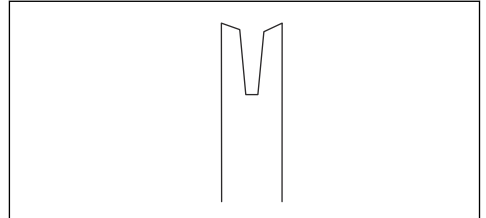


가이드 바 점검 방법

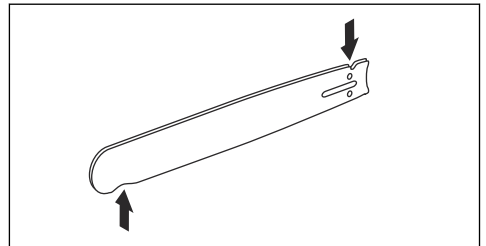
- 가이드 바의 가장자리에 들쭉날쭉한 부분이 있는지 확인합니다. 파일을 사용하여 거친 부분을 제거합니다.



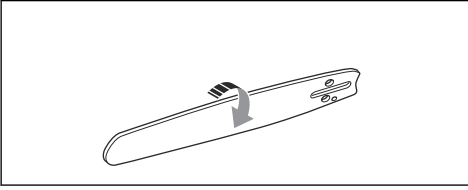
- 가이드 바의 홈이 마모되었는지 검사합니다. 필요한 경우 가이드 바를 교체합니다.



- 가이드 바 끝부분이 거칠거나 마모되었는지 확인합니다.



- 수명주기를 연장하려면 가이드 바를 매일 돌리십시오.



고장 수리

문제	원인	해결책
제품을 시동할 수 없음.	전원 코드가 분리되었거나 손상되었습니다.	전원 코드를 연결하거나 필요한 경우 전원 코드를 교체합니다.
	전원 팩의 비상 정지 버튼이 걸렸습니다.	전원 팩의 비상 정지 버튼을 시계 방향으로 돌려 풉니다.
다이아몬드 체인이 회전하지 않습니다.	다이아몬드 체인 장력이 너무 조입니다. 가이드 바 주위로 다이아몬드 체인을 손으로 쉽게 돌릴 수 있어야 합니다.	다이아몬드 체인의 장력을 조절합니다.
	다이아몬드 체인이 올바르게 설치되지 않았습니다.	다이아몬드 체인이 올바르게 설치되어 있는지 확인하십시오.
진동 수준이 너무 높습니다.	다이아몬드 체인이 올바르게 설치되지 않았습니다.	다이아몬드 체인과 가이드 바가 올바르게 설치되었는지 확인하십시오. 다이아몬드 체인과 가이드 바가 손상되지 않았는지 손상되지 않았는지 확인하십시오.
	다이아몬드 체인에 결함이 있습니다.	다이아몬드 체인을 교체하십시오.
	진동 완화 장치에 결함이 있습니다.	공인 서비스 대리점에 문의하십시오.
제품이 너무 천천히 절단합니다.	다이아몬드 체인이 날카롭지 않습니다.	사암 또는 벽돌 등과 같은 부드러운 재료로 자릅니다.
	작동 중에 작업자가 제품에 충분한 압력을 가하지 않습니다.	작동 중에 제품에 더 많은 압력을 가하십시오.
다이아몬드 체인을 사용하면 이것이 더 길어집니다	수압이 너무 낮습니다.	수압을 높이십시오.
제품의 온도가 너무 높습니다.		
다이아몬드 체인이 끊어지거나 이탈합니다.	다이아몬드 체인 장력이 올바르지 않습니다.	다이아몬드 체인의 장력을 조절합니다.
	다이아몬드 체인 세그먼트보다 더 작은 슬롯으로 자릅니다.	올바른 작업 기법을 사용합니다. <i>기초 작업 기술 페이지의 38을(를)</i> 참조하십시오.
	작동 중에 작업자가 제품에 충분한 압력을 가하지 않습니다.	작동 중에 제품에 더 많은 압력을 가하십시오.

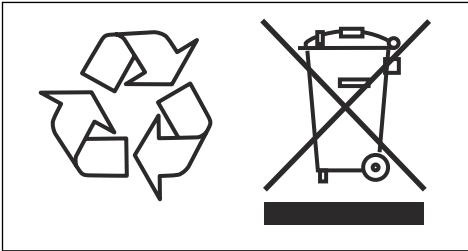
운반 및 보관

- 제품을 안전하게 부착하여 운반 중 손상 및 사고를 방지하십시오.
- 어린이나 승인되지 않은 사람이 접근하지 못하도록 제품을 자물쇠가 있는 장소에 보관하십시오.
- 제품을 건조하고 성애가 생기지 않는 곳에 보관하십시오.
- 운송 및 보관 시 손상이 있는지 제품을 검사합니다.

폐기

제품 및 제품 포장의 기호는 본 제품을 가정용 폐기물로 취급해서는 안 된다는 것을 의미합니다. 이 제품은 전자 장비의 회수를 위한 적절한 재활용 처리장에 맡겨야 합니다.

본 제품의 올바른 취급에 주의함으로써 제품 폐기물을 올바르게 관리하지 못할 경우 환경과 사람에게 미칠 수 있는 잠재적 악영향을 없앨 수 있습니다. 본 제품의 재활용에 관한 자세한 정보는 해당 지자체, 가정용 폐기물 서비스 센터 또는 제품을 구매한 매장에 문의하시기 바랍니다.



기술 정보

기술 정보

모터	
전기 모터	HF(고주파)
출력 샤프트의 최고 속도, rpm	8800
3단 작업, 모터 출력 - 최대 kW	5.5
1단 작업, 모터 출력 - 최대 kW	3
1상, V	120-240
중량	
케이블 패키지 포함 파워 절단기(절단 장비 제외, lbs/kg)	20/9.1
수랭식 냉각	
수랭식 모터	있음
절단 장비의 수랭식 냉각	있음
권장 수압, PSI/bar	21.8-87/1.5-6
최소 권장 유량, l/min, qt/min	수온 15°C에서 4.5, 수온 59°F에서 4.7
연결 주입구	유형 Gardena
소음 배출⁴	
소음 출력 수준, 측정 dB(A)	110
소음 출력 수준, 보장 dB(A)	112
소음 수준⁵	
작업자 청각에서의 음압 수준, dB(A)	99
진동 수준, a_{hv}⁶	
앞 핸들, m/s ²	2.7
뒤 핸들, m/s ²	2.1

⁴ EN 60745-2-13에 의거 소음 출력(L_{WA})으로 측정된 소음 환경 방출. 예상 측정 불확실성 3dB(A).

⁵ EN 60745-2-13에 의거한 음압 수준. 예상 측정 불확실성 2dB(A).

⁶ EN 60745-2-22에 따른 진동 수준. 진동 수준에 대해 보고된 데이터는 일반적인 통계 분산(표준 편차)인 1.0 m/s²입니다. 진동 값은 수동 작동에 유효합니다.

절단 장비 권장 사양

가이드 바/다이아몬드 체인	다이아몬드 체인 세그먼트 개수	다이아몬드 체인 세그먼트 너비, 인치/mm	다이아몬드 체인 피치, 인치/mm	최대 절단 깊이, 인치/mm	최고 엔진 속도에 서의 다이아몬드 체인 속도, ft/s / m/s
12"/0.444"	25	0.22/5.7	0.444/11.582	14/350	85/26
14"/ 3/8"	32	0.22/5.7	3/8 / 9.525	16/400	79/24
16"/0.444"	29	0.22/5.7	0.444/11.582	18/450	85/26

서로 다른 절단 장비의 키웨이 조합

키웨이	림 스포켓, 인치	가이드 바, 인치	다이아몬드 체인, 인치
K 7000 Chain와 함께 제공	별매품		
스플라인 7개	0.444	0.444	0.444
스플라인 9개	3/8	3/8	3/8

준수 선언문

EU 적합성 선언

당사, Husqvarna AB(SE-561 82 Huskvarna, SWEDEN,
전화: +46-36-146500)는 당사의 전적인 책임하에 제품이

설명	휴대용 절단 장비
브랜드	HUSQVARNA
유형/모델	K 7000 Chain
식별	2022년도 일련번호부터 그 이후

다음의 EU 지침 및 규정을 모두 준수하고

지침/규정	설명
2006/42/EC	"장비류 관련"
2014/30/EU	"자기 호환성 관련"
2011/65/EU	"위험 물질에 관한 제한"

다음과 같은 표준 및/또는 기술 사양이 적용되었음을 선언합니다.

EN ISO 12100:2010

EN 60745-2-22:2011/A11:2013

EN 55014-1:2017

EN 55014-2:2015

EN 61000-3-2:2014

EN 61000-3-3:2013

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-10-12



Fredrik Sandinge

R&D 부문 이사

콘크리트 절단 및 천공 장비

Husqvarna AB, 건설사업부

기술 문서 책임자



内容

引言.....	51	故障排除.....	68
安全性.....	52	运输、存放和废弃处理.....	68
安装.....	58	技术参数.....	69
操作.....	59	一致性声明.....	71
维护.....	64		

引言

产品说明

此 HusqvarnaK 7000 Chain 是一款携带方便的手持式切割机。要操作本产品，请将本产品连接至所需的动力站。

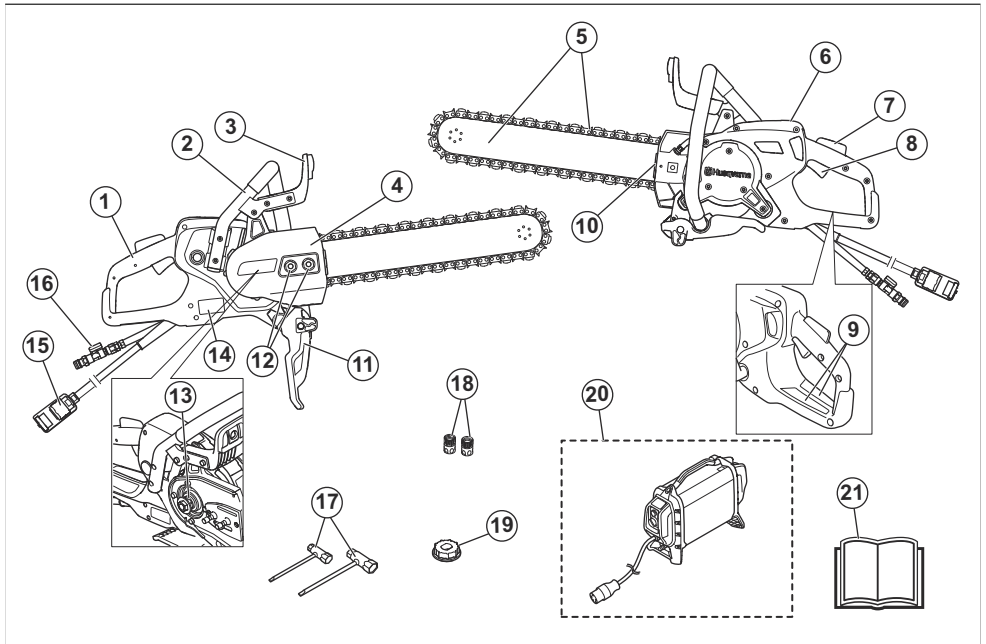
我们致力于提高您的工作安全性与效率。欲了解更多信息，请与您的保养代理商联系。

预期用途

本产品用于切割砌体和钢材等坚硬材料。切勿将产品用于其他任务。

注意： 本产品的使用可能受到国家法规的限制。

产品概览



- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 后手柄 | 8. 开关扳机 |
| 2. 前手柄 | 9. 信息和警告标识 |
| 3. 护手板 | 10. 金刚石锯链张紧器 |
| 4. 变速器盖 | 11. 防喷护罩 |
| 5. 导板和金刚石锯链 (未提供) | 12. 导板螺母 |
| 6. 显示屏 | 13. 键槽, 7 个花键 |
| 7. 开关扳机锁 | 14. 标牌 |

15. 动力单元接头
16. 带水阀的进水接头
17. 组合扳手
18. 水接头
19. 键槽，9 个花键
20. Husqvarna 高频动力单元（需要配备，未提供）
21. 说明书

本产品上的符号



警告：本产品可能会带来危险，会对操作员或其他人造成严重伤害或死亡。请多加小心，并正确使用本产品。



请认真阅读本操作手册，确保在充分理解各项说明之后再使用本产品。



请使用获得批准的保护头盔、听觉保护装置、眼部保护装置和呼吸保护装置。请参阅个人防护装备在第 54 页上。



切割时会形成粉尘。吸入粉尘会造成伤害。请使用经过批准的呼吸保护装备。务必通风良好。



导板和金刚石锯链产生的火花可能会使燃油、木材、衣服、干草或其他易燃材料着火。



切割时会产生突然、快速且猛烈的反弹，会导致致命伤害。使用本产品前请阅读并理解手册中的说明。请参阅反弹在第 59 页上。



确保金刚石锯链没有裂缝或其他损坏。



切勿使用金刚石锯链切割木材。



本产品符合适用的 EC 指导文件。



环境标记。本产品或产品包装不属于生活垃圾。请在电气和电子设备回收点进行回收。

注意：有关本产品上的其他符号/标识，请参阅适用于部分市场的认证要求。

标牌



第 1 行：品牌，型号 (X、Y)

第 2 行：产品 ID

第 3 行：序列号，含制造日期 (Y、W、X)：年、周、序号

第 4 行：制造商

第 5 行：制造商地址

第 6 行：输出功率，切割锯片转速，切割锯片切割能力

第 7 行：原产地

产品损坏

对于因下列情况造成的产品损坏，我们概不负责：

- 未正确修理产品。
- 使用非原装零部件或者未获原厂批准的零部件修理产品。
- 产品加装了非原装的或者未获原厂批准的附件。
- 未在授权的保养厂修理产品，或者未由授权的机构修理产品。

安全性

安全定义

本手册使用了“警告”、“小心”和“注意”来指出特别重要的内容。



警告：当不遵守手册中的说明可能会给操作员或周围人员带来伤害或死亡风险时，会使用此标志。



小心： 当不遵守手册中的说明可能会对产品、其他材料或附近区域造成损坏时，会使用此标志。

注意： 用于提供特定状况下所需的更多信息。

电动工具一般安全警告



警告： 请阅读此电动工具随附的所有安全警告、说明、图示和规格。如不遵循下列所有说明，可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

保存所有警告和说明供以后参考。警告中的术语“电动工具”指的是电力驱动（有线）的电动工具或电池供电（无线）的电动工具。

工作区安全

- 保持工作区域干净明亮。混乱或黑暗的区域容易引发事故。
- 请勿在诸如存在易燃液体、气体或粉尘等易爆炸的环境中操作电动工具。电动工具会生成火花，可能会点燃粉尘或烟雾。
- 操作电动工具时请远离儿童和旁人。操作时分心将无法控制工具。

电气安全

- 电动工具的插头必须与电源插座匹配。切勿以任何方式改造插头。未经改造的插头和匹配的电源插座可减少电击风险。
- 避免将身体与接地表面接触，如管道、水箱、炉具和冰箱。如果身体接地，则会增加遭受电击的风险。
- 请勿将电动工具暴露在雨水或潮湿环境下。电动工具中进水将会增加电击风险。
- 请勿滥用电线。切勿使用电线来携带、拖拉或断开电动工具。请将电线远离热、油脂、尖锐边缘或移动的部件。损坏或缠绕的电线会增加电击风险。
- 在室外操作电动工具时，请使用室外专用的延长线。使用室外专用的电线会降低电击风险。
- 如果必须在潮湿的地点操作电动工具，请使用具有漏电路器（RCD）保护的电源。使用 RCD 可降低电击风险。



小心： 请勿高压清洗本机，因为水会进入电气系统或电机，导致机器损坏或短路。

人身安全

- 操作电动工具时，保持警觉并密切注意正在执行的操作并根据常识做出合理判断。请勿在疲倦或服用药剂、酒精或药物后使用电动工具。操作电动工具时的一时疏忽可能会导致严重的人身伤害。
- 使用个人防护装备。始终佩戴眼部保护装备。适用于相应条件的诸如防尘面罩、防滑安全鞋、安全帽或听觉保护设备等保护装备可减少人身伤害。

- 防止本机意外启动。连接电源和/或电池组以及提起或携带工具之前，确保开关处于关闭位置。携带电动工具时将手指放在开关上或为已打开开关的电动工具加电会引发事故。
- 打开电动工具开关前，请取下任何调整扳手。保持扳手与电动工具的旋转部件相连接可能会导致人身伤害。
- 请勿伸得过长。请始终维持适当的位置和平衡。这样在出现意外时可以更好地控制电动工具。
- 穿戴合适的服装。请勿穿宽松的服装或佩戴珠宝。保持头发、衣服和手套远离移动部件。宽松的服装、珠宝或长头发可能会绞入移动部件中。
- 如果提供了用于连接吸尘和集尘装置的设备，请确保正确连接和使用这些设备。使用集尘装置可减少因灰尘引起的相关危险。
- 实际使用电动工具时产生的振动可能与标称总值有所差异，具体取决于工具的使用方式。操作员应该在实际情况根据振动接触估测值选择合适的安全防护措施（考虑工作循环的各个环节，比如除了扳机，还考虑关闭工具时和急速运行工具时的防护）。
- 电机在运转时，操作员须与切割锯片保持一定距离。

电动工具的使用和养护

- 请勿强行操作电动工具。请针对具体用途使用正确的电动工具。使用正确的电动工具可更好更安全地按照设计用途完成工作。
- 请勿使用通过开关无法打开和关闭的电动工具。无法使用开关进行控制的任何电动工具都是危险的，必须进行维修。
- 在对电动工具进行任何调整、附件更改或存放前，请将电动工具的插头从电源和/或电池组上断开。此类预防性安全措施可降低不小心启动电动工具的风险。
- 请将闲置的电动工具存放在远离儿童的位置，不得允许不熟悉电动工具或这些说明的人操作电动工具。未经培训的用户使用电动工具将非常危险。
- 维护电动工具。检查是否存在未对齐或移动部件纠缠、零件破损以及任何其他可能会影响电动工具操作的情况。如果工具已损坏，请在使用前维修电动工具。许多事故都是因电动工具未得到正确维护造成的。
- 保持切割工具锋利洁净。使用具有锋利切割边缘且经过适当维修的切割工具，较少出现纠结的情况且更易于控制。
- 请按照这些说明使用电动工具、附件和刀头等，同时考虑工作环境以及要执行的作业。如果电动工具用于非设计用途会导致危险。
- 保持手柄和握紧面干燥、清洁且未沾染油脂。手柄和握紧面不可打滑，以确保在意外情况下能安全地搬运和控制工具。
- 在任何情况下，未经制造商批准，都不得修改本机的原有设计。请始终使用原厂零件。未经许可擅自修改和/或使用未经认可的零件，可能导致严重伤害或死亡。
- 确保工作区域或切割材料内未敷设管道或电缆。
- 务必检查并标记出燃气管道的线路。在燃气管道附近进行切割将存在危险。确保切割时未引发火花，以防爆炸。集中精力专心操作。疏忽可能导致严重的人身伤害或死亡。

维修

- 如果要维修电动工具，请联系合格的维修人员并只可使用相同的更换零件。这样做能确保电动工具的安全。
- 切勿维修损坏的电池组。电池组的维修只能由制造商或经授权的服务提供商执行。

切割机安全警告

- 附件的额定速度必须至少等于电动工具上标出的极限速度。当附件以高于其额定速度的速度运行时，可能破裂并四处飞散。
- 请使用个人防护装备。根据应用情况，戴上面罩、安全护目镜或安全眼镜。可根据情况穿戴防尘面罩、听觉保护装置、手套和能够阻止小型砂轮或工件碎片的车间围裙。眼部保护装备必须能够阻止由各种操作产生的飞散碎片。防尘面罩或呼吸器必须能够过滤您的操作所产生的颗粒。长期暴露于高强度的噪声可能导致听力受损。
- 让附近人员与工作区保持安全距离。任何进入工作区的人员必须穿戴个人防护装备。工件或破裂砂轮的碎片可能四处飞射，进而在操作的紧邻区域之外造成伤害。
- 在执行切割附件可能接触隐藏电线的操作时，只能通过绝缘抓握面来握持电动工具。切割附件接触“带电”电线可能会使电动工具的裸露金属部分带电，导致操作员遭受电击。
- 在附件完全停止前，切勿放下电动工具。旋转的砂轮可能会卡住表面，导致电动工具脱离您的控制。
- 随身携带电动工具时，切勿使其运行。意外接触旋转的附件可能会割破您的衣服，导致附件刺入您的身体。
- 定期清洁电动工具的排气管口。电机的风扇会将灰尘吸入外壳内，并且过多的粉末金属堆积会造成电气危害。
- 切勿在易燃材料附近操作电动工具。火花可能点燃这些材料。

反弹和相关警告

当导板前部或尖部接触物体时，或当材料裹住金刚石链锯并将其夹在切口中时，有可能出现反弹现象。在某些情况下，尖部接触可能造成强烈的反向作用，导板会朝操作员，向上向后反冲。沿导板顶部夹住金刚石链锯可能会向操作员快速推回导板。任何一种反作用都有可能造成链锯失控，进而导致严重的人身伤害。请勿完全依赖链锯自带的保护装置。作为金刚石链锯使用者，您应采取多项措施来保证切割操作不会造成事故或人身伤害。反弹是金刚石链锯误用和/或操作步骤或条件不正确造成的，可以采取下列适当措施加以避免：

- 将大拇指与其他手指环绕金刚石链锯手柄将其握紧，身体和手臂保持正确的姿势，以控制反弹力。采取适当的措施后，操作员便可以控制反冲力。切勿松开金刚石链锯。
- 请勿距离过远，切割高度切勿超过肩膀高度。这有助于防止意外的尖部接触，能在出现意外时更好地控制链锯。
- 只能使用制造商指定的备用导板和锯链。不合适的备用导板和锯链可能引起锯链断裂和/或反弹。

- 遵从制造商提供的锯链修磨和维护说明。减小深度视高度会导致反冲增加。

一般安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 切割锯是一件危险的工具！不小心或不正确使用会造成严重甚至致命的伤害。因此阅读并理解本说明书的内容十分重要。另外，建议操作员在首次使用本产品之前获得实际指导。
- 请勿改装本产品。未经制造商批准对产品进行改装可能会导致严重伤害或死亡。
- 如果本产品可能已被他人改装过，请勿进行操作。
- 请始终使用原装附件和备件。使用未经制造商批准的附件和备件可能会导致严重伤害或死亡。
- 请保持产品清洁。确保您可以清楚地阅读标记和标签。
- 切勿让儿童或其他未受过产品使用培训的人员使用或维修产品。
- 除非操作员已阅读并理解操作手册的内容，否则不得操作本产品。
- 只允许经批准的人员操作本产品。
- 本产品在使用期间会产生电磁场。电磁场在某些情况下会干扰有源或无源医疗植入体。为了减少严重伤害或死亡风险，我们建议使用医疗植入体的人员在操作本产品之前先咨询医生以及医疗植入体制造商。
- 本操作手册中的信息不能取代专业技能和经验。如果您的处境让您感到不安全，请停止使用机器，并征求专家意见。请联系保养代理商。请勿尝试任何没有把握的任务！

操作安全须知



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 在使用切割锯之前，您必须了解反弹的影响以及避免产生反弹的方法。请参阅反弹在第 59 页上。
- 按照本说明书中的说明进行安全检查、维护和保养。只有维护和保养必须由获得批准的服务中心完成。请参阅维护时间表在第 64 页上。
- 如果本产品有缺陷，切勿使用。
- 当您感到疲倦、生病或受到酒精、麻醉或药物的影响时，请勿使用本产品。这些状况会对您的视觉、警惕性、协调能力或判断力产生不利影响。
- 金刚石链锯产生的火花可能会使汽油、燃气、木材、衣服和干草等易燃材料着火。
- 切勿切割石棉材料。

个人防护装备



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 在操作过程中，务必使用经认可的个人防护装备。个人防护装备不能避免受伤，但当意外发生时，可降低伤害程度。请向保养代理商咨询以选择正确的防护装备。
- 请使用获得批准的保护头盔。
- 请使用获得批准的听力保护装备。长期接触噪音可能会导致永久性听力损伤。配戴听觉保护设备时，请留意警告信号或呼喊声。一旦电机停止，便取下听觉保护设备。
- 请使用获得批准的眼部保护装备，以降低被抛出物体导致伤害的风险。如果使用防护面罩，必须同时配戴经批准的护目镜。在美国，经批准的护目镜必须符合 ANSI Z87.1 标准；在欧盟国家/地区，必须符合 EN 166。面具必须符合 EN 1731 标准。
- 请佩戴耐磨手套。
- 请使用获得批准的呼吸保护装置。使用切割机、砂轮、电钻等产品时，磨砂或成形材料产生的灰尘和蒸汽可能含有有害的化学物质。请检查加工材料的性质，然后使用合适的透气口罩。
- 使用紧身、耐穿并能保证活动自如的舒适衣物。切割产生火花，可能会点燃衣物。Husqvarna 建议穿着阻燃棉布或厚牛仔布衣服。请勿穿着尼龙、聚酯或人造纤维等材质做成的衣物。这些材质在燃烧时可能融化并粘到皮肤上。请勿穿着短裤。
- 请穿上带有钢制鞋头与防滑鞋底的靴子。
- 附近应始终备有急救箱。



- 金刚石锯链可能会产生火花。始终配备灭火装置。

振动安全性



警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 操作本产品时，振动会从产品传递给操作员。定期和频繁操作本产品可能会对操作员造成伤害或增加其伤害程度。可能会对手指、手、手腕、手臂、肩部和/或神经以及血液供应或其他身体部位造成伤害。伤害可能会让人变虚弱和/或是永久性的，并且可能在数周、数月或数年中逐渐增加。可能的伤害包括对血液循环系统、神经系统、关节和其他身体结构的损害。
- 在产品运行期间或其他时间可能会出现症状。如果您出现症状并继续操作本产品，则症状可能会加剧或永久出现。如果出现以下症状或其他症状，请送医治疗：
 - 麻木、失去知觉、麻刺、刺痛、疼痛、灼热、阵痛、僵硬、笨拙、无力、肤色或皮肤状况变化。

- 症状在低温情况下会加剧。在寒冷环境中操作本产品时，请穿戴保暖衣物并保持双手温暖干燥。
- 按照操作手册中的说明维护和操作产品，以保持正确的振级。
- 本产品具有防振系统，可减少从手柄传递到操作员的振动。让产品自身完成工作。请勿用力推动产品。轻轻握在产品的手柄上，请确保控制产品并安全操作。请勿将手柄推入到不必要的止动端。
- 手只能放在手柄上。让所有其他身体部位远离本产品。
- 如果突然出现强烈振动，请立即停止产品运行。在消除振动加剧的原因之前，请勿继续操作。
- 与切割软混凝土相比，切割花岗岩或硬混凝土会导致产品振动更大。切割设备变钝、有缺陷、类型不正确或未正确打磨，会增加振动级别

产品上的安全装置



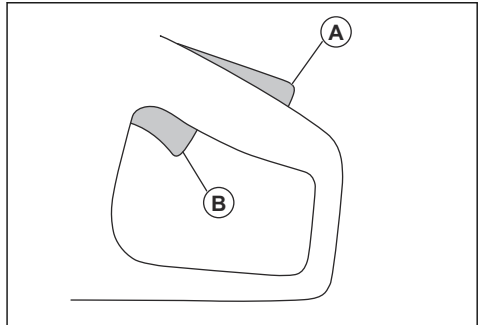
警告： 请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 请勿使用安全装置受损或无法正常工作的产品。
- 定期检查安全装置。如果安全装置受损或无法正常工作，请联系经批准的 Husqvarna 保养厂。
- 切勿改动安全装置。
- 如果防护板、防护罩、安全开关或其他防护装备已损坏或未安装，则不得使用本产品。

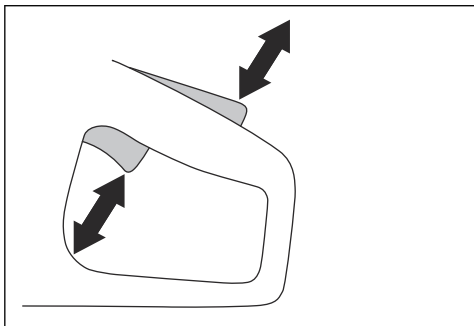
开关扳机锁和水开/关阀

开关扳机锁可防止意外操作电源，并可调节水开/关阀。

如果您用手握住房柄并按下开关扳机锁 (A)，则会释放开关扳机 (B) 并打开水阀。

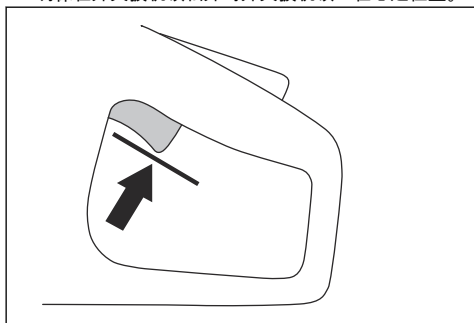


松开手柄后，开关扳机和开关扳机锁都会返回原位。此功能可锁定开关扳机并停止产品运行。水阀返回至关闭位置。

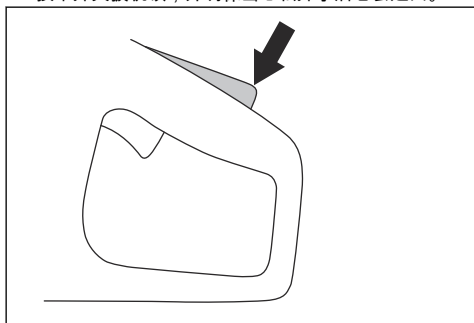


检查开关扳机锁

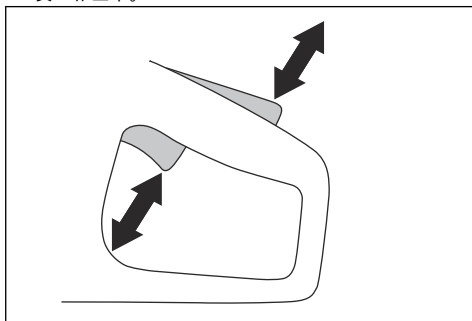
1. 确保在开关扳机锁松开时开关扳机锁止在怠速位置。



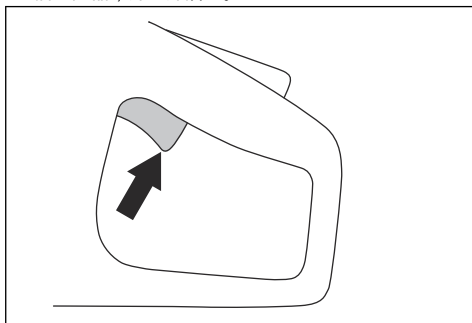
2. 按下开关扳机锁，并确保当您松开手后它会返回。



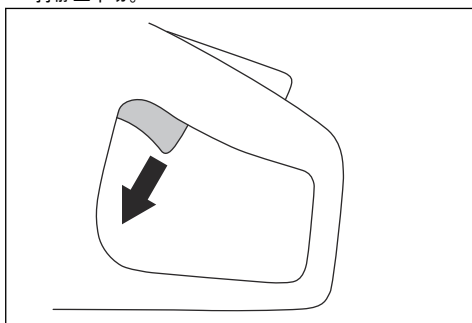
3. 确保开关扳机和开关扳机锁能自由移动，并且复位弹簧工作正常。



4. 启动产品，并全开油门。



5. 松开电源控制，确保金刚石锯链在 10 秒内停止并保持静止不动。



X-Halt

注意： X-Halt 功能仅兼容 PP 70 和 PP 8。

X-Halt 功能是一个电子制动系统，在发生反弹时会启用。该功能无法完全避免反弹可能造成的人身伤害，但是它可降低受伤的风险。需要采取安全操作方法来防止反弹，降低受伤的风险。

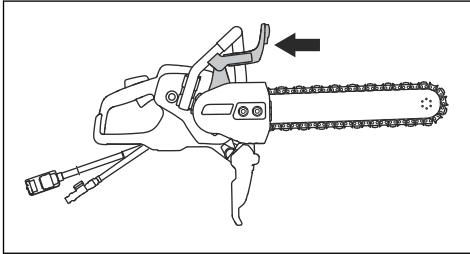
当本产品开启时，X-Halt 功能始终开启。

护手板



警告：启动产品前，请确保护手板已正确安装好。如果护手板缺失、有缺陷或有裂缝，请勿使用产品。

护手板可防止在操作过程中金刚石锯链伤手。



检查护手板



警告：损坏的护手板可能会导致伤害。

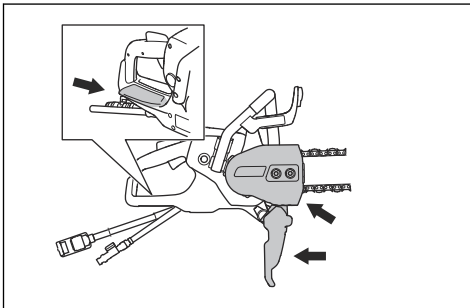
1. 确保护手板已正确安装且没有任何损坏迹象。
2. 确保护手板没有裂纹或损坏。
3. 更换损坏的护手板。

变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩



警告：确保在启动产品之前已正确安装变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩。如果这些装置缺失、有缺陷或有裂缝，请勿使用产品。

变速器盖和防喷护罩可防止操作过程中金刚石锯链伤手。如果金刚石锯链或切割材料碎屑朝操作员方向抛出，防喷护罩和后手柄可防止造成伤害。



检查变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩

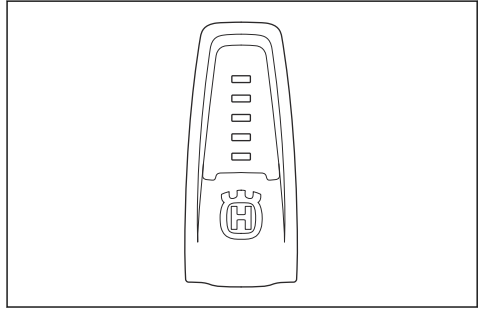


警告：变速器盖、防喷护罩或后手柄护罩损坏可能会导致伤害。

1. 确保变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩已正确安装且没有损坏的迹象。
2. 确保变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩没有裂纹或损坏。
3. 更换损坏的变速器盖、防喷护罩和后手柄护罩。

启动和过载保护

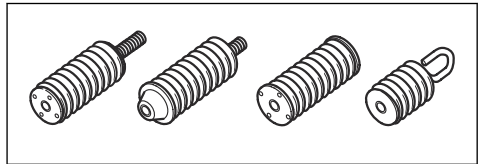
本产品具有电子控制启动和过载保护 Elgard™ 功能。如果金刚石链条不能自由移动，则电子设备会立即停止电流。



有关指示灯的说明，请参阅 **显示屏上的指示灯** 在第 64 页上的表格。

防振系统

本产品配备有防振系统，用于最大限度减少振动，使操作更加轻松。本产品的防振系统可降低电机单元/切割设备与产品手柄之间的振动传递。



检查防振系统



警告：确保电机已关闭且电源插头已断开。

1. 确保防振装置未裂开或变形。更换损坏的防振装置。
2. 确保防振装置已正确安装在电机和手柄上。

维护安全须知



警告：请在使用本产品前阅读下面的警告说明。

- 确保电机已关闭且电源插头已断开。
- 使用个人保护装备。请参阅 **个人防护装备** 在第 54 页上。
- 如未正确和定期地进行维护，导致伤害的风险和损坏产品的风险将会增加。

- 只能进行本操作手册中说明的维护工作。让获得批准的保养厂执行所有其他保养工作。
- 由许可的 Husqvarna 保养厂定期对本产品进行保养。

- 更换已经损坏、磨损或破损的零件。
- 必须使用原厂零件。

安装

金刚石锯链



警告： 务必使用推荐的导板和金刚石锯链。



警告： 如果金刚石锯链朝操作员方向抛出，则金刚石锯链断裂可能会导致严重伤害。如果切割设备出现故障或导板与金刚石锯链组合不当，则会增加反弹危险。务必使用推荐的导板和金刚石锯链组合。



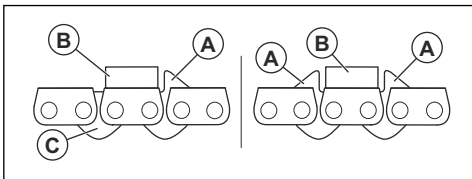
警告： 务必先从电源中拔出电源插头，然后再清洁、维护或组装本产品。



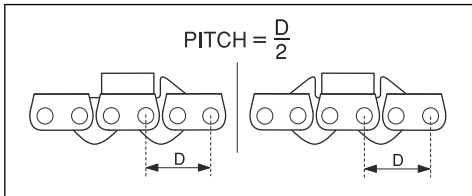
警告： 切勿使用本产品切割木材或塑料材料。

有 2 种基本类型的金刚石锯链：

- 带防撞板 (A) 的驱动链节。
- 带金刚石切割齿 (B) 的切割链节。
- 不带防撞板 (C) 的驱动链节。

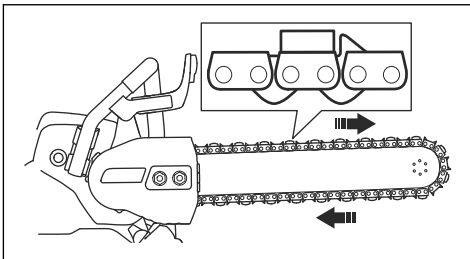


金刚石锯链节距：



当您使用带 2 块防撞板的金刚石锯链时，金刚石锯链可以双向安装。

当您使用带 1 块防撞板的金刚石锯链时，金刚石锯链必须以正确的方向安装。请参阅下图。

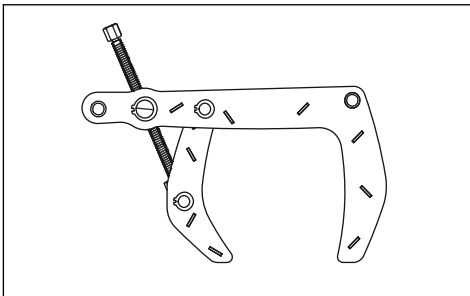


检查金刚石锯链

- 确保金刚石锯链状况良好且未损坏。金刚石锯链切割齿中不得有间隙。切割齿必须具有相同的磨损程度和高度。如果金刚石锯链损坏或磨损，则必须予以更换。
- 在以下情况下，从导板上拆下金刚石锯链进行检查：
 - a) 操作过程中压力过大导致金刚石锯链过载。
 - b) 金刚石锯链被夹住。

管夹

管夹是本产品的附件，可帮助您在混凝土管道中进行笔直、精确的切割。



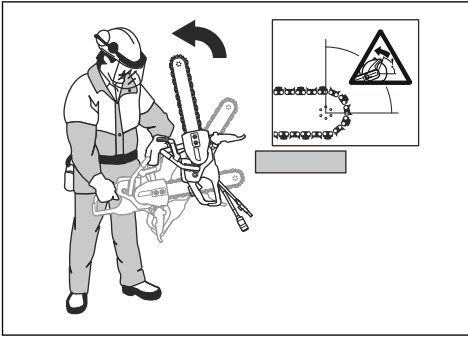
操作

反弹



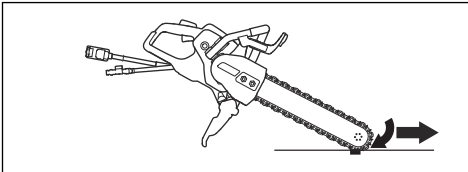
警告： 反弹会非常突然和猛烈。切割锯会被向上向后抛起并旋转飞向使用者，造成严重的甚至致命性伤害。在使用产品之前必须了解哪些操作会导致反弹以及如何避免这种情况，这一点至关重要。

反弹是指金刚石锯链被夹在或停在反弹区而发生的突然向上运动。大多数反弹幅度较小，危害很轻。然而，反弹也可能很猛烈，它会将切割锯向上向后抛起并旋转飞向使用者，造成严重的甚至致命性伤害。



反作用力

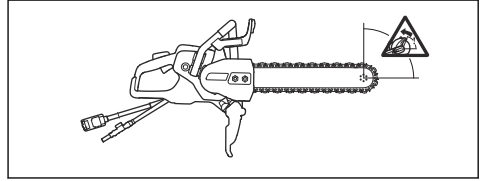
切割时始终伴有反作用力。这股力量会将产品推向与金刚石锯链旋转相反的方向。大多数情况下这种作用力可以忽略。如果金刚石锯链被夹住或停转，反作用力将非常大，并且您可能无法控制切割锯。



当切割设备正在旋转时，切勿移动本产品。回转力会阻碍预期的移动

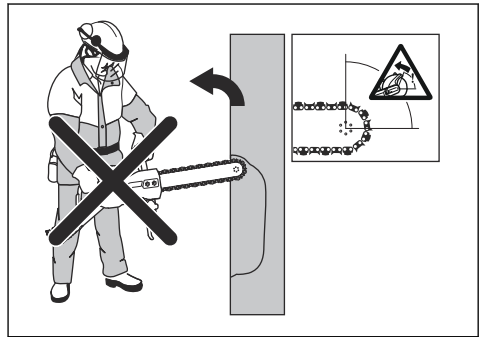
反弹区

切勿使用导板反弹区进行切割。如果金刚石锯链在反弹区被夹住或者受阻，反作用力会将切割锯向上向后抛起，飞向使用者，造成严重甚至致命性伤害。



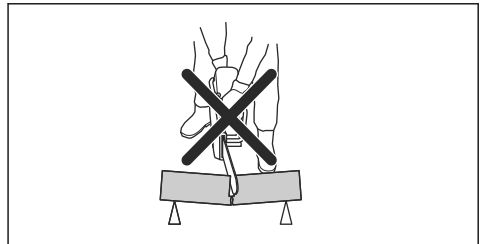
爬升式反弹

如果用反弹区进行切割，反作用力会促使导板和金刚石锯链一起在切口爬升。切勿使用反弹区。请使用导板的下四分之一部分，以免造成爬升式反弹。



夹住式反冲

夹住是指切口闭合，夹住了切割设备。如果金刚石锯链被夹住或停转，反作用力将非常大，并且您可能无法控制切割锯。



如果金刚石锯链在反弹区被夹住或者受阻，反作用力会将切割锯向上向后抛起，飞向使用者，造成严重甚至致命性伤害。注意工件的潜在移动状况或任何其它情形，以免造成切口闭合并夹住切割设备。

切割管道

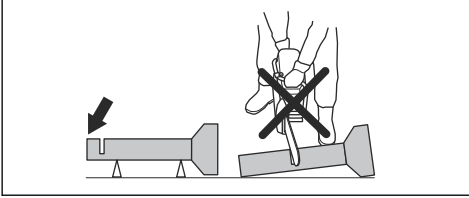


警告： 如果金刚石锯链在反弹区被夹住，则会造成严重的反弹。

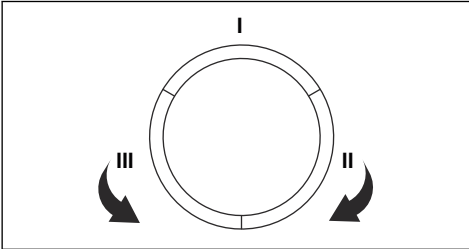
切割管道时，要格外小心。如果未妥善支撑管道，并且切口在整个切割过程中未保持张开，则导板可能会被夹住。切割带钟形末端的管道或沟槽内的管道时要格外警惕。如果未妥善支撑，工件可能会下垂并夹住导板。

如果管道下垂并使切口闭合，则导板在反弹区会被夹住，并可能发生严重的反弹。如果妥善支撑管道，管道的末端将向下移动，切口将保持张开，不会夹住锯片。

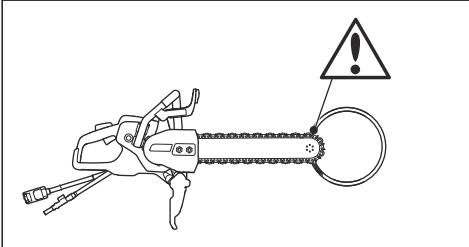
1. 固定管道，使其在切割过程中不会移动或滚动。



2. 切割管道的第 I 部分



3. 确保切口张开，以防锯片被夹住。



4. 移至 II 侧并从第 I 部分切割到管道底部。

5. 移至 III 侧并切割管道的其余部分，直到到达底部。

防止反弹



警告： 避免出现反弹危险的情况。使用切割锯时要小心，确保金刚石锯链决不会在反弹区被夹住。



警告： 将金刚石锯链放入现有的切口时请小心操作。

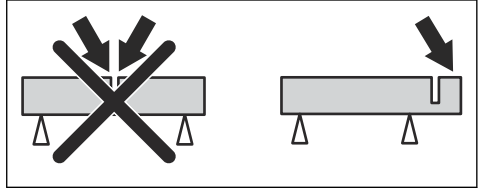


警告： 确保在切割过程中工件不会移动。



警告： 只有采取适当的操作方法才能消除反弹现象及其危险性。

- 支撑工件时应始终确保切口在切断过程中保持张开。切口张开时，不会有反弹。如果切口闭合并夹住了金刚石锯链，则存在反弹危险。



启动本产品前需要采取的措施

- 请认真阅读本产品说明书，确保您充分理解各项说明。
- 执行日常保养。请参阅 *维护时间表* 在第 64 页上。
- 确保动力单元连接至已接地的电源插座。
- 确保电源电压与产品标牌上的规格一致。
- 确保工作区域内只有经授权的人员。
- 确保在操作期间处于安全稳定的位置。
- 始终使用带有 RCD 的动力单元。请参阅动力单元的说明书。
- 确保水接头与供水相连。请参阅 *连接供水* 在第 61 页上。

基本工作技巧



警告： 切勿将产品拉向一侧。金刚石锯链可能会断裂，导致操作员或旁观者受伤。



警告： 切勿使用导板和金刚石锯链的侧面进行研磨。导板和金刚石锯链可能会断裂，导致操作员或旁观者受伤。只可使用切割部分。



警告： 确保金刚石锯链正确安装且没有任何损坏的迹象。



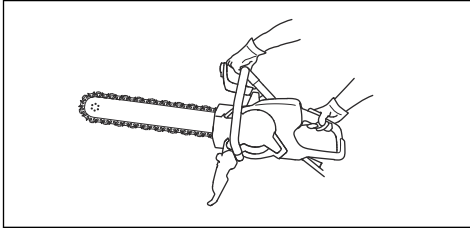
警告： 切勿使用本产品切割木材或塑料材料。



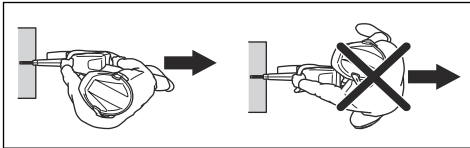
警告： 切割金属会产生火花，进而有可能引发火灾。不得在易燃物品或易燃气体附近使用本产品。

- 本产品适用于切割混凝土、砖块以及各种石材。切勿将产品用于其他任务。
- 切勿切割石棉材料。
- 确保工作区域内只有经授权的人员。
- 当切割设备旋转时，切勿移动本产品。

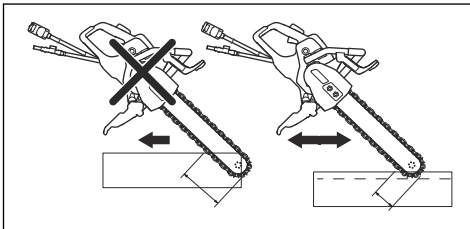
- 用双手握住产品。用拇指和手指紧紧完全握住产品的塑料手柄，并保持绝缘。右手必须放在后手柄上，左手必须放在前手柄上。所有操作员都必须使用这种握法。请勿仅用 1 只手操作切割锯。



- 使身体各部分远离旋转的金刚石锯链。接触旋转的金刚石锯链可能会导致严重伤害或死亡。
- 请站在与导板平行的位置。避免站在正后方。如果发生反弹，产品将在导板的平面中移动。

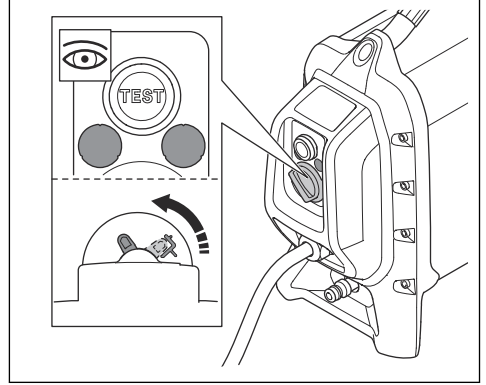


- 切勿在电机启动的情况下离开产品使其处于无人看管的状态。在离开产品之前，请关闭电机并确保不存在意外启动的风险。
- 切勿使用导板的反弹区进行切割。有关说明，请参阅反弹区在第 59 页上。
- 加工角部和锋利边缘时要小心谨慎。避免材料弹跳和钩挂。这会导致失控和反弹。
- 在工作区域清理干净且您的双脚和身体处于稳定位置之前，请勿操作本产品。
- 切割高度切勿超过肩膀高度。
- 请勿从梯子上切割。如果切割位置超过肩膀高度，请使用平台或脚手架。请勿伸得过远。
- 请与工件保持舒适距离。
- 确保在电机启动时切割设备可以自由移动。
- 小心使金刚石锯链在高速（满功率）下开始切割。保持全速，直到切割完毕。
- 让产品自身完成工作。切勿推动金刚石锯链。
- 顺着导板和金刚石锯链的方向向下送入产品。来自侧面的压力可能会导致损坏导板和金刚石锯链，这是非常危险的。
- 缓慢地前后移动金刚石锯链，使金刚石锯链与待切割材料之间保持较小的接触面积。这样会降低锯链的温度并确保有效切割。



检查三相 RCD

- 启动产品，请参阅 *启动产品* 在第 62 页上。
- 查看检查孔并按下 RCD 测试按钮。



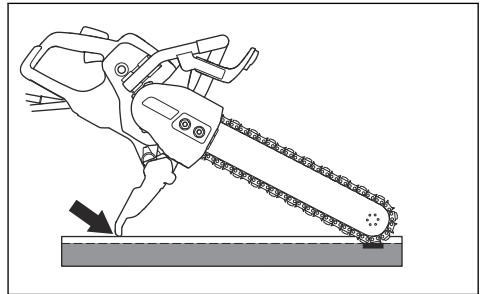
- 确保 RCD 正常工作并断开本产品与电源的连接。
- 转动 RCD 复位旋钮以使 RCD 复位。

调节防喷护罩



警告： 防喷护罩必须始终安装在产品上。

防喷护罩的后部必须与工件对齐。



- 向前或向后推动防喷护罩可调节防喷护罩。
- 操作产品前，请确保防喷护罩已正确装好。

连接供水

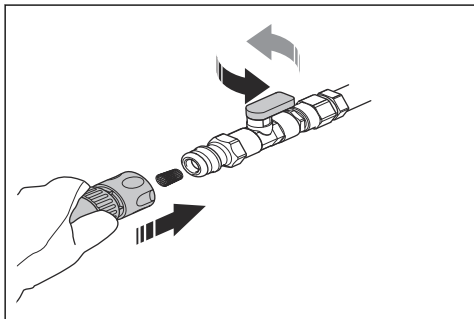


小心： 操作产品时，务必给水。干切割会导致过热。



小心： 切割时，使用正确的水压使金刚石链条和切割齿保持冷却。如果供水软管在供水源处脱落，供水压力可能过高。

1. 将水接头连接到水源上。有关允许的最低水流量，请参阅 *技术参数* 在第 69 页上。



注意： 产品的软管接头配有过滤器。

2. 转动水接头上的水阀以打开水流。

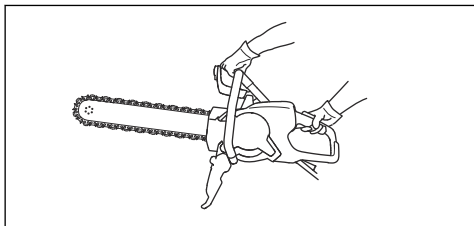
磨利金刚石锯链

如果您使用不正确的进给压力或切割硬质钢筋混凝土等材料时，金刚石锯链可能会变钝。如果使用钝的金刚石锯链，其会变得过热，从而导致金刚石切割齿变松。

- 切割砂岩或砖块等软质材料，以磨利金刚石锯链。

启动产品

1. 用右手握紧后手柄。



2. 按下开关扳机锁并握住开关扳机。

获得批准的材料

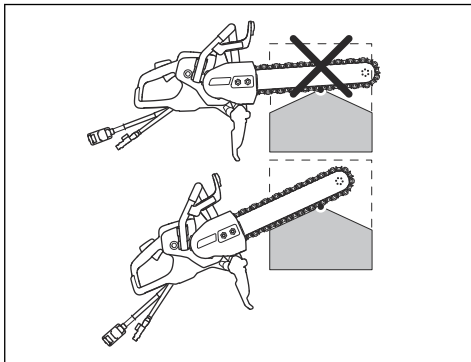


警告： 切勿改装产品以切割混凝土、砖块以及各种石材以外的其他材料。切勿在产品上安装木锯链。

本产品适用于切割混凝土、砖块以及各种石材。切勿将本产品用于其他材料。切割齿或金刚石锯链可能会断裂。

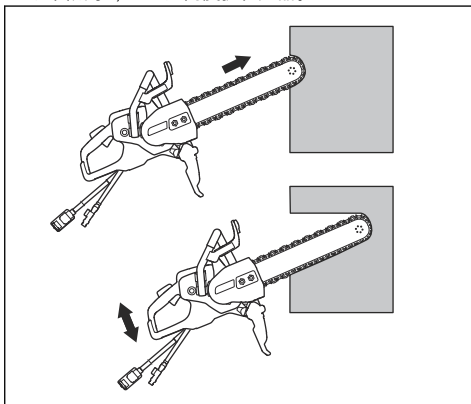
切割钢筋混凝土

- 将钢筋与尽可能多的混凝土一起切割。这可减少金刚石锯链的磨损。



切割厚物体

1. 如图所示，以一定角度握住产品。



2. 将导板端头的下端推入到墙壁中 10 cm/3.94 in。同时，提起产品本体，直至导板处于水平位置。
3. 在继续将导板和金刚石锯链推入到墙壁中时，降低并提起产品本体。

进行笔直切割

1. 沿要进行切割的直线放置一个长直的物体作为支撑物。
2. 为了获得最佳效果，请将切割锯与 Husqvarna 专用预切锯片配合使用进行初切。

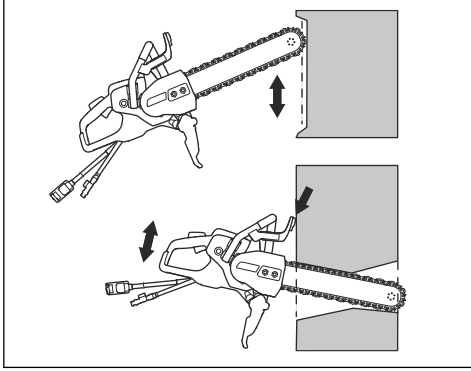


警告： 切勿将切割锯与标准切割锯片配合使用进行初切。标准切割锯片会将槽口切割的过薄。然后，在使用金刚石锯链进行切割时，过薄的槽口会导致金刚石锯链出现反弹和被夹住的危险。

- 使用导板的下端将切口的整个长度都切割至 2-3 cm/0.79-1.18 in 的深度。将导板靠在支撑物上，使切口笔直。
- 从切口中提起导板和金刚石锯链。
- 返回到切口的起点，然后再次切割 2-3 cm/0.79-1.18 in 的深度，直至切口的整个长度都达到 5-10 cm/1.97-3.94 in 的深度。
- 有关更多说明，请继续参阅 *切割厚物体* 在第 62 页上。

通过上下移动进行切割

- 通过上下移动切割工件。产品仅在切口末端保持笔直。



- 使用护手板作为止点。

切割孔洞

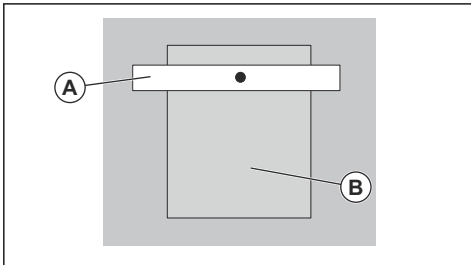


警告： 确保在切割时，大型切割件不会掉落在操作员身上或本产品上。

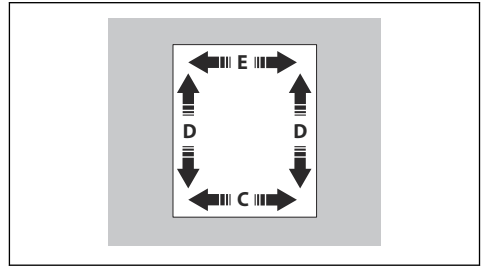


小心： 如果切割顺序不正确，切割件可能会掉落并导致本产品损坏。始终先进行下部水平切割，然后再进行顶部水平切割。

- 将一个支撑物 (A) 穿过要切割的区域 (B) 固定，确保切割件不会掉落。



- 进行下部水平切割 (C)。

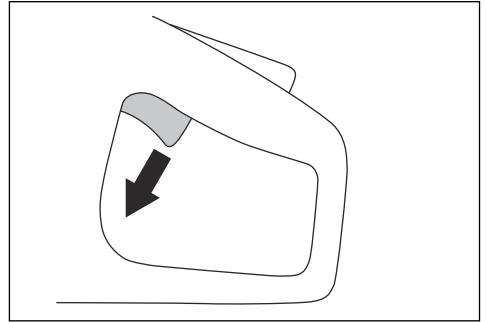


- 进行 2 次垂直切割 (D)。
- 进行顶部水平切割 (E)。

关闭产品

有 2 个步骤可停止电机。

- 松开开关扳机以停止电机运转。



- 按下动力单元上的紧急停止按钮。请参阅动力单元的说明书。

显示屏上的指示灯

指示	原因	步骤
1 个绿灯闪烁。	本产品已连接至动力站，并已准备好运行。 使用时功率输出低于最大可用输出的 70%。	不适用
2 个绿灯闪烁。	使用时功率输出介于最大可用输出的 70-90%。	不适用
3 个绿灯闪烁。	切割速度达到最佳性能。 使用时功率输出为最大可用输出的 90%。	不适用
3 个绿灯和 1 个黄灯闪烁。	功率输出下降。	减小负载。
3 个绿灯、1 个黄灯和 1 个红灯闪烁。	产品过热。	减小负载或增加水流或气流以降低温度。
所有指示灯闪烁。	产品过热。	减小负载或增加水流或气流以降低温度。
	功率降低。	增加水流或气流以降低温度。
	系统处于自动关机状态。	将动力站置于温度较低的位置。 更换空气滤清器。
黄色指示灯亮起	产品需要保养。	对产品进行维护，请参阅 <i>维护时间表</i> 在第 64 页上。

维护

引言



警告： 请仔细阅读和充分理解安全须知章节的内容，再对产品执行维护作业。

要对本产品执行任何保养和维修工作，都需要经过特殊培训。我们保证提供专业的维修和保养。如果您的经销商不是保养代理商，请联系该经销商以获取离您最近的保养代理商的信息。

如需备件，请咨询您的 Husqvarna 经销商或保养厂。

维护时间表

维护	每天	每周或每 40 小时
清洁产品的外部。	X	
执行一般性检查。	X	
润滑金刚石锯链和导板以防止腐蚀。	X	
检查给水系统。	X	
确保开关扳机和开关扳机锁的安全功能正常。	X	
检查护手板、后护手板、变速器盖和防喷护罩。	X	
检查导板和金刚石锯链。	X	

维护	每天	每周或每 40 小时
检查防振系统。		X
更换金刚石锯链时，检查键槽和链轮环。	X	

外部清洁



警告：切勿使用高压清洗机清洁产品。

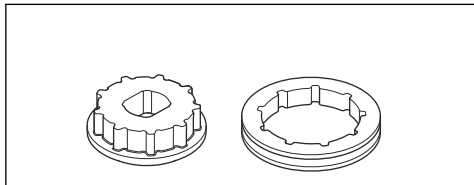
- 每天运行后，用清水从外部冲洗产品。如有必要，使用刷子。

进行一般性检查

- 确保产品上的螺母和螺钉都已拧紧。
- 确保产品上的电缆不会损坏。
- 检查电气部件是否损坏。请勿操作电气部件损坏的产品。

检查键槽和链轮环

- 检查键槽和链轮环是否磨损。如有必要，请予以更换。



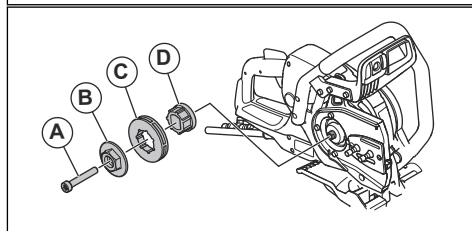
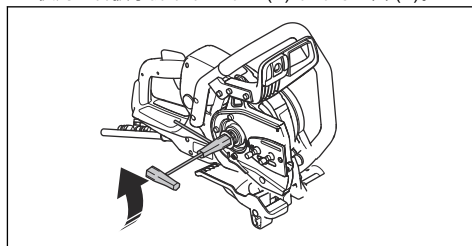
更换链轮环



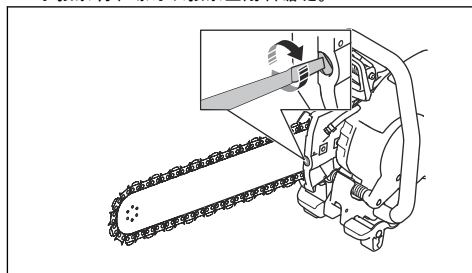
警告：使用防护手套，防止受到金刚石锯链的伤害。

1. 松开导板螺母，拆下变速器盖。

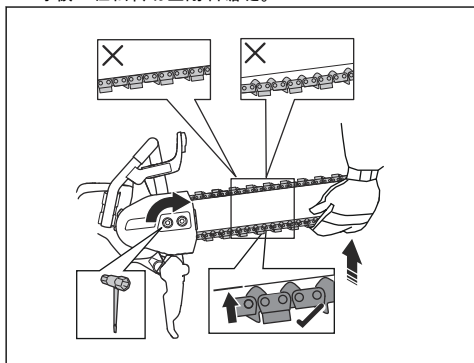
2. 使用组合扳手拆下中心螺钉 (A) 和螺母垫圈 (B)。



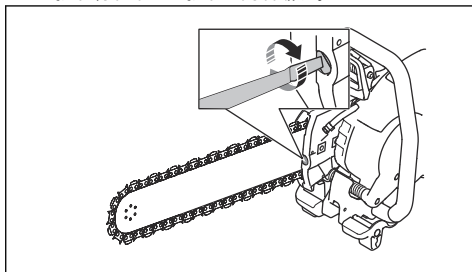
3. 拆下链轮环 (C)。
4. 将新的链轮环 (0.444") 安装到产品上的 7 花键 (D) 键槽上。
5. 安装螺母垫圈、中心螺丝和变速器盖。
6. 安装变速器盖，并用手拧紧导板螺母。顺时针转动链条张紧调节螺钉以张紧金刚石锯链。



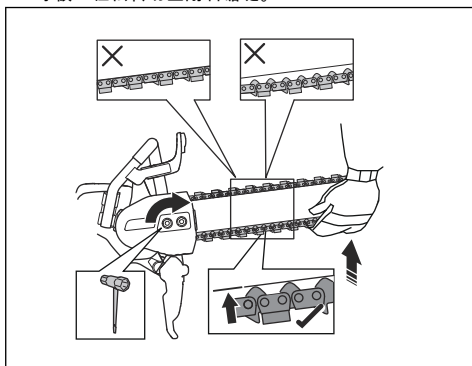
7. 要获得正确的金刚石锯链张紧度，请抓住导板端头。然后使用组合扳手拧紧导板螺母。确保您可以用手在导板上轻松转动金刚石锯链。



6. 确保驱动链节上的防撞板在导板顶部边缘 (D) 上向前转。
7. 安装变速器盖，并用手工拧紧导板螺母。顺时针转动链条张紧调节螺钉以张紧金刚石锯链。



8. 要获得正确的金刚石锯链张紧度，请抓住导板端头。然后使用组合扳手拧紧导板螺母。确保您可以用手在导板上轻松转动金刚石锯链。

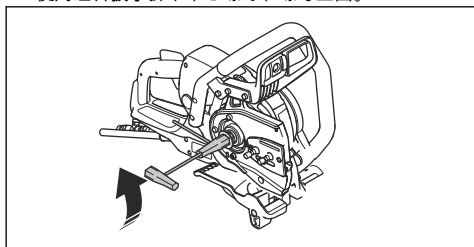


安装导板和金刚石锯链

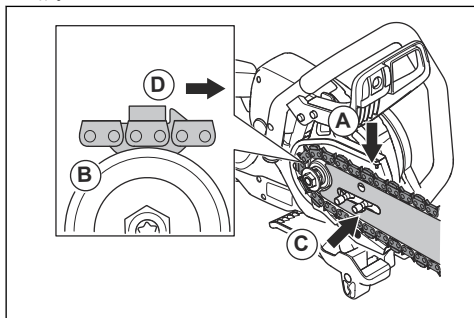


警告： 使用防护手套，防止受到金刚石锯链的伤害。

1. 松开导板螺母，拆下变速器盖。
2. 使用组合扳手拆下中心螺钉和螺母垫圈。



3. 将金刚石锯链放在导板上。从导板的顶侧 (A) 开始操作。



4. 将金刚石锯链放在链轮环 (B) 上。
5. 将导板和金刚石锯链安装到导板螺栓上。将导板中的孔与金刚石锯链的张紧调节销对齐。检查金刚石锯链的驱动链节是否正确安装到链轮环上。检查金刚石锯链是否正确放入导板 (C) 的凹槽中。

调节金刚石锯链的张紧度



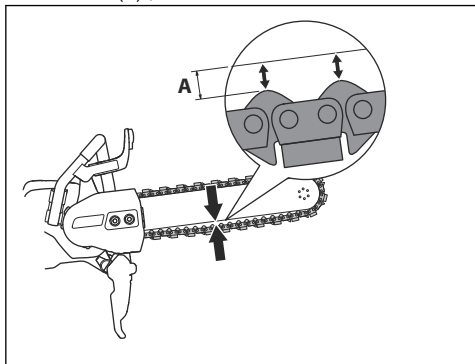
警告： 使用防护手套，防止受到金刚石锯链的伤害。



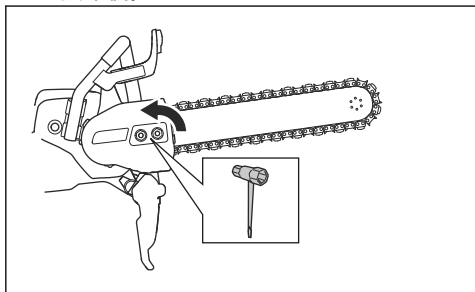
警告： 张紧度不正确的金刚石锯链可能会从导板上脱落，从而导致严重伤害或死亡。

使用金刚石锯链时，它会变得 longer。定期调整锯链。

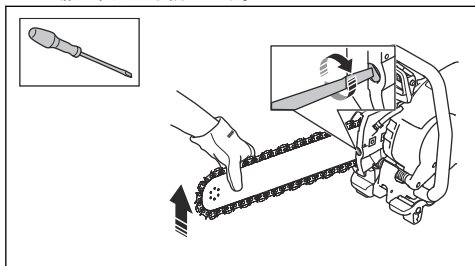
1. 检查驱动链节和导板之间的间隙。如果间隙大于 $\frac{1}{2}$ in/12 mm (A), 则必须张紧金刚石锯链。



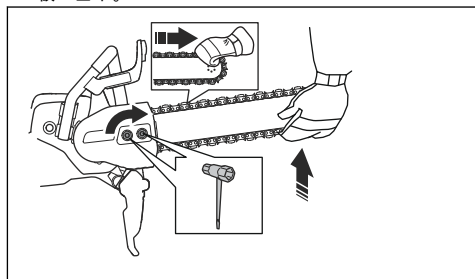
2. 使用组合扳手松开导板螺母。随后手动拧紧导板螺母至最紧程度。



3. 提起导板前部。使用链条张紧调节螺钉调整金刚石锯链的张紧度。张紧金刚石锯链，直至锯链张紧器紧贴导板底部。确保可以手自如地转动金刚石锯链，并且锯链不会从导板上垂下。

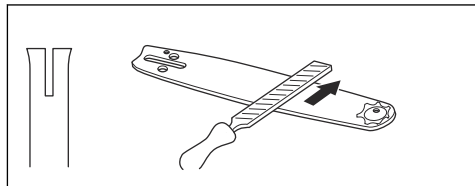


4. 提起导板前部时，使用组合扳手拧紧导板螺母。确保可以用手自如地转动金刚石锯链，并且锯链不会从导板上垂下。

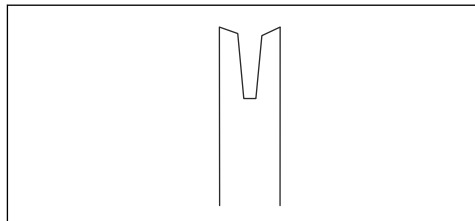


检查导板

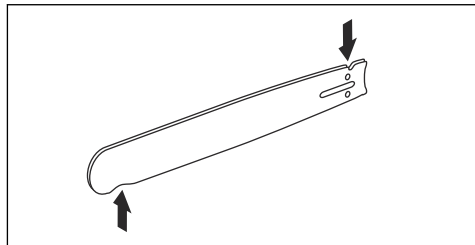
- 检查导板边缘是否有毛刺。用锉刀去除毛刺。



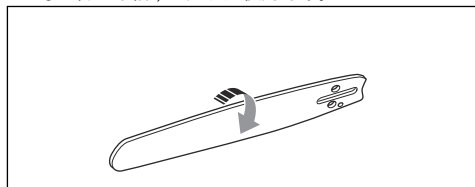
- 检查导板槽是否磨损。必要时请更换导板。



- 检查导板顶端是否粗糙或磨损严重。



- 每日转动导板，以延长其使用寿命。



故障排除

问题	原因	解决方案
产品不能启动。	电源线已断开或损坏。	连接电源线，或在必要时更换电源线。
	已接合动力单元上的紧急停止按钮。	顺时针转动动力单元上的紧急停止按钮以将其脱开。
金刚石锯链不旋转。	金刚石锯链张紧度过紧。金刚石锯链必须可用手绕导板轻松转动。	调节金刚石锯链张紧度。
	金刚石锯链安装不正确。	确保金刚石锯链已正确安装。
振动级别过高。	金刚石锯链安装不正确。	确保金刚石锯链和导板安装正确。确保金刚石锯链和导板未损坏。
	金刚石锯链有故障。	更换金刚石锯链。
	防振装置有故障。	请联系获得批准的保养厂。
产品切割速度过慢。	金刚石锯链不锋利。	切割砂岩或砖块等软质材料。
	操作员在操作过程中未向产品施加足够的压力。	在操作过程中向产品施加更大的压力。
使用金刚石锯链时，它会变得更长。	水压过低。	增加水压。
产品温度过高。		
金刚石锯链断裂或脱轨。	金刚石锯链张紧度不正确。	调节金刚石锯链张紧度。
	您切割的槽比金刚石锯链切割齿更小。	使用正确的操作方法。请参阅 <i>基本工作技巧</i> 在第 60 页上。
	操作员在操作过程中未向产品施加足够的压力。	在操作过程中向产品施加更大的压力。

运输、存放和废弃处理

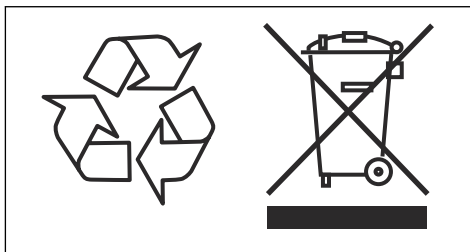
运输及存放

- 在运输过程中确保本产品的安全，以防发生损坏和事故。
- 将产品放在上锁的区域，以防止儿童或他人擅自触碰。
- 将本产品保管在干燥、无霜的环境中。
- 检查本产品是否存在运输和存放损坏。

废弃处理

本产品或其包装上的符号指示不能将本产品当作生活垃圾进行处理。必须将其送交相应的回收站以回收利用电气和电子设备。

对本产品进行不当的废物管理可能会对环境 and 人身造成负面影响，请确保正确处理本产品，避免发生此类问题。有关回收本产品的详细信息，请与当地相关管理部门、生活垃圾服务机构或销售本产品的商店联系。



技术参数

技术参数

电机	
电机	HF 高频
输出轴最大速度, rpm	8800
三相运行, 电机最大输出功率, kW	5.5
单相运行, 电机最大输出功率, kW	3
单相, V	120-240
重量	
动力切割机, 带电缆套件, 不带切割设备, lbs / kg	20 / 9.1
水冷却	
用水冷却电机	是
用水冷却切割设备	是
建议水压, PSI / bar	21.8-87 / 1.5-6
建议的最低水流量, l/min, qt/min	水温为 15°C 时为 4.5, 水温为 59F 时为 4.7
接头	Gardena 类型
噪音排放⁷	
声功率级测量值, dB(A)	110
声功率级保证值 dB(A)	112
声级⁸	
操作员耳旁声压级, dB (A)	99
振动水平, a_{hv}⁹	
前手柄, m/s^2	2.7
后手柄, m/s^2	2.1

⁷ 环境噪音排放依据 EN 60745-2-13 标准测量, 以声功率 (L_{WA}) 表示。预计的测量不确定度为 3 dB(A)。

⁸ 声压级符合 EN 60745-2-13 标准。预计的测量不确定度为 2 dB(A)。

⁹ 振级符合 EN 60745-2-22 标准。振级的报告数据具有 1.0 m/s^2 的典型统计离差 (标准偏差)。振动值针对手动操作。

推荐的切割设备规格

部件名称	有害物质					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电子元器件 (线路板、开关、电线等)	X	○	X	○	○	○
发动机	X	○	○	○	○	○
电源线	X	○	○	○	○	○
紧固件	X	○	○	○	○	○
金属零件 (铁件、铜件、铝件)	X	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
 ○ 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
 X 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

导板/金刚石锯链	金刚石锯链切割齿的数量	金刚石锯链切割齿宽度, in/mm	金刚石锯链节距, in/mm	最大切割深度, in/mm	引擎功率转速最大时的金刚石锯链速度, ft/s / m/s
12"/0.444"	25	0.22/5.7	0.444/11.582	14/350	85/26
14"/¾"	32	0.22/5.7	¾/9.525	16/400	79/24
16"/0.444"	29	0.22/5.7	0.444/11.582	18/450	85/26

不同切割设备的键槽组合

键槽	链轮环, in	导板, in	金刚石锯链, in
K 7000 Chain 随附	单独购买		
7 个花键	0.444	0.444	0.444
9 个花键	¾	¾	¾

一致性声明

欧盟一致性声明

我们 (Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, SWEDEN , 电话 : +46-36-146500) 谨此声明 , 本产品 :

描述	便携式切割机
品牌	HUSQVARNA
类型/型号	K 7000 Chain
标识	2022 及以后的序列号

完全符合以下欧盟指令和法规的要求 :

指令/法规	描述
2006/42/EC	"关于机械"
2014/30/EU	"关于电磁兼容性"
2011/65/EU	"关于限制有害物质"

并适用以下标准和/或技术规格 ;

EN ISO 12100:2010

EN 60745-2-22:2011/A11:2013

EN 55014-1:2017

EN 55014-2:2015

EN 61000-3-2:2014

EN 61000-3-3:2013

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-10-12



Fredrik Sandinge

研发总监

混凝土锯切和钻孔设备

Husqvarna AB , Construction 事业部

技术文档负责人



المحتويات

90	استكشاف الأخطاء وإصلاحها	72	مقدمة
91	النقل والتخزين وطريقة التخلص من المنتج	74	السلامة
92	البيانات الفنية	80	التجميع
94	بيان التوافق	81	التشغيل
		87	الصيانة

مقدمة

يجري العمل على قدم وساق لزيادة السلامة والكفاءة أثناء التشغيل. تحدث مع وكيل الخدمة الخاص بك لمزيد من المعلومات.

ملاحظة: يمكن أن تقيد اللوائح المحلية تشغيل هذا المنتج.

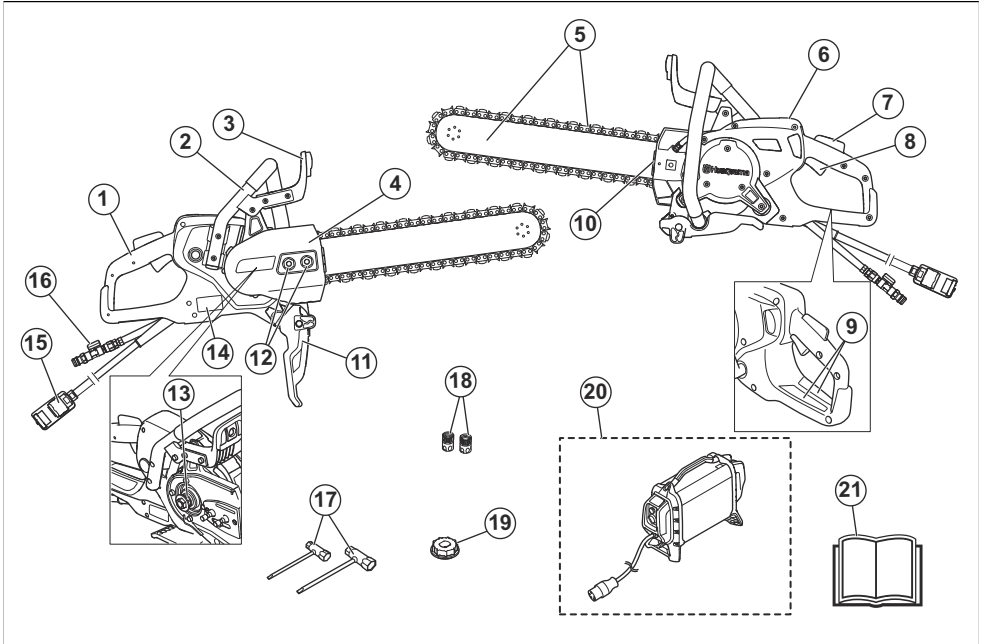
وصف المنتج

طرز Husqvarna K 7000 Chain هذا عبارة عن ماكينة قطع محمولة باليد. لتشغيل المنتج، وصله بمجموعة الطاقة الضرورية.

الغرض من الاستخدام

يستخدم هذا المنتج لقطع المواد الصلبة مثل مواد البناء والصلب. لا تستخدم المنتج لأداء المهام الأخرى.

نظرة عامة حول المنتج



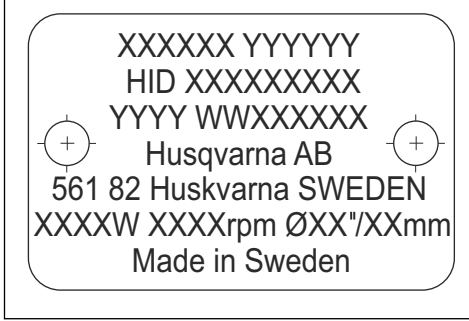
1. المقبض الخلفي
2. المقبض الأمامي
3. واقي اليد
4. غطاء نقل الحركة
5. قضيب التوجيه والسلسلة الماسية (غير مزودين)
6. الشاشة
7. تأمين قفل زناد الطاقة
8. زناد الطاقة
9. ملصقة المعلومات والتحذيرات
10. شدّاد السلسلة الماسية
11. وقاء الرذاد
12. صواميل القضيب
13. مجرى خابور ذو سبع خدد
14. لوحة التقدير

العلامة البنية. لا يُعدّ المنتج أو علبة تغليفه من النفايات المنزلية. لذلك احرص على إعادة تدويره في موقع لإعادة تدوير المعدات الكهربائية والالكترونية.



ملاحظة: تشير الرموز/الملصقات الأخرى الموجودة على المنتج إلى متطلبات اعتماد موجهة لبعض الأسواق.

لوحة التصنيف



الصف الأول: العلامة التجارية، الطراز (X و Y)

الصف الثاني: معرفّ المنتج

الصف الثالث: الرقم التسلسلي مع تاريخ التصنيع (X, W, Y): العام، الأسبوع، رقم التسلسل

الصف الرابع: الشركة المصنّعة

الصف الخامس: عنوان الشركة المصنّعة

الصف السادس: طاقة الخرج، ودورات شفرة القطع في الدقيقة، وقدرة شفرة القطع

الصف السابع: دولة المنشأ

الضرر الملحق بالمنتج

نحن غير مسؤولين عن الأضرار التي تلحق بمنتجاتنا في الحالات التالية:

- إصلاح المنتج بطريقة خاطئة.
- إصلاح المنتج باستخدام أجزاء ليست من إنتاج الشركة المصنعة أو غير معتمدة منها.
- استخدام المنتج مع ملحق ليس من إنتاج الشركة المصنعة أو غير معتمد منها.
- عدم إصلاح المنتج في مركز خدمة معتمد أو بواسطة جهة معتمدة.

15. وصلة مجموعة الطاقة

16. وصلة إدخال المياه مع صمام المياه

17. مفتاح ربط فكي

18. موصلّات المياه

19. مجرى الخابور، 9 أخاديد

20. مجموعة الطاقة ذات التردد العالي من Husqvarna، (ضرورية، غير مزودة)

21. دليل المشغل

الرموز الموجودة على المنتج

تحذير: من الممكن أن يكون هذا المنتج خطراً وقد يسبب إصابة جسيمة أو الوفاة للمشغل أو الآخرين. توخّ الحذر واستخدام المنتج بشكل صحيح.



اقرأ دليل المشغل بعناية وتأكد من فهم الإرشادات قبل استخدام هذا المنتج.



استخدم خوذة واقية معتمدة ومعدات حماية السمع وحماية العين وحماية الجهاز التنفسي. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 76.



يتكون الغبار عند القطع. ويمكن أن يسبب الغبار إصابات في حال استنشاقه. استخدم معدات معتمدة لحماية الجهاز التنفسي. وتأكد دائماً من توفر تهوية جيدة.



يمكن أن يتسبب الشرر المتطاير من قضيب التوجيه والسلسلة الماسية في نشوب حريق في الوقود أو الأخشاب أو الملابس أو الحشائش الجافة أو غير ذلك من المواد القابلة للاشتعال.



الارتدادات قد تكون مفاجئة وسريعة وعنيفة وقد تسبب إصابات تهدد الحياة. اقرأ الإرشادات الواردة في الدليل وافهمها قبل استخدام المنتج. راجع الارتداد في الصفحة 81.



تأكد من عدم وجود أي تشققات أو تلفيات أخرى في السلسلة الماسية.



لا تستخدم السلاسل الماسية لقطع الأخشاب.



هذا المنتج متوافق مع توجيهات المفوضية الأوروبية المعمول بها.



السلامة

تعريفات السلامة

تُستخدم التحذيرات والتنبيهات والملاحظات للإشارة إلى أجزاء مهمة للغاية من الدليل.

تحذير: يُستخدم إذا ثمة احتمال تعرّض المشغل أو المارة للإصابة أو الوفاة إذا لم يتم اتباع الإرشادات الواردة في الدليل.



تنبيه: يُستخدم إذا ثمة احتمال تلف المنتج أو المواد الأخرى أو المنطقة المجاورة إذا لم يتم اتباع الإرشادات الواردة في الدليل.



ملاحظة: تُستخدم لإعطاء المزيد من المعلومات اللازمة في حالة معينة.

تحذيرات السلامة العامة للأدوات الكهربائية

تحذير: اقرأ كافة تحذيرات السلامة والتعليمات والرسوم التوضيحية والمواصفات المقدمة مع هذه الأداة الكهربائية. قد يؤدي عدم اتباع جميع الإرشادات المدرجة أدناه إلى وقوع صدمة كهربائية و/أو اندلاع حريق و/أو إصابة جسيمة.



احفظ جميع التحذيرات والإرشادات لاستخدامها في المستقبل. يشير مصطلح "أداة كهربائية" الوارد في التحذيرات إلى أداة كهربائية (سلكية) مشغلة من المصدر الرئيسي أو أداة كهربائية (لاسلكية) تعمل بالبطارية.

السلامة في منطقة العمل

- حافظ على منطقة العمل نظيفة ومضاءة جيدًا. حيث تزيد المناطق غير المنظمة أو المظلمة من احتمال وقوع الحوادث.
- تجنب تشغيل الأدوات الكهربائية في أجواء متفجرة، كما هو الحال عند وجود غبار أو سوائل أو غازات قابلة للاشتعال. تصدر الأدوات الكهربائية شرراً قد يتسبب في اشتعال الغبار أو الأبخرة.
- احرص على إبعاد الأطفال والمارة أثناء تشغيل أي أداة كهربائية، إذ يمكن لمصادر تشتت الانتباه أن تتسبب في فقدان السيطرة.

السلامة الكهربائية

- يجب أن تتطابق قوايس الأداة الكهربائية مع المقبس. لا تمم بتعديل القابس بأي حال من الأحوال. إذ ستقل القوايس غير المعدلة والمقابس المطابقة من خطر التعرض لصدمة كهربائية.
- تجنب ملامسة الجسم لأي أسطح مفرّجة أو موصولة بالأرض، مثل الأنايب أو المبردات أو الأفران أو التلاجات. فهناك خطر متزايد بحدوث صدمة كهربائية إذا تم تاريض جسمك.
- تجنب تعريض الأدوات الكهربائية للمطر أو الظروف الجوية الرطبة، إذ يتسبب دخول الماء في أي أداة كهربائية في زيادة خطر الإصابة بصدمة كهربائية.
- تجنب إساءة استعمال السلك. تجنب استخدام السلك في حمل الأداة الكهربائية أو سحبها أو فصلها عن الكهرباء. حافظ على السلك بعيداً عن الحرارة والزيوت والحواف الحادة والأجزاء

المتحركة. حيث تزيد الأسلاك التالفة أو المشابكة من خطر التعرض لصدمة كهربائية.

- عند تشغيل الأدوات الكهربائية في مكان خارجي، استخدم سلك تمديد يناسب الاستخدام في الأماكن الخارجية. حيث يعمل استخدام سلك تمديد يناسب الاستخدام في الأماكن الخارجية على تقليل خطر التعرض لصدمة كهربائية.
- إذا لم يكن هناك مقر من تشغيل أداة كهربائية في موقع ربط، فلا بد من استخدام مصدر محمي بقاطع تيار متبق (RCD). حيث يساعد ذلك على تقليل خطر التعرض لصدمة كهربائية



تنبيه: تجنب غسل الماكينة بالضغط، لأنه من الممكن أن يدخل الماء في النظام الكهربائي أو الموتور، وهذا قد يتسبب في تلف الماكينة أو حدوث دائرة قصر كهربائي بها.

السلامة الشخصية

- ابق متاهياً، وراقب ما تقوم به، واستخدم الفطلة السليمة عند تشغيل أي أداة كهربائية. لا تستخدم أي آلة كهربائية وأنت متعب أو تحت تأثير المخدر أو الكحول أو الدواء. إذ قد تؤدي لحظة عدم الانتباه أثناء تشغيل الأدوات الكهربائية إلى إصابة شخصية خطيرة.
- استخدم معدات الوقاية الشخصية. احرص دائماً على ارتداء معدات حماية العين. ستقلل المعدات الواقية مثل قناع الغبار أو أحذية السلامة المانعة للانزلاق أو القبعة الصلبة أو معدات حماية السمع المستخدمة لظروف ملائمة من وقوع إصابات شخصية.
- تأكد من منع التشغيل غير المقصود. تأكد من وجود مفتاح الكهرباء في وضع إيقاف التشغيل (OFF) قبل التوصيل بمصدر الكهرباء و/أو مجموعة البطارية، أو التقاط الأداة أو حملها. يؤدي حمل الأدوات الكهربائية بينما تضع إصبعك على مفتاح الكهرباء، أو إمداد الأدوات الكهربائية بالطاقة بينما يكون مفتاح الكهرباء في وضع التشغيل، إلى وقوع حوادث.
- قم بإزالة أي مفتاح ضبط أو مفتاح ربط قبل تشغيل الأداة الكهربائية. إذ قد يتسبب أي مفتاح ربط أو أي مفتاح متصل بجزء دوار في الأداة الكهربائية ولم يتم فصله في وقوع إصابة شخصية.
- لا تمد يديك بعيداً. احرص دائماً على الوقوف بطريقة سليمة ومتزنة. إذ يساعد هذا على التحكم بشكل أفضل في الأداة الكهربائية في مواقف غير متوقعة.
- احرص على ارتداء الملابس الملائمة. تجنب ارتداء الملابس الفضفاضة أو الخلي. احرص على إبعاد شعرك وملابسك وقفازاتك عن الأجزاء المتحركة. إذ يمكن أن تشابك الملابس الفضفاضة أو الخلي أو الشعر الطويل في الأجزاء المتحركة.
- في حالة توفير أجهزة توصيل أدوات لاستخلاص الغبار وجمعه، تأكد من توصيل هذه الأجهزة واستخدامها بشكل صحيح. إذ يمكن أن يقلل جمع الغبار من المخاطر المرتبطة به.
- يمكن أن يخلف الاهتزاز الناتج أثناء الاستخدام الفعلي للأداة الكهربائية عن القيمة الإجمالية المعلنة وفقاً لطرق استخدام الأداة. فبنيغي للمشغلين التعرف على تدابير السلامة لحماية أنفسهم والتي تعتمد على تقدير التعرض في الظروف الفعلية للاستخدام (مع الأخذ في الاعتبار كل أجزاء دورة التشغيل مثل أوقات إيقاف تشغيل الأداة وأوقات تشغيل وضع التباطؤ بالإضافة إلى الزناد).
- احرص على وجود مسافة بينك وبين ملحق القطع عندما يكون الموتور قيد التشغيل.

استخدام الأداة الكهربائية والعناية بها

تحذير السلامة لآلة القطع

- يجب أن تكون السرعة المقررة للملحق مساوية على الأقل للسرعة القصوى المحددة على الأداة الكهربائية. إذ يمكن للملحقات التي تعمل أسرع من سرعتها المقررة أن تنكسر وتتطاير.
- احرص على ارتداء معدات الوقاية الشخصية. استخدم درعاً للوجه، أو قناعاً للسلامة أو نظارات للسلامة حسب الاستعمال. قم بارتداء قناع للغيبار، وأدوات لحماية السمع، وقفازات ومنزّر عمل لها أجزاء على إيقاف الأجزاء الصغيرة الناتجة عن حبة السحج أو الإقزعة قطعة العمل. ويجب أن تكون أداة حماية العين قادرة على إيقاف الحطام الطائر الناجم عن العمليات المتوقعة. كما يجب أن يكون قناع الغبار أو الكمامة قادرين على ترشيح الجزيئات الناتجة عن التشغيل. قد يسبب التعرض الطويل للضوضاء عالية الشدة فقدان السمع.
- حافظ على وجود مسافة آمنة بين المارة وبين منطقة العمل. ويجب أن يرتدي أي شخص يدخل إلى منطقة العمل معدات الوقاية الشخصية. فقد تطير أجزاء من قطعة العمل أو أسطوانة مكسورة بعيداً وتسبب إصابات خارج منطقة التشغيل المباشرة.
- أمسك بالأداة الكهربائية من أسطح الحمل المعزولة فقط عند القيام بعملية قد تلامس فيها ملحقات القطع أسلاكاً مخفية. قد تؤدي ملامسة ملحقات القطع لسلك "حامل التيار الكهربائي" إلى جعل الأجزاء المعدنية المكشوفة من الأداة الكهربائية "حاملة للتيار الكهربائي" وقد تصيب المشغل بصدمة كهربائية.
- لا تلمس الأداة الكهربائية حتى يتوقف الملحق تماماً. فقد تشابك الأسطوانة الدوّارة مع السطح وتسحب الأداة الكهربائية خارج سيطرتك.
- لا تقم بتشغيل الأداة الكهربائية أثناء حملها على جانبك. فقد يسبب التلامس العرضي مع الملحق الدوار تمزيق ملابسك، ويجذب الملحق إلى جسّدك.
- نظّف فتحات تهوية الأداة الكهربائية بانتظام. والا فستسحب مروححة المحرك الغبار إلى داخل المبيت، وقد يتسبب التراكم المفرط لمسحوق المعدن في مخاطر كهربائية.
- لا تشغّل الأداة الكهربائية بجانب مواد قابلة للاشتعال. فقد تشعل الشرارات هذه المواد.

الارتداد والتحذيرات ذات الصلة

قد يحدث ارتداد عندما تلامس مقدمة قضيب التوجيه أو طرفه جسماً ما، أو عندما تعيق المادة مسار منشار السلسلة الماسية وتتسبب في انحشاره. وقد يتسبب التلامس الطرقي في بعض الحالات في حدوث رد فعل عكسي مفاجئ، ما يؤدي إلى ارتداد قضيب التوجيه إلى الأعلى والخلف باتجاه المشغّل. قد يؤدي انحشار منشار السلسلة الماسية بطول الجزء العلوي من قضيب التوجيه إلى دفع قضيب التوجيه بسرعة إلى الخلف باتجاه المشغّل. قد يتسبب أي من ردود الفعل هذه في فقدان التحكم في المنشار، ما يمكن أن يؤدي إلى حدوث إصابة شخصية خطيرة. لا تعتمد على أجهزة السلامة المدمجة في المنشار فحسب. بصفتك مستخدماً لمنشار السلسلة الماسية، ينبغي أن تتخذ عدة خطوات لجعل لوظائف القطع لديك خالية من الحوادث أو الإصابات. ينتج الارتداد عن سوء استخدام منشار السلسلة الماسية وأو إجراءات أو ظروف التشغيل الخاطئة، ويمكن تجنب ذلك باتخاذ الاحتياطات المناسبة مثلما هو موضح أدناه:

- أحكم قبضتك، مع استخدام أصبعي الإبهام والأصابع الأخرى في تطويق مقابض منشار السلسلة الماسية وضع كلتا يديك على المنشار واتخذ وضعية مناسبة لجسّمك وذراعيك حتى تتمكن من مقاومة قوى الارتداد. يمكن للمشغّل التحكم في قوى الارتداد في حالة اتخاذ الاحتياطات المناسبة. لا تدع منشار السلسلة الماسية يفلت من يديك.

تجنب الضغط على الأداة الكهربائية. استخدم الأداة الكهربائية الصحيحة التي تناسب استخدامك. ستقوم الأداة الكهربائية الصحيحة بالمهمة على نحو أفضل وأكثر أماناً بالمعدل المصمّم لاجلها.

تجنب استخدام الأداة الكهربائية إذا كان مفتاح الكهرباء لا يؤدي وظيفته في تشغيل الأداة وإيقاف تشغيلها. في أداة كهربائية لا يمكن التحكم فيها بواسطة مفتاح الكهرباء تكون خطيرة ويجب إصلاحها.

أفضل القابض من مصدر الكهرباء و/أو علبه البطارية عن الأداة الكهربائية قبل إجراء أي تعديلات أو قبل شحن الملحقات أو تخزين الأدوات الكهربائية. نقل إجراءات السلامة الوقائية هذه من خطر بدء تشغيل الأداة الكهربائية بشكل غير مقصود.

احرص على تخزين الأدوات الكهربائية المتوقعة عن العمل بعيداً عن متناول الأطفال ولا تسمح للأشخاص الذي ليسوا على دراية بالأداة الكهربائية أو بهذه الإرشادات بتشغيل الأداة الكهربائية. فالأدوات الكهربائية تكون مصدر خطر عند وجودها في أيدي مستخدمين غير مدربين.

قم بصيانة الأدوات الكهربائية. افحص الأداة الكهربائية بحثاً عن أي محاذة غير صحيحة للأجزاء المتحركة أو التثناها، وبحثاً عن أي كسر في الأجزاء وأي حالة أخرى من شأنها أن تؤثر في تشغيل الأداة الكهربائية. وإذا كانت الأداة الكهربائية تالفة، فاطلب إصلاحها قبل الاستخدام. تقع العديد من الحوادث بسبب الأدوات الكهربائية التي تتم صيانتها بشكل سيئ.

حافظ على أدوات النشر حادة ونظيفة. فأدوات النشر ذات حواف النشر الحادة التي تتم صيانتها على نحو جيد تكون أقل عرضة للاشتاء ويمكن السيطرة عليها بسهولة أكبر.

استخدم الأداة الكهربائية والملحقات وأجزاء الأدوات وغير ذلك وفقاً لهذه الإرشادات، مع وضع ظروف العمل والعمل المطلوب تنفيذه في الاعتبار. قد يؤدي استخدام الأداة الكهربائية في عمليات تختلف عن تلك المخصصة لها إلى الوقوع في موقف خطير.

حافظ على المقابض وأسطح الإمساك جافة ونظيفة وخالية من الزيت والشحم. لا يسمح بالمقابض وأسطح الإمساك الزلقة للتعامل الآمن مع الأداة والتحكم فيها أثناء المواقف غير المتوقعة.

ينبغي أن تقوم في أي حال من الأحوال بتعديل التصميم الأصلي للماكينة دون موافقة جهة التصنيع. واحرص دائماً على استخدام قطع غيار أصلية. قد تؤدي التعديلات و/أو الملحقات غير المعتمدة إلى تعرض المستخدم أو الآخرين لإصابة خطيرة أو الوفاة.

تأكد من عدم وجود مسار لأي أنابيب أو كابلات كهربائية في منطقة العمل أو في المواد المطلوب نشرها.

افحص دائماً من وجود أماكن تحتوي على مسارات لأنابيب الغاز وضع علامات عليها. إذ دائماً ما ينطوي النشر بالقرب من أنابيب الغاز على مخاطر. تأكد من عدم تولّد شرر أثناء النشر نظراً لما يستتبع ذلك من خطر الانفجار. ركّز دائماً في المهمة التي تقوم بها وابتعد جيداً. إذ يمكن أن يؤدي السهول إلى وقوع إصابة شخصية خطيرة أو الوفاة.

الخدمة

لا تسمح بصيانة المنشار الآلي إلا بمعرفة فني إصلاح مؤهل وباستخدام قطع الغيار المتطابقة فقط. سيضمن هذا الحفاظ على سلامة الأداة الكهربائية.

تجنب صيانة مجموعة البطاريات التالفة. وتجنب صيانة حزم البطاريات فقط لدى الشركة المصنّعة أو مقدمي الخدمة المعتمدين.

- لا تمد يديك بعيداً ولا تقطع بما يتجاوز ارتفاع الكففين. بساعد هذا على منع التلامس الطرفي غير المقصود، وينتج التحكم بشكل أفضل في مشمار السلسلة في المواقف غير المتوقعة.
- لا تستخدم سوى قضبان التوجيه وسلاسل المشمار البديلة التي تُحدِّدها الجهة المصنِّعة. قد تتسبب قضبان التوجيه وسلاسل المشمار البديلة غير الصحيحة في كسر السلسلة و/أو ارتدادها.
- اتبع إرشادات الجهة المصنِّعة المتعلقة بشحذ سلسلة المشمار وصيانتها. يمكن أن يؤدي تقليل ارتفاع مقياس العمق إلى زيادة الارتداد.

إرشادات السلامة العامة



تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

- يكون المشمار الكهربائي أداة خطيرة إذا استُخدم بغير حذر أو بشكل غير صحيح، ويمكن أن يتسبب في حدوث إصابات خطيرة أو الوفاة. من المهم للغاية أن تقرأ محتويات دليل المشغل هذا وتفهمها جيداً. نوصي أيضاً بأن يحصل المشغلون الذين يتعاملون للمرة الأولى مع المنتج على تدريب عملي قبل استخدام المنتج.
- تجنب إجراء تعديلات على هذا المنتج. قد تتسبب التعديلات التي لم تتم الموافقة عليها من قبل الشركة المصنعة في إصابة خطيرة أو الوفاة.
- تجنب تشغيل المنتج إذا كان من المحتمل قيام أشخاص آخرين بإجراء تعديلات عليه.
- احرص دائماً على استخدام ملحقات وقطع غيار أصلية. فقد تتسبب الملحقات وقطع الغيار التي لم تعتمدها الشركة المصنعة في إصابة خطيرة أو الوفاة.
- حافظ على نظافة المنتج. تأكد من أنك تستطيع قراءة اللافتات والملصقات بوضوح.
- لا تسمح مطلقاً باستخدام الجهاز من قِبل أطفال أو استخدامه مع صيانه من قِبل أي شخص غير مدرب على ذلك.
- لا تسمح لشخص يتولى تشغيل المنتج ما لم يقرأ محتويات دليل المشغل ويفهمها.
- لا تسمح لغير الأشخاص المعتمدين فقط بتشغيل المنتج. يولّد هذا المنتج مجالاً كهرومغناطيسياً أثناء تشغيله. وقد يتداخل هذا المجال، في بعض الظروف، مع الأجهزة الطبية المزروعة النشطة أو الكامنة. لتقليل خطر التعرض لإصابات خطيرة أو الوفاة، نوصي الأشخاص الذين زرعت فيهم غرسات طبية بالتحدث إلى طبيبهم والشركة المصنِّعة للغرسات الطبية قبل تشغيل هذا المنتج.
- لا تغيب المعلومات الواردة في دليل المشغل هذا عن المهارات والخبرة المهنية بأي حال من الأحوال. إذا تعرضت لموقف تشعر فيه بعدم الأمان، فتوقف واطلب النصح من خبير. تكلم مع وكيل الخدمة الخاص بك. لا تحاول تنفيذ أي مهمة تشعر بانك غير متأكد منها.

إرشادات السلامة المتعلقة بالتشغيل



تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

- قبل استخدام المشمار الكهربائي، يجب عليك أن تفهم آثار الارتداد وكيفية منعه. راجع الارتداد في الصفحة 81.
- قم بإجراء فحوصات السلامة، وعمليات الصيانة والخدمة كما هي موضحة في دليل المشغل هذا. ينبغي إجراء بعض عمليات

الصيانة والخدمة من قبل مركز خدمة معتمد. راجع جدول الصيانة في الصفحة 87.

- لا تستخدم المنتج إذا كان به عيب.
- لا تستخدم المنتج إذا كنت تشعر بالإرهاق أو إذا كنت مريضاً أو تحت تأثير الكحول أو المخدرات أو الأدوية. قد يكون لهذه الحالات تأثير غير مرغوب فيه في الرؤية أو البقطة أو التنسيق أو الحكم.
- قد يتسبب الشرر المتطاير من السلسلة الماسية في نشوب حريق في المواد القابلة للاشتعال، مثل الجازولين والغازات والأخشاب والملابس والحشائش الجافة.
- لا تقطع مادة الحزير الصخري.

معدات الوقاية الشخصية



تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

- استخدم دائماً معدات الوقاية الشخصية المعتمدة أثناء التشغيل. لا يمكن لمعدات الوقاية الشخصية القضاء على احتمال التعرض للإصابة، ولكنها ستقلل من درجة الإصابة إذا ما وقع حادث. اطلب المساعدة من وكيل الخدمة بخصوص اختيار المعدات المناسبة.
- استخدم خوذة واقية معتمدة.
- استخدم معدات معتمدة لحماية السمع. يمكن أن يؤدي التعرض للصوتاء لفترة طويلة إلى ضعف دائم في السمع. انتبه إلى إشارات أو صيحات التحذير أثناء ارتداء معدات حماية السمع. ازل دائماً معدات حماية السمع بمجرد توقف المحرك.
- استخدم معدات معتمدة لحماية العين لتقليل خطر الإصابة من الأجزاء المتطايرة. إذا كنت تستخدم واقياً للوجه، فعندئذٍ يجب عليك أيضاً ارتداء نظارات واقية معتمدة. يجب أن تكون النظارات الواقية المعتمدة متوافقة مع المعيار ANSI Z87.1 في الولايات المتحدة الأمريكية أو المعيار EN 166 في دول الاتحاد الأوروبي. ويجب أن تكون الأقنعة متوافقة مع المعيار EN 1731.
- استخدم قفازات ممتنبة.
- استخدم معدة معتمدة لحماية الجهاز التنفسي. قد يؤدي استخدام منتجات مثل المناشير، والجلاخات، والمناقب، التي تذر رملاً أو تكون مواد، إلى توليد غبار وأبخرة قد تحتوي على مواد كيميائية خطيرة. تحقق من طبيعة المادة التي تعترزم التعامل معها واستخدم قناع تنفس مناسباً.
- ارتد ملابس محكمة، وقوية الاحتمال، ومريحة تتيح حرية الحركة بالكامل. فالقطع يولّد شرراً يمكن أن يشعل الملابس. لهذا نوصي Husqvarna بارتداء ملابس قطنية مبطنة للهب أو جينز ثقيل. تجنّب أيضاً ارتداء الملابس المصنوعة من مواد مثل النايلون أو البوليستر أو الرايون. إذا تعرضت مثل هذه المواد للاشتعال، فقد تنصهر وتلتصق بالجلد. لا ترتد سراويل القصيرة.
- استخدم أحذية بأغشية فولاذية لأصابع القدم ونعل غير منزلق.

أجهزة السلامة الموجودة على المنتج

تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.

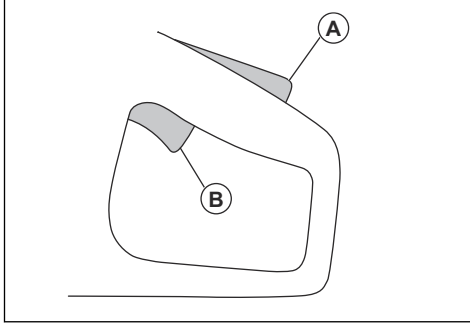


- لا تستخدم منتجًا تكون أجهزة السلامة فيه تالفة أو لا تعمل بشكل صحيح.
- افحص أجهزة السلامة بانتظام. إذا كانت أجهزة السلامة تالفة أو لا تعمل بشكل صحيح، فحدث إلى وكيل خدمة Husqvarna معتمد لديك.
- لا تقم بتغيير أجهزة السلامة.
- لا تستخدم المنتج إذا كانت اللوحات الواقية أو الأغشية الواقية أو مفاتيح السلامة أو الأجهزة الواقية الأخرى تالفة أو غير مركبة.

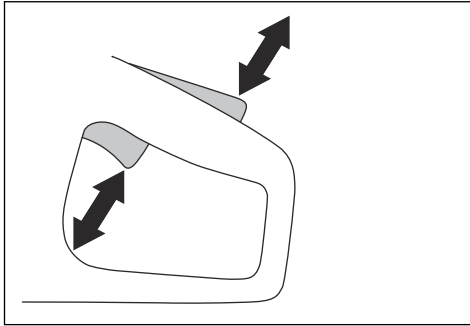
قفل زناد الطاقة وصمام تشغيل/إيقاف تشغيل المياه

يمنع قفل زناد الطاقة تشغيل الطاقة عن طريق الخطأ، وضبط صمام تشغيل/إيقاف تشغيل المياه.

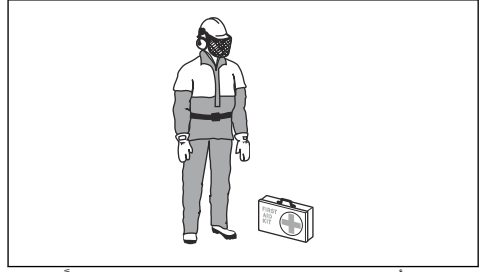
إذا وضعت يدك حول المقبض وضغطت على قفل زناد الطاقة (أ)، فسحّر ذلك زناد الطاقة (ب) وسيفتح صمام المياه.



إذا حررت المقبض، فسيعود زناد الطاقة وتأمين قفل زناد الطاقة إلى وضعيهما الأولين. تؤدي هذه الوظيفة إلى قفل زناد الطاقة وتوقف المنتج. يرجع صمام المياه إلى وضع الغلق.



احرص دائمًا على توافر طقم إسعافات أولية بالقرب منك.



يمكن أن يتطاير شرر من السلسلة الماسية. احرص دائمًا على أن تكون هناك طفاية حريق متوافرة.

السلامة المتعلقة بالاهتزاز

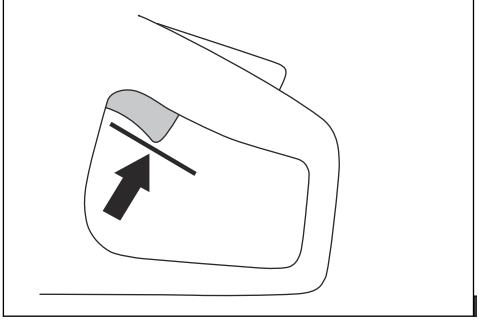
تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.



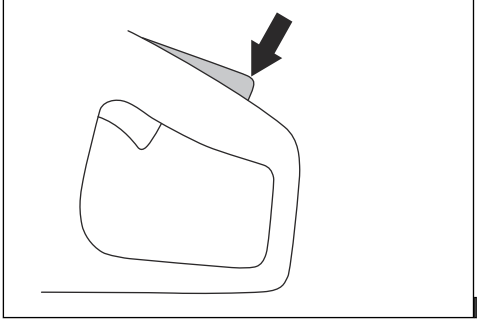
- أثناء تشغيل المنتج، تنتقل الاهتزازات من المنتج إلى المشغل. وقد يتسبب التشغيل المنتظم والمتكرر للمنتج في حدوث إصابات أو زيادة في درجة الإصابات التي يتعرض لها المشغل. وقد تحدث الإصابات في الأصابع واليدين والمعصمين والذراعين والكفين والأعصاب أو أي مما سبق وكذلك في إمدادات الدم أو أجزاء الجسم الأخرى. وقد تكون الإصابات موهنة أو دائمة أو كليهما، ويمكن أن تزيد تدريجيًا خلال أسابيع أو أشهر أو سنوات. وتشمل الإصابات المحتملة الاضرار التي يمكن أن تصيب الدورة الدموية والجهاز العصبي والمفاصل وهياكل الجسم الأخرى.
- وقد تظهر الأعراض أثناء تشغيل المنتج أو في أوقات أخرى. وإذا ظهرت عليك الأعراض وواصلت تشغيل المنتج، فقد تتفاقم الأعراض أو تصبح دائمة. في حالة حدوث الأعراض الآتية أو غيرها، التمس مساعدة طبية:
- الخدر وفقدان الإحساس والشعور بوخز خفيف والنغز والإلمم والالتهاب والخفقان والتبسبب والتعثر في الحركة وفقدان القوة وحدوث تغيرات في لون البشرة أو حالتها.
- وقد تزيد الأعراض في درجات الحرارة الباردة. استخدم ملابس دافئة وحافظ على دافء يديك وجفائفهما عند تشغيل المنتج في البيئات الباردة.
- قم بصيانة المنتج وتشغيله وفقًا للإرشادات الموضحة في دليل المشغل؛ للحفاظ على مستوى الاهتزاز الصحيح.
- المنتج مزود بنظام لتخميد الاهتزاز لتخفيف الاهتزازات بين المقابض ويد المشغل. دع المنتج يعمل بسلاسة. لا تضغط على المنتج بقوة. أمسك المنتج من المقابض برفق، لكن تأكد من أنك تتحكم في المنتج وتشغله بشكل آمن. لا تضغط على المقابض نحو حواجز النهاية أكثر من اللازم.
- أبقى يديك على المقبض أو المقابض فقط. وأبعد جميع أجزاء الجسم الأخرى عن المنتج.
- أوقف المنتج فورًا إذا حدثت اهتزازات قوية فجأة. لا تابع التشغيل قبل التخلص من سبب زيادة الاهتزازات.
- يؤدي قطع الجرانيت أو الخرسانة الصلبة إلى حدوث اهتزازات في المنتج أكثر مما تشعر به عند قطع الخرسانة غير الصلبة. يزيد مستوى الاهتزاز عندما تستخدم معدة قطع غير حادة أو معيبة أو من نوع غير مناسب أو مشحونة بشكل غير صحيح.

لفحص تأمين قفل زناد الطاقة

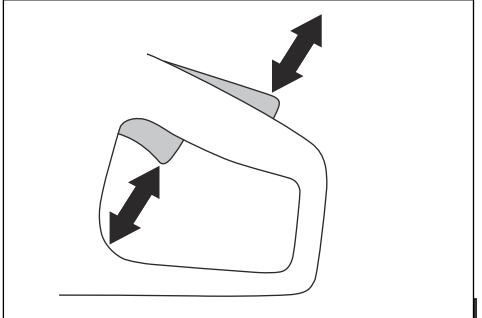
1. تأكد من قفل زناد الطاقة في وضع التباطؤ عند تحرير تأمين قفل زناد الطاقة.



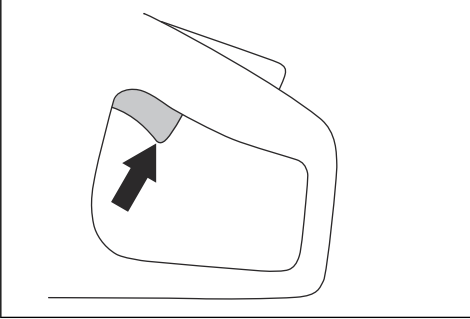
2. اضغط على قفل زناد الطاقة وتأكد من ارتداده إلى الخلف عند تحريره.



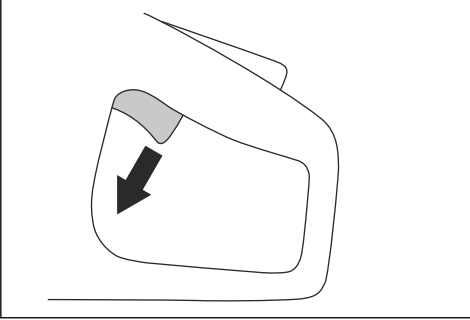
3. تأكد من أن زناد الطاقة وقفل زناد الطاقة يتحركان بحرية، وأن زنبركات الرجوع تعمل بشكل صحيح.



4. شغّل المنتج واستعمل السرعة الكاملة.



5. حرّر مفتاح التحكم في الطاقة وتأكد من توقف السلسلة الماسية في أقل من 10 ثوانٍ وبغائها ثابتة من دون حركة.



X-Halt

ملاحظة: تتوافق وظيفة X-Halt فقط مع PP 8 و PP 70.

إن وظيفة X-Halt هي نظام فرامل إلكتروني يتم تعشيقه في حال حدوث ارتداد. لا يمكن أن تمنع الوظيفة الإصابة الشخصية بشكل كامل من الارتداد، لكنها تقلل من الخطر. بالتالي، يُعد أسلوب العمل الآمن ضرورياً لمنع الارتدادات والحد من خطر الإصابات.

تكون وظيفة X-Halt قيد التشغيل دائماً عندما يكون المنتج قيد التشغيل.

واقى اليد

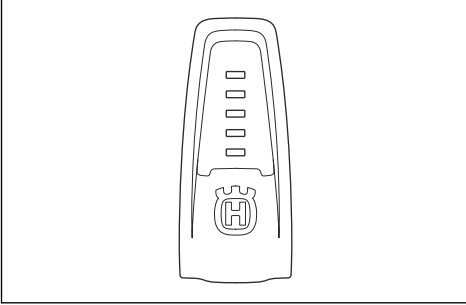
تحذير: تأكد من ارتداء واقى اليدين بشكل صحيح قبل بدء تشغيل المنتج. لا تستخدم المنتج إذا كان واقى اليدين مفقوداً أو معيباً أو به تشققات.



1. تأكد من تركيب غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى بشكل صحيح، ومن عدم ظهور علامات التلف عليها.
2. تأكد من عدم وجود تشققات أو تلف في غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى.
3. استبدل غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى في حالة وجود تلف.

التشغيل والحماية من الحمل الزائد

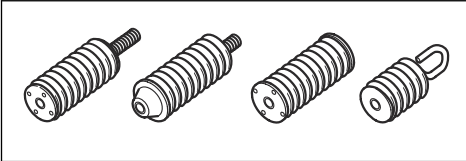
يتميز المنتج بتشغيل إيدار إلكترونيًا وحماية من الحمل الزائد، Elgard™. توقف الإلكترونيات التيار على الفور إذا لم تتحرك السلسلة الماسية بحرية.



للإطلاع على شرح لأضواء الإشارات، راجع الجدول الموجود في أضواء المؤشرات على الشاشة في الصفحة 86.

نظام تخميد الاهتزاز

تم تزويد المنتج بنظام تخميد الاهتزاز مصمم لتقليل الاهتزاز إلى أقل درجة وزيادة تسهيل التشغيل. يعمل نظام تخميد الاهتزاز في المنتج على الحد من نقل الاهتزاز بين وحدة الموتور/أداة القطع ووحدة المقبض في المنتج.



لفحص نظام تخميد الاهتزاز

تحذير: تأكد من إيقاف تشغيل الموتور وفصل مقبس الطاقة.



1. تأكد من عدم وجود أي تشققات أو تشوهات في وحدات تخميد الاهتزاز. استبدل وحدات تخميد الاهتزاز إذا كانت تالفة.
2. تأكد من أن وحدات تخميد الاهتزاز متصلة بشكل صحيح بوحدة الموتور ووحدة المقبض.

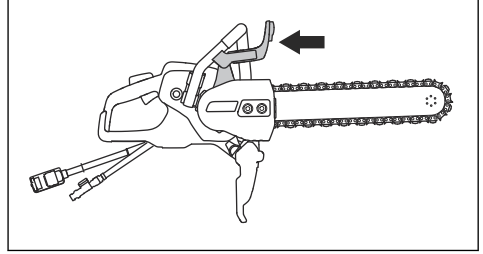
إرشادات السلامة المتعلقة بالصيانة

تحذير: اقرأ الإرشادات التحذيرية التالية قبل استخدام المنتج.



- تأكد من إيقاف تشغيل الموتور وفصل مقبس الطاقة.

يمنع وافي اليدين إصابات اليدين الناتجة عن السلسلة الماسية أثناء التشغيل.



لفحص وافي اليدين

تحذير: يمكن أن يتسبب وافي اليدين التالف في حدوث إصابات.



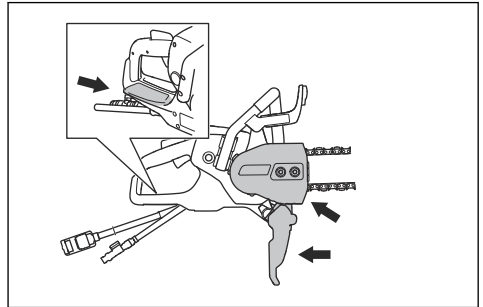
1. تأكد من ارتداء وافي اليدين بشكل صحيح، وعدم ظهور علامات التلف عليه.
2. تأكد من عدم وجود تشققات أو تلف في وافي اليدين.
3. استبدل وافي اليدين إذا كان تالفًا.

غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى

تحذير: تأكد من تركيب غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى بشكل صحيح قبل بدء تشغيل المنتج. لا تستخدم المنتج إذا كانت تلك العناصر مفقودة أو معيبة أو بها تشققات.



يمنع غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ إصابات اليدين الناتجة عن السلسلة الماسية أثناء التشغيل. يحمي وافي الرذاذ والمقبض الخلفى من الإصابات في حالة تطاير السلسلة الماسية أو أجزاء من المادة المقطوعة باتجاه المشغل.



لفحص غطاء نقل الحركة وواقى الرذاذ وواقى المقبض الخلفى

تحذير: قد يتسبب تلف غطاء نقل الحركة أو وافي الرذاذ أو وافي المقبض الخلفى في حدوث إصابات.



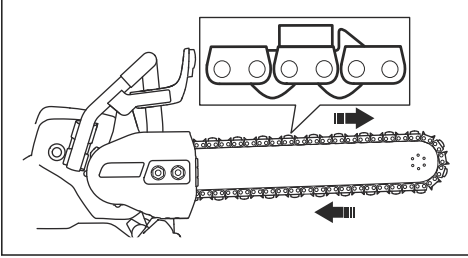
- قم بإجراء أعمال صيانة المنتج بانتظام بواسطة مركز خدمة Husqvarna معتمد.
- استبدل القطع التالفة أو البالية أو المكسورة.
- استخدم دائماً الملحقات الأصلية.

- استخدم معدات الوقاية الشخصية. راجع معدات الوقاية الشخصية في الصفحة 76.
- في حالة عدم إجراء الصيانة بشكل صحيح ومتنظم، فإن خطر الإصابة والحاق الضرر بالمنتج يزيد.
- قم بإجراء الصيانة فقط وفقاً للإرشادات الموضحة في دليل المشغل. قم بإجراء جميع أعمال الصيانة الأخرى عن طريق مركز خدمة معتمد.

التجميع

عند استخدام سلسلة ماسية مزودة بمصدين، يمكن تركيب السلسلة الماسية في اتجاهين.

عند استخدام سلسلة ماسية مزودة بمصد واحد، يجب تركيب السلسلة الماسية في الاتجاه الصحيح. راجع الرسم التوضيحي أدناه.

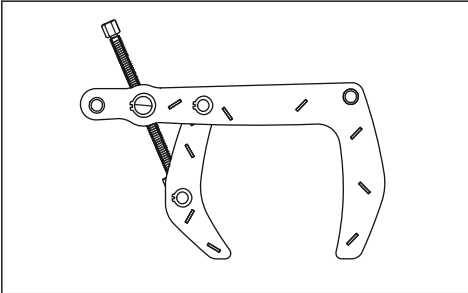


فحص السلسلة الماسية

- تأكد من أن السلسلة الماسية في حالة جيدة وغير تالفة. يجب عدم وجود حركة في أجزاء السلسلة الماسية. يجب أن يكون مستوى التآكل والارتفاع متماثلاً في الأجزاء. إذا كانت السلسلة الماسية تالفة أو بالية، فيجب استبدالها.
- فك السلسلة الماسية من قضيب التوجيه لفحصها في هذه الحالات:
 - (a) وجود ضغط كبير للغاية أثناء التشغيل يتسبب في وجود حمل زائد على السلسلة الماسية.
 - (b) انحسار السلسلة الماسية.

مشبك الأنابيب

يعتبر مشبك الأنابيب ملحقاً لهذا المنتج يساعدك على قطع الأنابيب المصنوعة من الخرسانة بشكل مستقيم ودقيق.



السلسلة الماسية

تحذير: استخدم دائماً قضيب التوجيه والسلسلة الماسية الموصى بهما.



تحذير: يمكن أن يؤدي كسر السلسلة الماسية إلى حدوث إصابات خطيرة وذلك في حالة تطايرها باتجاه المشغل. تتسبب معدات القطع المعيبة أو المجموعة غير المناسبة من قضيب التوجيه والسلسلة الماسية في زيادة خطر الارتداد. استخدم دائماً مجموعات قضيب التوجيه والسلسلة الماسية الموصى بها.



تحذير: اسحب دوماً قابس الطاقة من مصدر الطاقة قبل تنظيف المنتج أو صيانتها أو تجميعه.

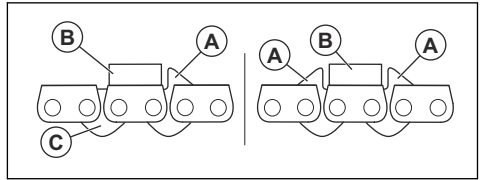


تحذير: لا تستخدم المنتج لقطع الأخشاب أو المواد البلاستيكية.

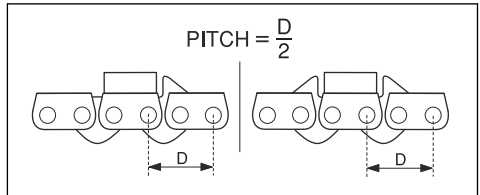


يوجد نوعان أساسيان من السلاسل الماسية:

- وصلة التشغيل المزودة بمصد (أ).
- القاطع المزود بجزء ماسي (ب).
- وصلة التشغيل غير المزودة بمصد (ج).

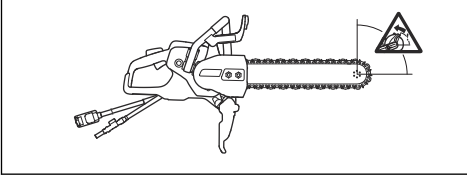


ميل السلسلة الماسية:



التشغيل

الارتداد



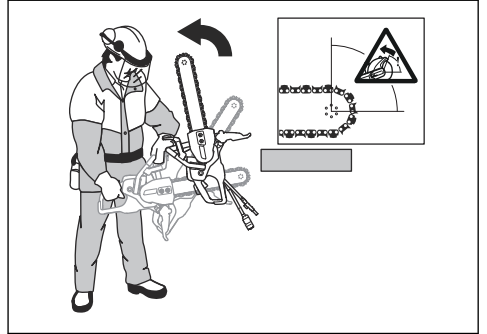
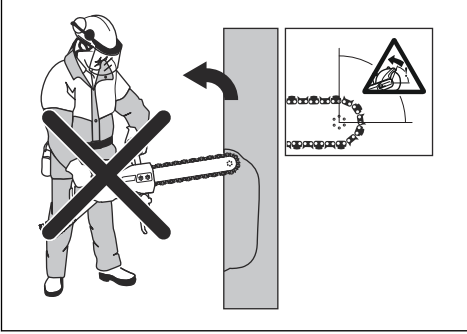
تحذير: الارتدادات مفاجئة ويمكن أن تكون عنيفة جداً. ويمكن أن ينقذف المنشار الألي لأعلى وللخلف في اتجاه المستخدم في حركة دائرية مما يسبب إصابة خطيرة أو حتى مميتة. من المهم فهم ما يسبب الارتداد وكيفية تجنبه قبل استخدام المنتج.



الارتداد العلوي

عند استخدام منطقة الارتداد للقطع، تدفع قوة رد الفعل قضيب التوجيه مع السلسلة الماسية إلى أعلى أثناء القطع. تجنب استخدام منطقة الارتداد. استخدم الربيع السفلي من قضيب التوجيه لتجنب الارتداد العلوي.

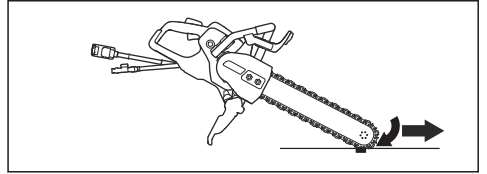
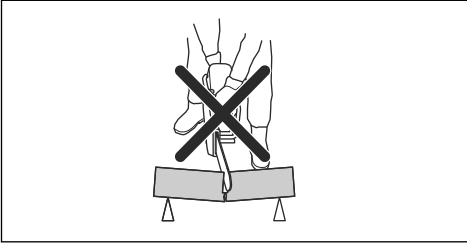
الارتداد هو الحركة المفاجئة إلى الأعلى، والتي يمكن أن تحدث إذا تعرضت السلسلة الماسية للانحسار أو التوقف المفاجئ في منطقة الارتداد. معظم حالات الارتداد صغيرة وتشكل خطراً طفيفاً. ومع ذلك، يمكن أيضاً أن يكون الارتداد عنيفاً جداً ويحرك المنشار الألي إلى أعلى وإلى الخلف في اتجاه المستخدم في حركة دائرية مما يسبب إصابة خطيرة أو حتى مميتة.



الارتداد الانضغاطي

يحدث القرض عندما يتغلق مكان النشر ويقرص معدات النشر. إذا تعرضت السلسلة الماسية للانحسار أو التوقف المفاجئ، فإن قوة رد الفعل ستكون قوية وقد لا تستطيع التحكم في المنشار الألي.

القوة الارتدادية
توجد قوة ارتدادية دائماً عند القطع. تسحب القوة المنتج في الاتجاه المعاكس لاتجاه دوران السلسلة الماسية. وفي معظم الوقت هذه القوة غير ذات أهمية. إذا تعرضت السلسلة الماسية للانحسار أو التوقف المفاجئ، فستكون قوة رد الفعل قوية وقد لا تستطيع التحكم في المنشار الألي.



لا تحرك المنتج أبداً عند دوران معدة القطع. حيث يمكن أن تؤدي القوى الجيروسكوبية (الدوارية) إلى إعاقه الحركة المقصودة.

منطقة الارتداد

إذا تعرضت السلسلة الماسية للانحسار أو التوقف المفاجئ في منطقة الارتداد، فستدفع قوة رد الفعل المنشار الألي إلى الأعلى وإلى الوراء في اتجاه المستخدم في حركة دورانية مما يسبب إصابة خطيرة أو حتى مميتة. انتبه إلى الحركة المحتملة لقطعة العمل أو أي شيء آخر يمكن أن يحدث، والذي يمكن أن يتسبب في انسداد مكان القطع وتعرض معدة القطع للانحسار.

لا تستخدم مطلقاً منطقة الارتداد في قضيب التوجيه للقطع. إذا تعرضت السلسلة الماسية للانحسار أو التوقف المفاجئ في منطقة الارتداد، فستدفع قوة رد الفعل المنشار الألي إلى الأعلى وإلى الوراء في اتجاه المستخدم في حركة دورانية مما يسبب إصابة خطيرة أو حتى مميتة.

تحذير: تجنّب الحالات التي تؤدي إلى خطر الارتداد. اتّبه عند استخدام المنشار الآلي، وتأكد من عدم تعرّض السلسلة الماسية للانحشار مطلقاً في منطقة الارتداد.



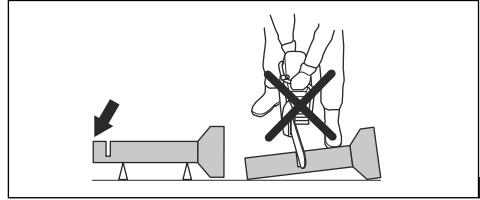
تحذير: إذا تعرّضت السلسلة الماسية للانحشار في منطقة الارتداد، فإنّ ذلك سيؤدي إلى ارتداد شديد.



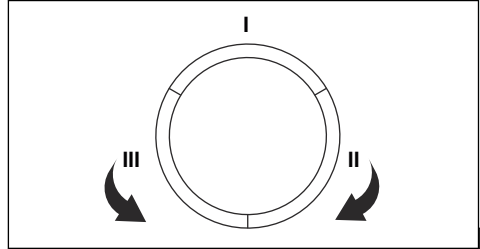
ينبغي إيلاء عناية خاصة عند قطع الأنابيب. إذا لم يكن الأنبوب مدعوماً بشكل صحيح، وظل القطع مفتوحاً طوال عملية القطع، فقد يتعرّض قضيب التوجيه للانحشار. اتّبه بشكل خاص عند قطع أنبوب ذي طرف متسع أو أنبوب بداخل حفرة؛ وهذا الأنبوب إذا لم يكن مدعوماً بشكل صحيح، فقد يرتخي ويتسبب في انحشار قضيب التوجيه.

إذا تُرك الأنبوب ليرتخي ويسد مكان القطع، فسيؤدي ذلك إلى انحشار قضيب التوجيه في منطقة الارتداد وقد يحدث ارتداد شديد. إذا كان الأنبوب مدعوماً بشكل صحيح، فسوف يتحرك طرف الأنبوب إلى أسفل، وسيفتح مكان القطع ولن يحدث قرص.

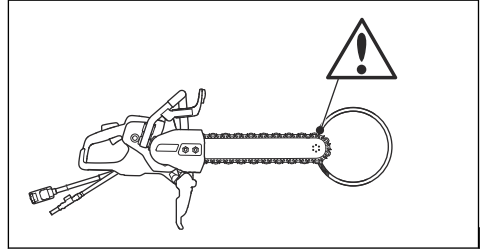
1. ثبت الأنبوب بحيث لا يتحرك أو يلف أثناء القطع.



2. اقطع الجزء "أ" من الأنبوب.



3. تأكد من فتح مكان القطع لتجنب تعرض الشفرة للقرص.



4. انتقل إلى الجزء الثاني (II) وانشر من نهاية الجزء الأول (I) إلى أسفل الأنبوب.

5. انتقل إلى الجزء الثالث (III) وانشر الجزء المتبقي من الأنبوب منتهياً عند أسفل الأنبوب.



تحذير: احترس عندما تضع السلسلة الماسية في قطع موجود.

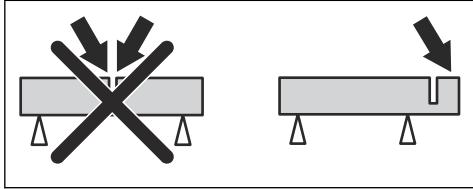


تحذير: تأكد من أن قطعة العمل لا يمكن أن تتحرك أثناء عملية القطع.



تحذير: أنت وحدك الذي تستطيع تجنب الارتداد ومخاطره باتباع طريقة العمل الصحيحة.

- ثبت قطعة العمل دائماً بحيث يبقى القطع مفتوحاً في أثناء عملية القطع. فعندما يكون القطع مفتوحاً، لا يحدث ارتداد. إذا كان القطع مسدوداً وتسبب في انحشار السلسلة الماسية، فسيكون هناك خطر حدوث ارتداد.



الإجراءات الواجب تنفيذها قبل بدء تشغيل المنتج

- اقرأ دليل المشغّل بعناية وتأكد من فهم الإرشادات.
- قم بإجراء أعمال الصيانة اليومية. راجع جدول الصيانة في الصفحة 87.
- تأكد من توصيل مجموعة الطاقة بمقيس الطاقة المؤرّض.
- تأكد من توافق فولطية المأخذ الرئيسي مع المواصفات الموجودة على لوحة التصنيف الموجودة على المنتج.
- تأكد من وجود الأشخاص المصرح لهم فقط في منطقة العمل.
- تأكد من وجودك في وضع آمن ومستقر في أثناء التشغيل.
- استخدم دائماً مجموعة الطاقة مع قاطع النار المتبقي. راجع دليل المشغّل الخاص بمجموعة الطاقة.
- تأكد من توصيل موصل المياه بمصدر الإمداد بالمياه. راجع لتوصيل مصدر المياه في الصفحة 84.

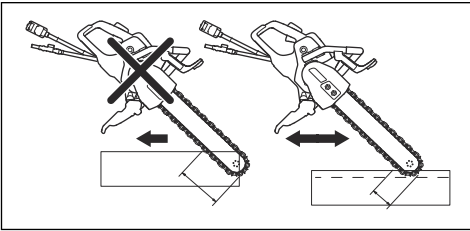
أساليب العمل الأساسية



تحذير: لا تسحب المنتج إلى أي جانب. يمكن أن تتكسر السلسلة الماسية وتسبب في إصابة المشغّل أو المارة.

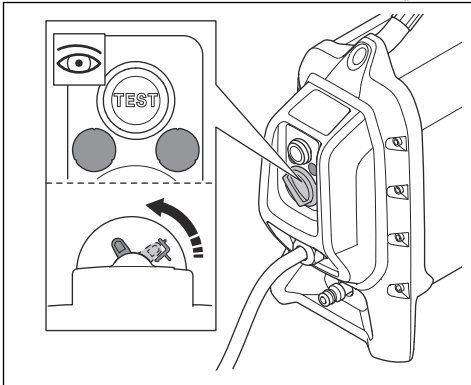
- احتس عند العمل في الزوايا والحواف الحادة. وتجنب ارتداد المواد وتوتوها. حيث قد يؤدي ذلك إلى فقدان التحكم والارتداد.
- لا تشغل المنتج قبل أن تصبح منطقة العمل فارغة وتكون قدامك وجسمك في وضع ثابت.
- تجنب القطع في مستوى أعلى من الكتف.
- تجنب القطع وأنت واقف على سلم. واستخدم منصة أو سقالة إذا كان القطع فوق مستوى الكتف. لا تمد يديك بعيداً.
- قف على مسافة مريحة من قطعة العمل.
- تأكد من أنه يمكن تحريك معدة القطع بحرية عند بدء تشغيل الموتور.

- استخدم السلسلة الماسية بحذر أثناء دورانها بسرعة عالية (مطاقة كاملة). حافظ على السرعة الكاملة حتى يكتمل القطع.
- دع المنتج يعمل بسلاسة. لا تضغط على السلسلة الماسية.
- أدخل المنتج لأسفل بصورة متعادلة مع قضيب التوجيه والسلسلة الماسية. يمكن أن يؤدي الضغط من الجانب إلى إتلاف قضيب التوجيه والسلسلة الماسية، وهذا أمر خطير جداً.
- حرك السلسلة الماسية ببطء إلى الأمام وإلى الخلف للحصول على منطقة تلامس صغيرة بين السلسلة الماسية والمادة المراد قطعها. يقلل هذا من درجة حرارة السلسلة الماسية، ويُعد طريقة فعالة للقطع.



لفحص المراحل الثلاث لقاطع التيار المتبقى

1. ابدأ تشغيل المنتج، ارجع إلى لبدء تشغيل المنتج في الصفحة 84.
2. انظر إلى فتحات الفحص واضغط على زر اختبار قاطع التيار المتبقى.



3. تأكد من أن قاطع التيار المتبقى يتحرك، وأنه يفصل المنتج عن مصدر الطاقة.
4. أدر مقبض إعادة ضبط قاطع التيار المتبقى لإعادة ضبطه.

تحذير: لا تقم بالشحن بجانب قضيب التوجيه والسلسلة الماسية. يمكن أن ينكسر قضيب التوجيه والسلسلة الماسية، ما يتسبب في إصابة المشغل أو المارة. استخدم فقط جزء النشر.



تحذير: تأكد من تركيب السلسلة الماسية بشكل صحيح، وعدم ظهور أي علامات تلف عليها.



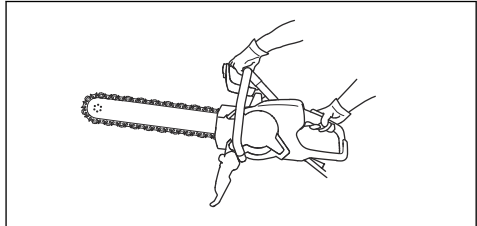
تحذير: لا تستخدم المنتج لقطع الأخشاب أو المواد البلاستيكية.



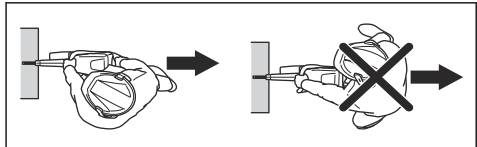
تحذير: ينتج عن قطع المعادن شرر يمكن أن يؤدي إلى نشوب حريق. لا تستخدم المنتج بالقرب من مواد أو غازات سريعة الاشتعال.



- يُستخدم المنتج في قطع الخرسانة والطوب والمواد الحجرية المختلفة. لا تستخدم المنتج لأداء المهام الأخرى.
- لا تقطع مواد الحريق الصخري.
- تأكد من وجود الأشخاص المصرح لهم فقط في منطقة العمل.
- لا تحرك المنتج عند دوران معدة القطع.
- أمسك المنتج بكلتا يديك. أمسك المنتج بإحكام مع التفاف الإبهامين وبقية الأصابع بالكامل حول المقابض البلاستيكية المزودة بعازل. يجب أن تكون اليد اليمنى على المقبض الخلفي وتكون اليد اليسرى على المقبض الأمامي. ويجب على كل المشغلين إمساك المنتج بهذه الطريقة. لا تشغل المنشار الكهربائي بيد واحدة فقط.



- تأكد من إبعاد جميع أجزاء جسمك عن السلسلة الماسية الدوارة. يمكن أن يؤدي لمس السلسلة الماسية الدوارة إلى حدوث إصابات خطيرة أو الوفاة.
- قف موازاً لقضيب التوجيه. وتجنب الوقوف خلفها مباشرة. إذا حدث ارتداد، فإن المنتج سيتحرك في مستوى قضيب التوجيه.



- لا تتعد عن المنتج عندما يكون الموتور قيد التشغيل. قبل الابتعاد عن المنتج، أوقف الموتور وتأكد من عدم وجود خطر من بدء التشغيل عن طريق الخطأ.
- لا تستخدم منطقة ارتداد قضيب التوجيه للقطع. راجع منطقة الارتداد في الصفحة 81 للحصول على الإرشادات.

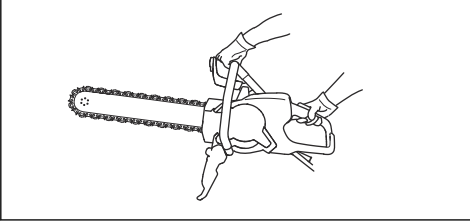
لضبط واقي الرذاذ

إذا كنت تستخدم سلسلة ماسية غير حادة، فإنها ستصبح ساخنة للغاية، وهو ما يمكن أن يتسبب في جعل الأجزاء الماسية سائبة.

- لشحذ السلسلة الماسية، افقطع مواد غير صلبة مثل الحجر الرملي أو الطوب.

بدء تشغيل المنتج

1. أمسك المقبض الخلفي بيدك اليمنى.



2. اضغط على قفل زناد الطاقة وأمسك زناد الطاقة.

المواد المعتمدة

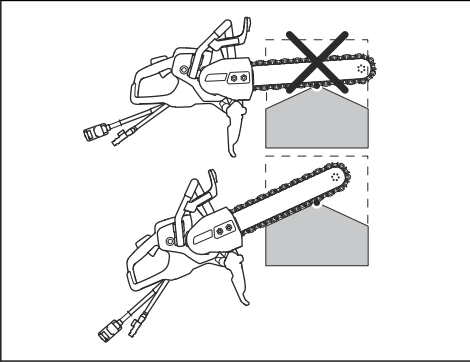
تحذير: لا تقم بإجراء تعديلات على المنتج لقطع مواد أخرى غير الخرسانة والطوب والمواد الحجرية المختلفة. لا تقم بتركيب سلسلة منشار خشبي على المنتج.



يستخدم هذا المنتج في قطع الخرسانة والطوب والمواد الحجرية المختلفة. ولا تستخدم المنتج في مواد أخرى. حيث يمكن أن تنكسر الأجزاء أو السلسلة الماسية.

لقطع الخرسانة المسلّحة

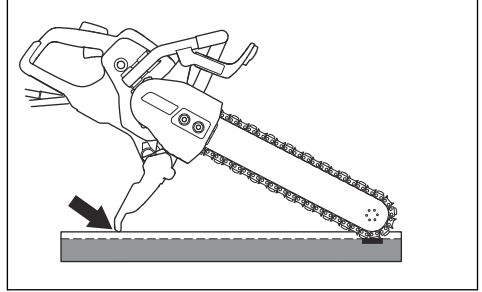
- اقطع الدعامات معاً مع أكبر قدر ممكن من الخرسانة. لأن هذا يقلل من تآكل السلسلة الماسية.



تحذير: يجب دائماً تركيب واقي الرذاذ في المنتج.



يجب أن يتوافق الجزء الخلفي من واقي الرذاذ مع قطعة العمل.



1. ادفع واقي الرذاذ إلى الأمام أو الخلف لضبطه.
2. تأكد من أن واقي الرذاذ في المكان الصحيح قبل تشغيل المنتج.

لتوصيل مصدر المياه

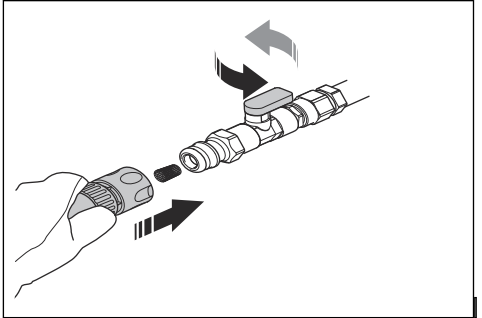
تنبيه: استخدم المياه دائماً عند تشغيل المنتج. يتسبب القطع الجاف في حدوث سخونة زائدة.



تنبيه: استخدم ضغط المياه المناسب للحفاظ على برودة الشفرة الماسية والأجزاء عند القطع. إذا انفصل خرطوم المياه عن مصدر الإمداد، فيمكن أن يكون ضغط الماء كبيراً جداً.



1. قم بتوصيل موصل المياه بمصدر المياه. راجع البيانات الفنية في الصفحة 92 لمعرفة أدنى تدفق مياه مسموح به.



ملاحظة: تحتوي فوهة خرطوم المنتج على فلترة.

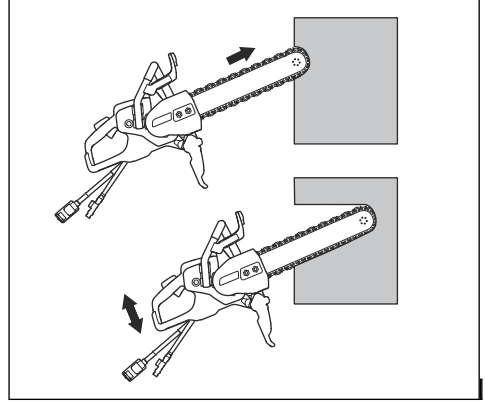
2. أدر صمام المياه الموجود على موصل المياه لفتح تدفق المياه.

لشحذ السلسلة الماسية

يمكن أن تفقد السلاسل الماسية حدة إذا كنت تستخدم ضغط تغذية غير صحيح أو عند قطع المواد مثل الخرسانة المسلّحة الصلبة.

لقطع جسم سميك

1. أمسك المنتج بزواوية مثلما هو موضَّح في الرسم التوضيحي.



2. ادفع الجزء السفلي من طرف قضيب التوجيه مسافة 10 سم/ 3.94 بوصات داخل الحائط. في الوقت نفسه، ارفع جسم المنتج حتى يصبح قضيب التوجيه أفقيًا.
3. اخفض جسم المنتج وارفعه مع الاستمرار في دفع قضيب التوجيه والسلسلة الماسية داخل الحائط.

لإجراء قطع مستقيم

1. استخدم جسمًا مستقيمًا طويلًا كدعامة على طول الخط الذي سيتم إجراء القطع فيه.
2. للحصول على أفضل نتيجة، اقطع أولاً باستخدام منشار آلّي مزود بشفرة خاصة ذات قطع مسبق Husqvarna.

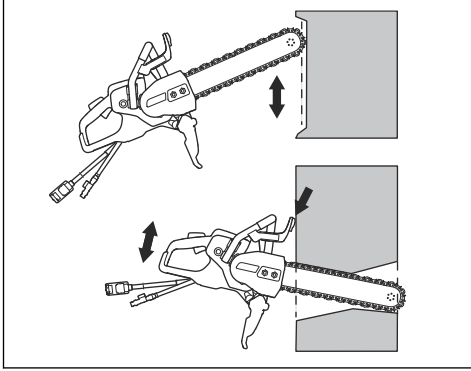
تحذير: لا تستخدم منشارًا آليًا مزودًا بشفرة قطع عادية عند القطع للمرة الأولى. تقوم شفرة القطع العادية بعمل شق رفيع للغاية. عند القطع باستخدام السلسلة الماسية بعد ذلك، يتسبب الشق الرفيع للغاية في حدوث ارتداد خطير وانحشار للسلسلة الماسية.



3. اقطع بطول مكان القطع بالكامل حتى تصل إلى عمق يتراوح بين سنتيمترين و3 سنتيمترات/0.79 و1.18 بوصة باستخدام الطرف السفلي لقضيب التوجيه. حافظ على قضيب التوجيه في مواجهة الدعامة حتى تجعل القطع مستقيمًا.
4. ارفع قضيب التوجيه والسلسلة الماسية من مكان القطع.
5. ارجع إلى بداية القطع، واقطع لمسافة تتراوح بين سنتيمترين و3 سنتيمترات/0.79 و1.18 بوصة مرة أخرى، حتى يصل عمق طول القطع بالكامل إلى 5 و10 سنتيمترات/1.97 و3.94 بوصات.
6. تابع إلى لقطع جسم سميك في الصفحة 85 للحصول على مزيد من الإرشادات.

للقطع بحركة إلى الأعلى والأسفل

1. استخدم حركة إلى الأعلى والأسفل لقطع قطعة العمل. لا يتم تثبيت المنتج إلا في وضع مستقيم عند أطراف أماكن القطع.



2. استخدم واقي اليدين كأداة إيقاف.

لقطع الثقوب

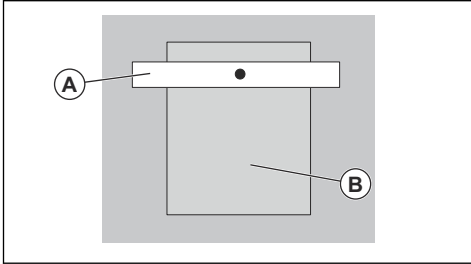
تحذير: تأكد من عدم سقوط أجزاء كبيرة تم قطعها على المشغل أو المنتج عند القطع.



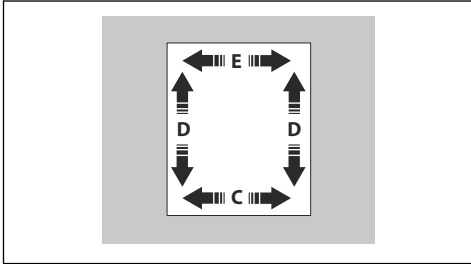
تنبيه: قد تسقط أجزاء تم قطعها وتتسبب في تلف المنتج إذا تم القطع بالتسلسل غير الصحيح. قم دائمًا بتنفيذ القطع الأفقي السفلي قبل القطع الأفقي العلوي.



1. قم بتوصيل دعامة (أ) عبر المنطقة التي سيتم قطعها (ب) للتأكد من عدم سقوط الجزء الذي تم قطعه.



2. قم بتنفيذ القطع الأفقي السفلي (ج).



- اضغط على زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على مجموعة الطاقة. راجع دليل المشغل الخاص بمجموعة الطاقة.

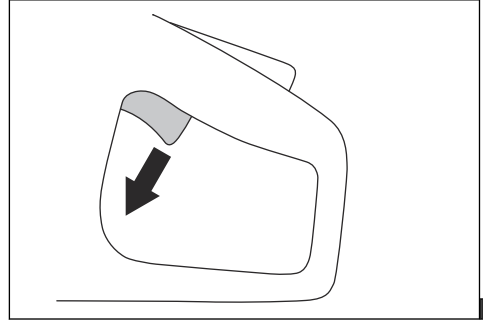
3. قم بتنفيذ عمليتي القطع العموديتين (د).

4. قم بتنفيذ القطع الأفقي العلوي (هـ).

إيقاف المنتج

يوجد إجراءان لإيقاف الموتور.

- حرر زناد الطاقة لإيقاف الموتور.



أضواء المؤشرات على الشاشة

الإشارة	السبب	الخطوة
يومض ضوء واحد باللون الأخضر.	المنتج متصل بمجموعة الطاقة وجاهز للتشغيل. خرج الطاقة أقل من 70% من أقصى خرج متوفر في التشغيل.	غير متوفر
يومض ضوءان باللون الأخضر.	يتراوح خرج الطاقة بين 70 و90% من أقصى خرج متوفر في التشغيل.	غير متوفر
يومض 3 أضواء باللون الأخضر.	سرعة القطع في أفضل أداء لها. يمثل خرج الطاقة 90% من أقصى خرج متوفر في التشغيل.	غير متوفر
تومض 3 أضواء باللون الأخضر وضوء واحد باللون الأصفر.	ينخفض خرج الطاقة.	اخفض الحمل.
تومض 3 أضواء باللون الأخضر وضوء واحد باللون الأصفر وآخر باللون الأحمر.	المنتج ساخن للغاية.	اخفض الحمل أو زد تدفق المياه أو تدفق الهواء لخفض درجة الحرارة.
تومض كل أضواء المؤشر.	المنتج ساخن للغاية.	اخفض الحمل أو زد تدفق المياه أو تدفق الهواء لخفض درجة الحرارة.
	تنخفض الطاقة.	زد تدفق المياه أو تدفق الهواء لخفض درجة الحرارة.
	النظام في وضع إيقاف التشغيل التلقائي.	ضع مجموعة الطاقة في موقع تكون درجة الحرارة فيه أقل. استبدل فلتر الهواء.
تم تشغيل الضوء الأصفر.	حان وقت صيانة المنتج.	قم بصيانة المنتج، راجع جدول الصيانة في الصفحة 87.

الصيانة

مقدمة



تحذير: اقرأ فصل السلامة وافهمه قبل إجراء الصيانة على المنتج.

جدول الصيانة

الصيانة	يومياً	أسبوعياً أو كل 40 ساعة
نظف الأجزاء الخارجية للمنتج.	X	
قم بإجراء فحص عام.	X	
قم بتزييت السلسلة الماسية وقضب التوجيه لمنع التآكل.	X	
افحص نظام المياه.	X	
تأكد من أن زناد الطاقة وقفل زناد الطاقة يعملان بشكل صحيح من حيث السلامة.	X	
افحص واقي البدن وواقي البدن الخلفي وغطاء نقل الحركة وواقي الرذاذ.	X	
افحص قضيب التوجيه والسلسلة الماسية.	X	
افحص نظام تخميد الاهتزاز.		X
افحص مجرى الخابور والعجلة المسننة ذات الإطار عند استبدال السلسلة الماسية.	X	

لاستبدال العجلة المسننة ذات الإطار

تحذير: استخدم ففازات واقية لمنع التعرض للإصابات من السلسلة الماسية.



1. فك صواميل القضب وفك غطاء نقل الحركة.

للتطيف الخارجي

تحذير: لا تستخدم أجهزة غسل عالية الضغط لتطيف المنتج.



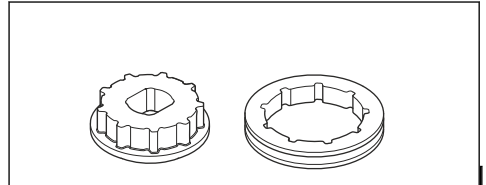
• اشطف الجزء الخارجي من المنتج بالماء النظيف بعد كل يوم تشغيل. استخدم فرشاة إذا تطلب الأمر.

الإجراء فحص عام:

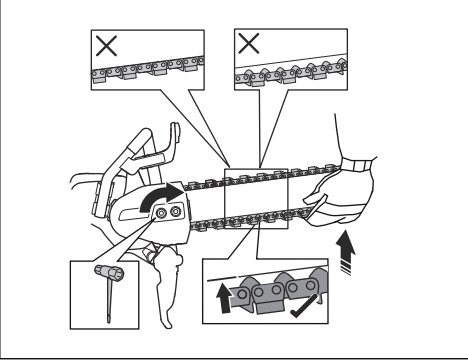
- تأكد من إحكام ربط الصواميل والبراغي الموجودة في المنتج.
- تأكد من أن الكابلات الموجودة على المنتج في وضع لا يؤدي إلى تلفها.
- افحص الأجزاء الكهربائية للتحقق من عدم وجود أي تلف. لا تقم بتشغيل منتج يحتوي على أجزاء كهربائية تالفة.

لفحص مجرى الخابور والعجلة المسننة ذات الإطار

- افحص مجرى الخابور والعجلة المسننة ذات الإطار بحثاً عن تآكل. استبدلهما إذا لزم الأمر.



7. للحصول على الشد الصحيح للسلسلة الماسية، ثبت طرف قضيب التوجيه، ثم أحكم ربط صواميل القضيب باستخدام مفتاح الربط الحلقي الفكي. تأكد من أنه يمكنك سحب السلسلة الماسية بسهولة حول قضيب التوجيه يدوياً.

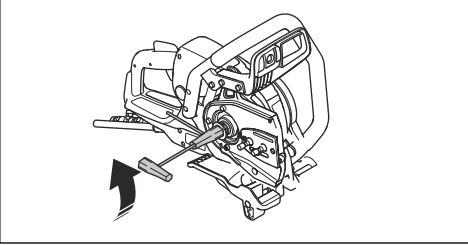


تركيب قضيب التوجيه والسلسلة الماسية

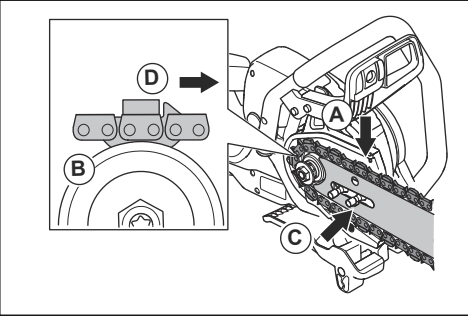
تحذير: استخدم قفازات واقية لمنع التعرض للإصابات من السلسلة الماسية.



1. فك صواميل القضيب وفك غطاء نقل الحركة.
2. فك البرغي المركزي وحلقة الصامولة باستخدام مفتاح الربط الحلقي الفكي.

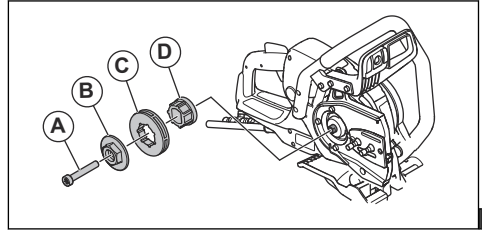
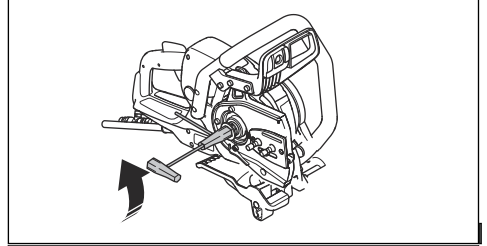


3. ضع السلسلة الماسية على قضيب التوجيه، قم بالتشغيل من الجانب العلوي لقضيب التوجيه (أ).

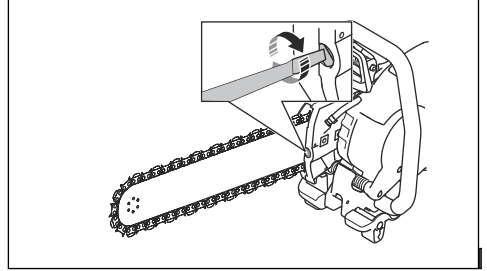


4. ضع السلسلة الماسية على العجلة المسننة ذات الإطار (ب).

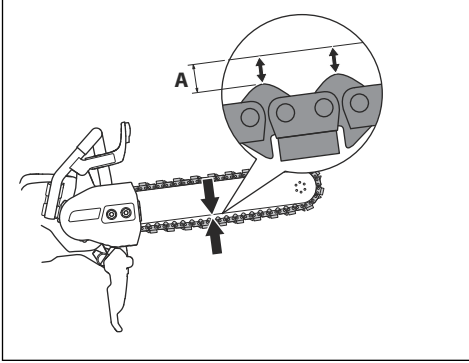
2. فك البرغي المركزي (أ) وحلقة الصامولة (ب) باستخدام مفتاح الربط الحلقي الفكي.



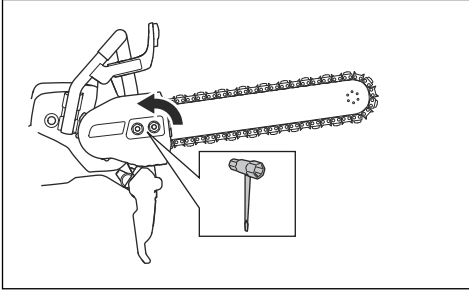
3. فك العجلة المسننة ذات الإطار (ج).
4. قم بتركيب العجلة المسننة ذات الإطار الجديدة (0.444 بوصة) على مجرى الخابور ذي السبع خدد (د) الموجود على المنتج.
5. قم بتركيب حلقة الصامولة والبرغي المركزي وغطاء نقل الحركة.
6. قم بتركيب غطاء نقل الحركة، وأحكم ربط صواميل القضيب يدوياً. أدر برغي شد السلسلة في اتجاه عقارب الساعة لإحكام ربط السلسلة الماسية.



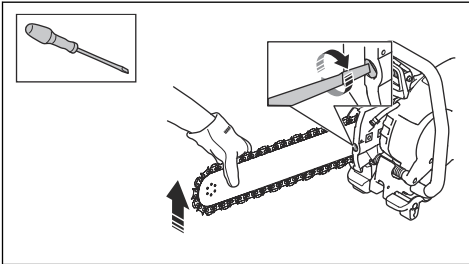
1. تحقّق من وجود حركة بين وصلة التشغيل وقضيب التوجيه. إذا كانت الحركة تزيد عن ½ بوصة/12 مم (أ)، فيجب إحكام ربط السلسلة الماسية.



2. فك صواميل القضيب باستخدام مفتاح الربط الحلقي الفكي. ثم أحكم ربط صواميل الذراع بيدك قدر الإمكان.



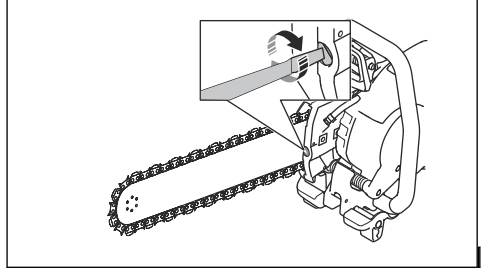
3. ارفع مقدمة قضيب التوجيه. اضبط الشد على السلسلة الماسية باستخدام برغي شد السلسلة. اربط السلسلة الماسية حتى تصبح محكمة الربط في مقابل الجزء السفلي من قضيب التوجيه. تأكد من أنه يمكنك سحب السلسلة الماسية بحرية باستخدام اليد، ومن عدم تدليها من قضيب التوجيه.



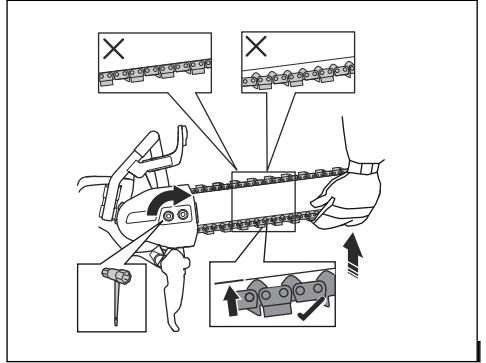
5. ربّ قضيب التوجيه والسلسلة الماسية على مسامير القضيب. قم بمحاذاة الفتحة الموجودة في قضيب التوجيه مع مسمار ضابط شد السلسلة الماسية. تحقّق من ملائمة وصلات التشغيل في السلسلة الماسية بشكل صحيح على العجلة المستننة ذات الإطّار. تحقّق من وضع السلسلة الماسية بشكل صحيح في الحز الموجود في قضيب التوجيه (ج).

6. تأكد من تحريك المصدات الموجودة على وصلات التشغيل إلى الأمام على الحافة العلوية لقضيب التوجيه (د).

7. قم بتركيب غطاء نقل الحركة، وأحكم ربط صواميل القضيب يدوياً. ادر برغي شد السلسلة في اتجاه عقارب الساعة لإحكام ربط السلسلة الماسية.



8. للحصول على الشد الصحيح للسلسلة الماسية، ثبت طرف قضيب التوجيه. ثم أحكم ربط صواميل القضيب باستخدام مفتاح الربط الحلقي الفكي. تأكد من أنه يمكنك سحب السلسلة الماسية بسهولة حول قضيب التوجيه يدوياً.



لضبط شد السلسلة الماسية

تحذير: استخدم قفازات واقية لمنع التعرّض للإصابات من السلسلة الماسية.

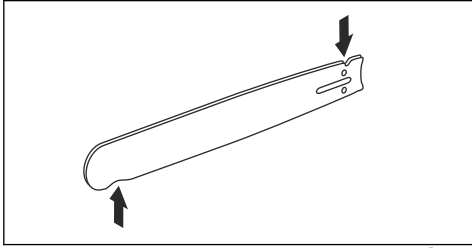


تحذير: يمكن أن تخرج السلسلة الماسية ذات الشد غير الصحيح عن مسار قضيب التوجيه، وتسبب في حدوث إصابات خطيرة أو الوفاة.

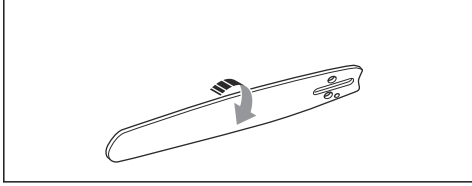


تصبح السلسلة الماسية أطول عند استخدامها. اضبط سلسلة المنشار بانتظام.

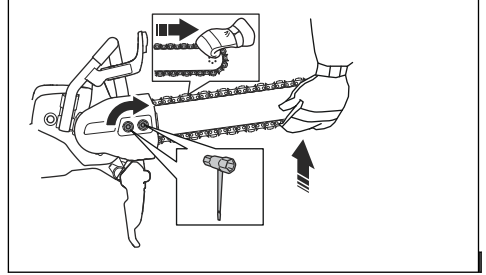
- افحص لمعرفة ما إذا كان طرف قضيب التوجيه خشناً أم شديد التآكل.



- حرك قضيب التوجيه يومياً لتمديد دورة حياته.

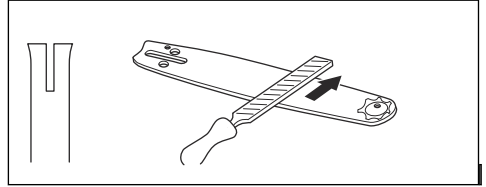


- 4. في أثناء رفع مقدمة قضيب التوجيه، استخدم مفتاح الربط الحلقي الفكي لإحكام ربط صواميل القضيب. تأكد من أنه يمكنك سحب السلسلة الماسية بحرية باستخدام اليدين، ومن عدم تديها من قضيب التوجيه.

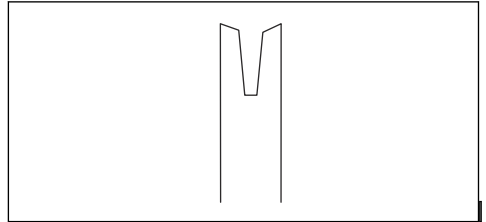


لفحص قضيب التوجيه

- افحص لمعرفة ما إذا كانت هناك نتوءات على حواف قضيب التوجيه أم لا. أزل النتوءات باستخدام مبرد.



- افحص الحز الموجود في قضيب التوجيه للبحث عن تآكل. استبدل قضيب التوجيه إذا لزم الأمر.



استكشاف الأخطاء وإصلاحها

المشكلة	الأسباب	الحل
لا يبدأ تشغيل المنتج.	سلك الطاقة مفصول أو تالف.	وصّل سلك الطاقة أو استبدله إذا لزم الأمر.
	تم تعشيق زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على مجموعة الطاقة.	أدر زر الإيقاف في حالات الطوارئ الموجود على مجموعة الطاقة في اتجاه عقارب الساعة لفضله.
لا تدور السلسلة الماسية.	شد السلسلة الماسية محكم للغاية. يجب تحريك السلسلة الماسية بسهولة حول قضيب التوجيه يدوياً.	اضبط شد السلسلة الماسية.
	لم يتم تركيب السلسلة الماسية بشكل صحيح.	تأكد من تركيب السلسلة الماسية بشكل صحيح.

المشكلة	الأسباب	الحل
مستويات الاهتزاز عالية جداً.	لم يتم تركيب السلسلة الماسية بشكل صحيح.	تأكد من تركيب السلسلة الماسية وقضب التوجيه بشكل صحيح. تأكد من عدم تلف السلسلة الماسية وقضب التوجيه.
	السلسلة الماسية معيبة.	استبدل السلسلة الماسية.
	وحدات تخمد الاهتزاز معيبة.	تحدث إلى وكيل خدمة معتمد.
يقطع المنتج ببطء شديد.	السلسلة الماسية غير حادة.	اقطع مواد غير صلبة، مثل الحجر الرملي أو الطوب.
	لا يضغط المُشغَّل بشكل كافٍ على المنتج أثناء التشغيل.	مارس مزيداً من الضغط على المنتج أثناء التشغيل.
تصبح السلسلة الماسية أطول عند استخدامها.	ضغط الماء منخفض جداً.	قم بزيادة ضغط الماء.
	درجة حرارة المنتج مرتفعة جداً.	
تنكسر السلسلة الماسية أو تخرج عن مسارها.	شد السلسلة الماسية غير صحيح.	اضبط شد السلسلة الماسية.
	تقطع شيئاً أصغر من أجزاء السلسلة الماسية.	استخدم أساليب العمل الصحيحة. راجع <i>أساليب العمل الأساسية في الصفحة 82</i> .
	لا يضغط المُشغَّل بشكل كافٍ على المنتج أثناء التشغيل.	مارس مزيداً من الضغط على المنتج أثناء التشغيل.

النقل والتخزين وطريقة التخلص من المنتج

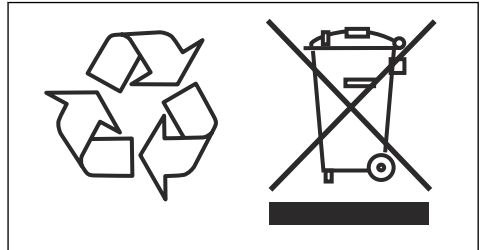
النقل والتخزين

- اربط المنتج بشكل آمن أثناء عملية النقل لمنع التلف والحوادث.
- احتفظ بالمنتج في منطقة مغلقة لمنع وصول الأطفال أو الأشخاص غير المعتمدين.
- احفظ المنتج في ظروف جافة وخالية من الصقيع.
- افحص المنتج بحثاً عن أي تلف تعرّض له أثناء النقل والتخزين.

التخلص

تشير الرموز الموجودة على المنتج أو تغليف المنتج إلى أنه لا يمكن التعامل مع هذا المنتج كنفائات منزلية. بل ينبغي إرساله إلى محطة إعادة تدوير مناسبة لاستعادة المعدات الكهربائية والإلكترونية.

من خلال ضمان توفير العناية الصحيحة لهذا المنتج، يمكنك المساعدة في التغلب على الأثر السلبي المحتمل على البيئة والأفراد الذي قد ينتج عن الإدارة غير الصحيحة لنفايات هذا المنتج. لمزيد من المعلومات التفصيلية عن إعادة تدوير هذا المنتج، اتصل بالبلدية، أو خدمة النفايات المنزلية، أو المتجر الذي اشتريته منه المنتج.



البيانات الفنية

البيانات الفنية

الموتور	
التردد العالي (HF)	الموتور الكهربائي
8800	أقصى سرعة لعمود الخرج، لفة/دقيقة
5,5	التشغيل على ثلاث مراحل، خرج الموتور - الحد الأقصى للكيلوواط
3	التشغيل على مرحلة واحدة، خرج الموتور - الحد الأقصى للكيلوواط
120-240	مرحلة واحدة، فولط
الوزن	
209,1	المنشار الآلي مع علبة الكابلات بدون معدة القطع، رطل/كجم
التبريد بالمياه	
نعم	تبريد الموتور بالمياه
نعم	تبريد معدة القطع بالمياه
6-1,5/21,8-87	ضغط المياه الموصى به، رطل لكل بوصة مربعة/بار
4,5 عندما تبلغ درجة حرارة المياه 15 درجة مئوية، و4,7 عندما تبلغ درجة حرارة المياه 59 درجة فهرنهايت	الحد الأدنى الموصى به لتدفق المياه، لتر/الدقيقة، كوارت/الدقيقة
Gardena النوع	فوهة التوصيل
انبعاثات الضوضاء ¹⁰	
110	مستوى طاقة الصوت، المقيس بالدبسييل (أ)
112	مستوى طاقة الصوت، المضمن بالدبسييل (A)
مستويات الصوت ¹¹	
99	مستوى ضغط الصوت في أذن المُشغِّل، دبسييل (أ)
مستويات الاهتزاز، a_{hv} ¹²	
2,7	المقبض الأمامي، م/م ²
2,1	المقبض الخلفي، م/م ²

مواصفات معدة القطع الموصى بها

سرعة السلسلة الماسية عند أقصى سرعة تشغيل للمحرك، قدم/ثانية / متر/ثانية	الحد الأقصى للعمق، بوصة/مم	ميل السلسلة الماسية، بوصة/مم	عرض جزء السلسلة الماسية، بوصة/مم	عدد أجزاء السلسلة الماسية	قضب التوجيه/ السلسلة الماسية
26/85	14/350	11.582/0.444	5.7/0.22	25	12 بوصة/بوصة 0.444

¹⁰ يتم قياس انبعاثات الضوضاء في البيئة كطاقة صوت (L_{WA}) وفقاً للمعيار EN 60745-2-13. الشك في القياس المتوقع 3 دبسييل (أ).

¹¹ مستوى ضغط الصوت وفقاً للمعيار EN 60745-2-13. الشك في القياس المتوقع 2 دبسييل (A).

¹² مستوى الاهتزاز وفقاً للمعيار EN 60745-2-22. تشمل البيانات المعلن عنها لمستوى الاهتزاز على تشتت إحصائي نموذجي (انحراف معياري) يبلغ 1,0 م/م². قيم الاهتزاز صالحة للتشغيل اليدوي.

سرعة السلسلة الماسية عند أقصى سرعة تشغيل للمحرك، قدم/ثانية / متر/ثانية	الحد الأقصى للعمق، بوصة/مم	ميل السلسلة الماسية، بوصة/مم	عرض جزء السلسلة الماسية، بوصة/مم	عدد أجزاء السلسلة الماسية	قضيب التوجيه/ السلسلة الماسية
24/79	400/16	9.525 / %	5.7/0.22	32	14 بوصة/ % بوصة
26/85	450/18	11.582/0.444	5.7/0.22	29	16 بوصة/0.444 بوصة

مجموعات مجرى الخابور لمعدة القطع المختلفة

السلسلة الماسية، بالبوصة	قضيب التوجيه، بالبوصة	العجلة المستننة ذات الإطار، البوصة	مجرى الخابور
يتم الشراء بصورة منفصلة			مزود بـ K 7000 Chain
0.444	0.444	0.444	7 خدد
%	%	%	9 خدد

بيان التوافق

بيان التوافق مع توجيهات المفوضية الأوروبية (EU)

نحن، Husqvarna AB، شركة، Husqvarna AB، SE-561 82 Huskvarna، SWEDEN، رقم الهاتف: +46-36-146500، نعلن بموجب مسؤوليتنا المنفردة أن المنتج:

الوصف	آلة قطع محمولة
الماركة	HUSQVARNA
النوع/الطراز	K 7000 Chain
الهوية	الأرقام المسلسلة من 2022 وما بعد ذلك

يمثل تماماً للتوجيهات واللوائح الأوروبية التالية:

التوجيه/اللائحة	الوصف
EC/2006/42	"بخصوص المعدات"
EU/2014/30	"بخصوص التوافق الكهرومغناطيسي"
EU/2011/65	"بخصوص تقييد المواد الخطرة"

وأن المعايير وأو المواصفات الفنية الآتية القياسية مطبقة:

EN ISO 12100:2010

EN 60745-2-22:2011/A11:2013

EN 55014-1:2017

EN 55014-2:2015

EN 61000-3-2:2014

EN 61000-3-3:2013

EN IEC 63000:2018

Partille, 2022-10-12

فريدريك ساندنج

مدير قسم البحث والتطوير

معدات نشر الخرسانة وتقيدها

Husqvarna AB، قسم الإنشاءات

مسؤول المستندات الفنية





www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本
원본 설명서
原始说明
الإرشادات الأصلية

1142144-94

Rev. B



2024-04-29